

738 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月13日(火) 午後2時35分

タイトル: 政府がからむとろくなことはない

TVの報道で、「日本で一番原子力の補助金という恩恵を受けたのは柏崎市である」とあった。

しかし、柏崎市は今、巨額の債務に苦しんでいる。なぜならば、交付金の使い道が法律によって箱ものに限定されているからだ。

箱ものは作ってしまうと、維持しなければならない。

工事や建設関係者にとってはおいしい話でも、それを使い続けなければならない地方公共団体は、時間とともに重い荷物を背負うことになる。

中央が税金で国民の資産を吸い上げ、利益を再分配するという考え方を変えない限り、日本は多重債務で破産する。

われわれ人間を多重債務から救う唯一の方法は、「市場の調整」だ。

社会主義の教育を受けると、商人を馬鹿にするようになる。

実際、ソ連ではそのような教育が行われていた。

商人は、「右から左に流すだけで金を儲ける」卑しい奴のような見方がはびこっていた。

しかし、実際にやってみるとわかるが、商売で儲けることは非常に難しい。会社時代、「千三」といわれ、もうけは、1000分の3だと教えられた。

もちろん割のよい仕事もあるだろうが、商売を成立させるのは大変である。

商品知識や市況に関する情報を入手できなければ話にならない。

作る人から、使う人にものを流すという調整の仕事は大変なのである。

ソ連は商売を軽視したために、物を作っても、流通に問題があり、石鹸がないと困っている市民のすぐそばに泊まっている車両の中に石鹸が放置されていたというようなことが頻繁に起きた。

もっともよいシステムは、「受容と供給」でものが動く自由市場である。

政治が金の使い道を決めていく度合が強ければ強いほど、無駄な出費が増える。

政府にカネがあまり渡らないようなシステムを作る必要がある。

減税である。

税金は 10%未満にせよ。

社会保障は、10%とし、民間が配給できるようにせよ。

政府がからむとろくなことはない。

739 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 14 日(水) 午前 3 時 48 分

タイトル: 感動した OCR ソフト

ABBYY FineReader 11 Professional Edition という OCR のソフトは素晴らしい。

<http://finereader.abbyy.com/professional/>

OCR とは、スキャナーで読み込んだ画像に含まれる文字を読み取って文字データに変えてくれるソフトである。

まだロシア語テキストからしか試していないが、書籍からの読み取りならば、ほぼ 100%間違いなく読み取る。

これまで過去約 20 年間、幾多の他社製品を使ってきて、読み取り誤差に苦しんできた。

本当に感激ものだ。

各国語に対応している。

画像が縦横逆になっても、完璧に自動補正し、読み取ってくれる。

定価は 160 ドルくらいだが、ソースネクスト経由で 9800 円で購入した。

印刷物のデータ化に関する仕事をしている方にぜひおすすめします。

740 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 14 日(水) 午前 5 時 36 分

タイトル: われわれは究極の勝ち組である

「勝ち組」と「負け組」という言葉があるが、聖書では、クリスチャンは勝ち組、ノンクリスチャンは負け組である。

なぜならば、イエスが「わたしは世を征服した」と宣言されたからだ。

イエスは、ご生涯において律法を完全に守り、しかも、十字架にかかって人々の罪を贖われた。

アダムが失敗したテストに合格して、世界を手に入れられた。

だから、イエスは勝ち組の祖先である。

信仰によってイエスにつくわれわれは、それゆえ、勝ち組である。

ノンクリスチャンは、生まれながらの状態のままなので、アダムの子孫であり、アダムがエデンの園において、世界の獲得に失敗したので、負け組の祖先になった。

だからどんなに金持ちになり、権力者になり、世界を支配したとしても、人生が終わった後に、永遠の刑罰を受けて、永遠に「無一文」になるので、負け組である。

今、クリスチャンのほうが貧乏で無力に見えるのは、この 200 年間、ディスペンセーションナリズムという教えによって「クリスチャンがどんなに努力してもこの世は変わらない」と信じてきたからだ。

聖書において「この世はサタンに支配されている」と言われているのは、ノンクリスチャンだけである。

クリスチャンは、サタンの支配から贖いだされたので、サタンの傘下にはいない。

むしろ、サタンをコントロールする立場にいる。

パウロは、ローマのクリスチャンに「神はあなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださる」と言った。

われわれには、サタンを粉碎する権威がある。

だから、われわれが祈り、活動すると、サタンは次々と粉碎されていく。

神の国とは契約であり、契約の中に入るものはすべて神の国の住民である。

そして、その住民が行った仕事も神の国の中に入る。

なぜならば、人の仕事は、人の延長だからだ。

われわれの意志にしたがって動かすことができれば、それも神の国に入っている。

われわれが車を運転すれば、車は神の国の中に入っている。

悪魔に仕える人が車を運転すれば、それは、彼の言いなりになるので、悪魔の国の一部である。

われわれが一国の軍隊を動かす権力者になれば、その軍隊は神の国の一部になる。

だから、パウロは、「被造物も神の子の現れを待ち望んでいる」と言ったのだ。

われわれが、被造物を利用することによって、被造物が神の国に入るからだ。

神の国に入ることを「復活」という。

だから、われわれが仕事をして、財産を所有すればするほど、神の国は広がり、万物の復活が完成に近づくことになる。

だから、クリスチャンは富も権力も権威もどんどん身に付けなければならないのだ。

われわれが豊かになることは、神の国の発展であり、「地を従えよ」の成就である。

われわれこそが、究極の勝ち組であり、キリストとともに勝利者である。

741 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月14日(水) 午前10時21分

タイトル: イルミナティからロックフェラー系が続々脱退

本日付の板垣氏のニュースレターによると、

2011年8月末にロックフェラー財閥打倒のために欧州ロスチャイルド総帥ジェイコブ・ロスチャイルドにバックアップされた57か国会議において、国際金融秩序を混乱させたとして告発、追及を受けた国際金融機関などのトップが、イルミナティから続々脱退しているという。

その中には、富士ゼロックスの小林陽太郎元社長・会長、朝日新聞の船橋洋一前主筆、日本銀行の西村清彦副総裁の名前もある。

57か国会議は、世界で20万人を告発、逮捕拘禁、処分すると宣言している。

すでにイルミナティから脱退した人々のリストがニュースレターに載っている。転載禁止なので読みたい場合は、ご自分でニュースレターをご購読ください。

以上から判断すると、ロスチャイルドが、ロックフェラーの息のかかった人間をパージしているということなの

だろう。

ロックフェラー閣が排除されたからといって、イルミナティが悪魔の組織であることには変わりはない。

ロスチャイルドそのものに神の手が働くように祈らねばならない。

P.S. 悪魔に従うと、人生の最後の最後ですべてパーになるのだ。96歳になって、それまで骨を折ったすべての仕事が無しの見えるのを見るとは今デイビッド・ロックフェラーはどんな気持ちだろうか。

742 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月14日(水) 午後4時22分

タイトル: 天国の門は、死後にくぐるものではない

<Q>

マタイ 18:18は何を教えてくださいか。

<A>

マタイ 18章

そのように、これらの小さい者のひとりが滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこころではない。18:15 もしあなたの兄弟が罪を犯すなら、行って、彼とふたりだけの所で忠告しなさい。もし聞いてくれたら、あなたの兄弟を得たことになる。18:16 もし聞いてくれないなら、ほかにひとりふたりを、一緒に連れて行きなさい。それは、ふたりまたは三人の証人の口によって、すべてのことがらが確かめられるためである。18:17 もし彼らの言うことを聞かないなら、教会に申し出なさい。もし教会の言うことも聞かないなら、その人を異邦人または取税人同様に扱いなさい。18:18 よく言うておく。あなたがたが地上でつなぐことは、天でも皆つながれ、あなたがたが地上で解くことは、天でもみな解かれるであろう。

文脈を読むと、罪を犯した兄弟をどうすべきかという話がまずあります。

1. 彼とふたりだけの所で忠告しなさい
2. ほかにひとりふたりを、一緒に連れて行きなさい
3. もし彼らの言うことを聞かないなら、教会に申し出なさい
4. もし教会の言うことも聞かないなら、その人を異邦人または取税人同様に扱いなさい

その後で、「あなたがたが地上でつなぐことは、天でも皆つながれ、あなたがたが地上で解くことは、天でもみな解かれるであろう」とありますから、

明らかにテーマは、

「人をクリスチャンとして受け入れるべきか否か、の基準」です。

そして、「教会の言うことを聞かないで罪を犯し続ける人を除名にせよ」と教えています。

ですから、教会は天国の門の鍵を握っており、地上でつながらば、天でもつながれている、すなわち、地上で教会がその人を受け入れれば、その人は天でも受け入れられ、永遠の命を受けるが、地上で教会が拒否すれば、その人は天においても拒否され、永遠の命を失うということを教えています。

自分の罪を執拗に悔い改めず、犯し続け、教会の言うことも無視し、除名された人は、永遠の命を失っていることは明らかです。

天国の門は、死後にくぐるものではなく、現在くぐるものです。

743 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月14日(水) 午後4時55分

タイトル: 世界に出て行って世界を栄光化せよ

神は、「地を従えよ」とアダムに命令された。

本来、アダムが一定期間神に完全従順にしていれば、アダムは栄光化され、永遠の命を受けたはずだ。

被造物もそれに伴って栄光化され、永遠の命を受けたはずだ。

アダムから生まれる人類全員が最初から栄光化された状態で生まれ、完全な人生を送ることができたはずだ。

全世界は、祝福と繁栄と栄光と幸福に満ちていたはずだ。

アダムは、栄光と祝福を世界中に広めるために、エデンの園から出て、その子孫は全世界に広まって各地で神的文明を築き、すべての土地を祝福したはずだ。

そして、アダムから始まった文明は世界を支配し、世界中が神を賛美し、楽園となったはずだ。

そしてその世界の栄光化が完成した時点で、人類も世界も「永続する状態」に変化したはずだ。

しかし、アダムは失敗した。

そのため、子孫も失敗し、永遠の呪いを被った。

神は世界の栄光化を達成するために、イエス・キリストを地上に使わされて、アダムができなかった使命を果た

された。

つまり、人間の頭として神のテストに合格し、永遠の命を受ける資格を得られた。

だから、イエスは復活され、今も生きておられる。

われわれは、本来ならばアダムが達成しなければならなかった理想の出発点に今立っている。

アダムがエデンの園から世界に出ていくはずだったように、われわれはエデンの園化から世界に出て、世界を神の栄光の場として、そこに神的文明を築くべきだ。

744 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月16日(金) 午前0時23分

タイトル: 神の導きにしがってバビロンから出よう

(1)

マッカーサーは、フリーメイソン 33 階級であり、来日直前に「わたしは、フリーメイソンの道徳を日本に広めるために行く」と述べた。

戦後日本は、マッカーサーによってフリーメイソン化された。

日本人が、愛国心を失ったのは、フリーメイソンが愛国心を嫌うからだ。

戦後日本は、マッカーサーによって「フリーメイソンの世界政府」の中に組み込まれた。

これこそが、戦後日本のすべての現象を説明する鍵である。

キリスト教そのものも、フリーメイソン化された。

クリスチャンが「反天皇」で「反日本」であるのは、フリーメイソン化されたからだ。

戦後日本人が、モンスター化しつつあるのは、フリーメイソン化されたからだ。

GHQ が教育勅語を捨てさせたがったのは、日本をフリーメイソン化するのに邪魔だったからだ。

フリーメイソンの神はルシファーである。

フランスのフリーメイソンからプレゼントされた米国の自由の女神は、イシュタルという「カナンの神」であり、それゆえ、米国によって占領されたことは、カナンの神によって支配されたと同義である。

つまり、戦後日本は、「逆・出エジプト」を強制されたのである。

アメリカによって、カナン化された。

日本国憲法は、「カナンの憲法」である。

ロスチャイルド・イルミナティがフリーメイソンを支配し、そのフリーメイソンが日本を支配した。

(2)

ロスチャイルドは、自分の会社に「ニムロデ」という名前を入れているように、自称「ニムロデの子孫」である。

ニムロデとは、バベルの王で、バベルの塔を建てた。

その後バビロンの神モロク、バアルと神格化された。

すかして見ると、千円札の野口英世の右目は、裏の富士山の頂上と重なって、「三角形と目」となる。ピラミッドは、フリーメイソン・イルミナティにおいて、バベルの塔を意味する。

ロスチャイルドが推進してきた、シオニズムとは、「聖書の成就」ではなく、「バベルの塔の成就」である。

ロスチャイルドが建国したイスラエルとは、聖書の神の国ではなく、バビロンの国、カナンの国である。

ロスチャイルドが作った国連の祈祷施設が、ルシファー・トラスト社（現・ルシス・トラスト社）によって管理されていたのは、国連の目的が、世界のルシファー化にあるからである。

http://www.cremationofcare.com/illu_molech.htm

(3)

アメリカの実質とは、牛の頭を持つ神として描かれるモロクへの礼拝であり、われわれが価値を置いてきた、ハリウッドは、イシュタルが光を掲げているコロンビアピクチャーズに象徴されるように、悪魔のプロパガンダである。

<http://www.youtube.com/watch?v=4-UwVKKTvc&feature=related>

アメリカの福音派の教会は、指導者のビリー・グラハムやパット・ロバートソンらが、フリーメイソンであることは明らかであり、それゆえ、悪魔に先導されているがゆえに、滅亡の運命にある。

実質、ロスチャイルドのシオニズムである「ディスペンセーションナリズム」をほとんどの教会が信じており、今のキリスト教は、根底的には悪魔教である。

その証拠に、悪魔教のアリスター・クロウリーの教えと同じものを、クリスチャンは信じている。

クロウリーは、著書の中で次のように述べました。

- ・汝がしようとすることをなせ。これが法のすべてだ。
- ・愛は法である。
- ・すべての男女はスターである。

http://www.popsubculture.com/pop/bio_project/aleister_crowley.html

今、教会で教えられているものと同じです。

聖書そのものも、ウェストコットとホートによって写本からすり替えられており、根は深い。

(4)

結論として、現代世界は、あらゆる側面において、「バビロン化」「カナン化」されている。

ここから抜け出すには、聖書の教えを徹底して学び、自分を聖めることしかない。

本当の礼拝ができる場所は、残されていないのだから、気づいたわれわれがそれを開始するしかない。

既存の体制に受け入れられようとしても無駄である。

アブラハムのように、孤独になることを恐れず、ただ神の導きにしがたってバビロンから出よう。

745 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月16日(金) 午前9時56分

タイトル: 音楽業界や映画業界を支配しているのはバビロンの神

小さな事なのですが

以前から気になっていた事です。

ポップスやアイドル歌謡曲の

歌詞(思想)です。

(マンガ、ゲーム、娯楽映画、アニメヒーローの考え方も)

"自分を信じて"

"夢を捨てずに"

"愛と(自分と同じ)仲間を信じて"

富井様のおっしゃる

クロウリーの言葉そのものです。

神様の教えの逆です。

この自己中心的思想が
老若男女に、蔓延しています。
(モンスター化)

確かに、若い時には
自分自身の能力や
自我、野心に因る
向上心と成長は、有益なものだと思われま

しかし、これは
多かれ少なかれ
矛盾、挫折、失敗に行き着かなければなりません。

この時、
それでも無理矢理、この道を
押し進み続ける者は、
この世で、能力に応じて成功する様です。

しかし、わずかの人達は
考え方を改め、
神様を求め始める様です。

イエス・キリストの受けた
荒野での悪魔の誘惑に
似ている様に思います。

しかし、ほとんどの人達は
熱くも冷たくもなく
この世を、テレビやPCの前で
過ごしてしまうのかも知れません。

まさにそのとおりですね。

キリスト教をヒューマニズムと誤解して、教会が悪魔化しています。

自分の野心（「夢」と言われる）を追求していくことを奨励しますが、その影には、魂を売り渡すことが行われています。

音楽業界などに入る際に、いろんな悪魔の罠が用意されており、それにはまって自滅する人々が多いです。

途中で気づいて、「罨があるぞ」と訴えると、マイケル・ジャクソンやジョン・レノンのように殺されます。

総合的に、映画や音楽業界を支配しているのは、「バビロンとカナンの神」であり、世界の悪魔化を促進している
るので、それに合わない人間ははじかれます。

746 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月16日(金) 午後6時13分

タイトル: 生き延びたいなら、自分を捨てる

松本人志が「テレビが面白くなくなった理由は視聴者のレベル低下」というタイトルで語っている。

<http://www.youtube.com/watch?v=bHzwiuU4rqI>

なんでもそうだが、「自分の命を救おうとしたら、それを失い、それを捨てるものは、それを得る」という御言葉が適用できる。

芸術家が、「売れること」を考え出したら、その芸術は死ぬ。

芸術家とか学者とか牧師とか神学者は、「食べていく」ことを考えたらだめ。

イエスにならって、「自分を捨てる」こと。

自分を捨てないで、生き延びたいなんて虫のいいこと考えているようでは、まだまだ。

TVがつまらなくなったのは、日本の行き詰まりを示している。

日本人全体が生きることを第一に考えるようになってしまった。

「～させてもらう」という言い方。

お釣りを渡すときに、店員がおつりが落ちないように手をかざす。

できるだけ、相手を怒らせないように、相手を不快にしないように、と努力することは間違いではないが、本質まで失うようになると、自分を殺すようになる。

TVの元凶は、視聴率を過剰に気にすること。

分単位で視聴率を気にするから、つまらなくなる。

本当に理解する人は少数でいいのだ。

そして、番組はその少数に焦点を当てる。

そうすれば、他の人々は、その少数の人々をまねる。

プロというのは、一段高いところにいて、一般人を引っ張るからこそ存在意味がある。

今のように人の顔色を窺って、合わせてばかりいるようではプロの意味がない。

TV だけではなく、日本の将来は、「生き延びたいなら、自分を捨てろ」という逆説を受け入れられるかどうかにかかっている。

747 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 17 日(土) 午後 4 時 43 分

タイトル: 悪魔の支配から日本が解放されるように心を尽くして祈ろう

http://www.youtube.com/watch?v=PSYMz1qkGTE&list=PLBE24D7281467AD47&feature=view_all

これは、リチャード・コシミズ氏の興味深い講演です。

「ユダヤ裏社会は、ずいぶん前から綿密な計画を立てて 311 を実行した。東電や政府の中に彼らの仲間がいる。…」

そうとしか考えられません。

その目的は、欧米の覇権が東アジアに移動することを阻止するため。

日本の国力を落とすことによって、この流れを止めようとしている。

米国から信用が流出し、日本に流れ込まないように、原発事故を起こした。

まさにそうだと思います。

地震後、AC の同じ広告が繰り返し繰り返し流れた。

不思議に思った方も多いただろう。

あれは、おそらく子宮頸がんワクチンを接種させるためだ。

このワクチンは、断種成分が入っているとしてつとに有名だ。

原発事故と並んで、がん保険の宣伝。

全部、セットなのだ。

地震から津波、原発事故、全部セット。

日本の弱体化のため。

なりふり構わぬ攻撃だ。

幸い、2011年半ばころに、57か国会議が開かれて、ロックフェラーの完全失脚が明らかになった。

だから、この「スクラップ・アンド・ビルド」作戦も今は過去となった政策なのかもしれない。

しかし、われわれは、ロスチャイルドがロックフェラー一派の放逐の手を緩めないように祈ろう。

ロックフェラーの追い出しが終了したら、今度は、ロスチャイルド自身の零落を祈ろう。

悪魔の支配から日本が解放されるように心を尽くして祈ろう。

749 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月18日(日) 午前3時59分

タイトル: われわれが祈れば世界は変わります (削除要請)

不確実な情報が入っていたので、削除をお願いします。

「逮捕状」が出ているかどうかはまだ確認できませんでした。

ただ、逮捕への圧力があることは確実です。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月18日(日) 午前4時07分

タイトル: ジョージ・ソロスについてはロシア政府から逮捕状が出ています

すでにお伝えしたジョージ・ソロスについてはロシア政府から逮捕状が出ています。

George Soros Arrest Warrant Issued by Putin 24-01-2012 Reuters, Tom

<http://www.youtube.com/watch?v=HA8706wnofA>

751 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月18日(日) 午前5時13分

タイトル: プーチンが世界政府を否定

プーチンが、ミュンヘンで、ニュー・ワールド・オーダーに反対の演説をした。

http://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=Hr5GxN3C8uw#t=250s

=====

一極支配モデルは、現代世界においては、受け入れられないだけでなく、不可能でもあります。

なぜ不可能かという点、現代世界において、一人の人間では、軍事的・政治的・経済的資源は十分ではない。

それだけではなく、もっと重要なことですが、そのモデル自体が、基礎において欠陥があるからです。

現代文明にとって（そのようなモデルを支える）道徳的基礎はありませんし、存在できないのです。

一極支配になって結果はどうだったのでしょうか。

一方的かつ頻繁な非合法活動では、いかなる問題も解決しませんでした。

新しい悲劇と新しい緊張を作り出したただけでした。

… 犠牲者の数は各段に増大しました。

今日、われわれは、国際関係において、ほとんど無制限の権力の行使を目撃しています。

これにより、世界は、永遠の対決という深淵に落ちつつある。

…

われわれは、国際法の原理に対する軽蔑が拡大しているのを目撃しています。

各国の法的基準は、実際のところ、ある国の法制度にますます近づいています。

その国家とは、もちろん、米国であります。

それは、あらゆる面で、国境を踏み越えています。

こんなことを誰が望んでいるのでしょうか。

それによって誰が幸せになりますか。

国際関係においてますます、いわゆる政治的なご都合主義に基づいて、つまり、現在の政治的風潮に基づいて、問題を解決しようとする姿勢が現れているのをわれわれは目撃しています。

これは、もちろん、きわめて危険です。

結局のところ、すべての人から安心感を奪います。

なぜならば、国際法とは、すべての人を守る岩壁のようなものだからです。

もちろん、そのような政治は、軍拡競争を刺激します。

その中で多くの国が、大量破壊兵器を入手しようとするでしょう。…

=====

つまり、米国の一極支配が確立した結果、米国が横暴になりはじめ、他国の国境を越えて内政干渉したり、戦争を仕掛けたりしていると。

このため誰も安心感を持ってなくなっており、このままこういう状況が続けば、それぞれの国が核兵器を手に入れて対抗しようとするだろうと。

世界政府などといものに対する幻想を打破してくれました。

752 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月18日(日) 午前6時39分

タイトル: いのちには、いのち

<http://news.goo.ne.jp/topstories/nation/39/a6bc3cfd04aa8e2041d9e7209ccad873.html>

自分の子を2人育児放棄して餓死させた母親に懲役30年判決。

いい傾向だ。

でも、まだ甘い。

死刑です。

故意の殺人だから。

死刑以外に神が満足されることはありません。

「いのちには、いのち」

753 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月19日(月) 午前9時47分

タイトル: KONY2012の支持者達は反キリスト世界政府論者

KONY2012支持者達がどんな人物かを描いたビデオ。

これで、KONY2012がどのような目的を持っているかわかる。

<http://www.youtube.com/watch?v=dLeQcHRcFN8>

人口削減、つまり、殺人を犯す人々が、どうして正義のために戦うことができますか???

754 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月19日(月) 午前10時21分

タイトル: ロスチャイルドのロックフェラー狩りが進行中?

1. ビル・ゲイツ逮捕か?

=====>

◆ 連日、欧米超エリートに対する捜査情報が相次いでいる

《2012/3/5号 VOL.165》

ペンタゴン上層部やMI6の人間によると、米連銀が発行する米ドルを基軸通貨とした従来の国際金融システムを延命するために工作を続けていたパパブッシュやヘンリー・キッシンジャー、マイクロソフト創業者ビル・ゲイツが、先週アメリカ当局に拘束され、追求を受けているという。この動きは、前号で報告した通り、米財務長官ティモシー・ガイトナーが2月24日に一時拘束され、尋問を

受けた際に、司法取引に応じて当局側に明かした数々の情報が引き金となっている。

ガイトナーは保身のために彼が知りえる事実を次々と暴露し、最終的には『自分もオバマも、ジョージ・H・W・ブッシュ（パパブッシュ）の指示で動いている』と証言。ガイトナーの証言を受けて、次に尋問されたパパブッシュが『マイクロソフト社のビル・ゲイツが、新しい金融システムのために準備されていたコンピュータ網のソフトに40種類以上の横領を可能にするカラクリを構築した』と証言したために、芋づる式にビル・ゲイツにも捜査の手が及んだのだという。

毎週のように驚くべきニュースがフルフォード氏より寄せられます。今週は、ついにビルゲイツが拘束されたようです。

先日ウィンドウズ8の危険性を掲載したばかりですが、絶妙なタイミングでのグッドニュースとなりました。

フルフォード氏曰く、世界経済が崩壊した後の金融システムとして違法な取引を可能にするプログラムを構築していたようです。これに関連し、キッシンジャーも拘束されたようです。いずれも、パパブッシュ（ジョージ・H・W・ブッシュ）の暴露により発覚したとのこと。

つまり、ブッシュも既に逮捕、拘束されていたのです。芋づる式に犯罪者が次々と摘発されているのです。

<http://www.news-us.jp/article/255776268.html>

<=====

2. ティモシー・ガイトナーも？

FOX 財務長官ティモシー・ガイトナー容疑者（日本語字幕版）

<http://www.youtube.com/watch?v=A6X6S9qiL-s>

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/28670190.html

3. どうやらロスチャイルドのロックフェラー狩りが本格的になってきたようです。

ロックフェラー系戦争屋が絶滅するように祈りましょう！

ロックフェラーの逮捕が終われば、こんどは、ロスチャイルド自身の逮捕を祈りましょう。

755 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月19日(月) 午前10時33分

タイトル: 東日本大震災は人工地震テロだと思う人が78%—自然地震

<http://www.news-us.jp/article/258428024.html>3.11

東日本大震災は人工地震テロだと思う人が78%—自然地震

756 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月19日(月) 午前10時37分

タイトル: JP モルガンも内部告発！358人目

JP モルガンも内部告発！世界の金融機関辞任劇、ついに358人目へ！HSBC や UBS も含め、世界的金融崩壊が近い？

<http://www.news-us.jp/article/258242111.html>

やっぱり、本格的になってきたようです。

757 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午前2時04分

タイトル: 神の裁きがきたのか？——イルミナティの逮捕

(1) 田村珠芳氏の知り合いに八咫鳥がいるそうです。

===== >

国際情勢に詳しい田村珠芳氏の知り合いにも、八咫鳥のメンバーがいるようです。

表向きは SP への格闘指導を行なう一般人ですが、実は本名が無いという。

世界広しと言えど、プーチンを殴れる諜報機関は八咫鳥くらいでしょう。

何度も書いているように、プーチンの頬にあざのような物ができたのは八咫鳥の謀略にプーチンが猛抵抗したから、と田村氏は主張しています。

皇室直系なので、プーチンですらも逆らえないという訳です。

<http://www.news-us.jp/article/257150385.html>

<=====

八咫鳥がやったかどうかはわかりませんが、以前にも申しましたように、最近、政治家が青タンを作ったり、眼帯をしたり、顔にけがをしたりということが多い。

これは、明らかに圧力でしょう。

(2) NHK が 311 において同時に 3 つの地震が発生と報道。

=====>

NHK の番組で「3.11 では 3 か所で異なる地震が発生した」と報道されたようです。

世界支配者としては何としても隠したがっていたはず。これは報道規制解除のサインかも？

翠川教授：「今回の場合非常に大きな地震で大きく揺れたところが（地図を指しながら）この 3 箇所であると。」

ナレーション：「大きな地震波の発生源は 3 箇所。最初に発生したのは宮城県沖です。そのおよそ 30 秒後 2 箇所目で地震波が発生。更におよそ 30 秒後茨城県北部の沖合で地震波が発生しました。大崎市を襲った 2 度の揺れは宮城県沖の二つの地震波に対応します。一方、茂木町の揺れは 3 回目の地震波の影響によるものでした。複数の地震波が間隔を置いて到達することで長く激しい揺れが襲いかかった東日本大震災。」

安さん：「震災当日私は東京にいて本当に今まで経験した事の無い揺れを感じのですが、強い揺れは茨城沖あたりで起きた地震が伝わってきものだったんですね。」

今回のサイエンス Z E R O は 3. 1 1 の巨大地震が 3 箇所の異なる場所で 30 秒毎に発生した大きな揺れによる複合地震であった事を認めた事になります。

<http://d.hatena.ne.jp/gyou/>

<=====

同時に 3 つの巨大地震が連続して発生するのは、ありえない。

これが、5 分にもわたる長時間の地震の理由だった。

しかも、アメリカのラジオ番組で、マグニチュード 9.0 が 5 分続く、と予言。

<http://www.youtube.com/watch?v=DZJHsoFhXeA>

あらかじめ予言を出すことによって、「運命論」「無力感」を与える策略なのでしょう。

(3)

次々と逮捕者が出ています。

いよいよ、神がわれわれの祈りに応えてくださり、裁きを実行してくださることになったようです。

でも、逮捕だけで、釈放されて終わりなら、単なる茶番です。

自由にされることによって悪魔はさらに暴れるかもしれません。

祈りによって、永遠の底知れぬ穴に投げ込みましょう。

758 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午前7時12分

タイトル: 東日本大震災は人工地震テロだと思う人が78% (訂正)

東日本大震災は人工地震テロだと思う人が78%

<http://www.news-us.jp/article/258428024.html>

に訂正してください。

759 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午前7時46分

タイトル: もはやバビロンを出るアブラハムの段階に来ていると思う

既存の体制が今、神の裁きを受けつつある。

それは、バビロン化しており、キリスト教界も巻き込まれた。

なぜならば、ロスチャイルド・イルミナティは、キリスト教界にも工作員を送り込んで、「世界宗教」の中に取り込もうとしてきたからだ。

だから、プロテスタントとカトリックの共同訳とか、宗教合同の動きがさかんであった。

われわれは、教えが異なるのに一致する必要はないのだ。

2つの教会の教えが異なる場合、

1. どちらかが間違っているか。
2. どちらも間違っているか。

しかない。

両方とも正しいということは、まずない。

とくに、現代のプロテスタントで、ポスト・ミレを唱えると、排除される。

20世紀初頭まで主流派であったポスト・ミレが排除される。

そして、バルトだの、教会成長学だの、フロイト心理学だの、ディスペンセーションナズムだの、進化論だの、輪廻転生だの、異端の教えばかりが受け入れられる。

つまり、墮落したのだ。

聖書の御言葉を嫌って、真理を嫌って、虚偽を愛するようになっている。

だから、裁かれるのだ。

私は、説教壇から、もしくは、家庭集会、インターネットを通じて、これまで何回も主張してきた。

それに対する反応は、どうだっただろうか。

まず所属教会は、追い出そうとした。私は穏便に退職しようとしたのだが、免職にしようとした。

私がいったい何の罪を犯したからなのだろうか。

理由がないため、結局、追い出すことはできなかった。

権力をかさききて、好き放題などできるわけがないではないか。

必ず神は報復される。

正義のために報復される。

今、私は、既存の教会に何かを期待することはできない。

自浄能力はない。

友人が会ってほしいというので、ある教会の牧師と会った。

まず握手すらしようとしな。ただ手を開いたまま差し出すだけで、握ろうとしな。

話しは雑談ばかりで、具体的にこちらを批判するでもない。

「私は、難しい話は頭が痛くなってねえ。ハーザー誌でも、だいたい神学の論争など読まないんですよ。」

つまり「理屈などどうでもいい。聖書的であるかなんてどうでもいい」という今の風潮をそのまま表したのだ。

このように終始コソコソしているから、相手にならないのだ。

堂々と議論したらどうだ。

できないからコソコソするしかない。

そして、信徒に向かっては相変わらず「世の終わりは近い」と連呼する。

まったく何の根拠もないのに。

悲観論ばかり繰り返されて、クリスチャンに力が出るはずもない。

だから、総じて言えば、教会は死につつある。

聖書から離れて自分勝手な「予言」を繰り返すならば、死ぬ。

残念ながら、私は、既存の教会には期待していない。

おそらく私がそこに加わるならば、組織に大きな論争が起きて、追い出されるのが関の山だろう。

そのようなマイナスの努力をするくらいなら、バプテスマのヨハネのように、荒野で叫ぶほうがずっと効果的だ。

もはや町の中（既存のシステム）には聞く耳を持つ人がいないからだ。

町は、バビロン化している。

もはやバビロンを出るアブラハムの段階に来ていると思う。

（出ない人を非難するつもりはまったくありません。それぞれの選択の自由を重視しますので。それから、すべての教会がことごとく墮落しているかどうかはわかりません。まじめにやっておられる牧師もいらっしゃるでしょう。そこまで批判するつもりはありません）

調和を取る段階は過ぎたように思える。

タイトル: 山口組資産凍結・経済制裁! ロックフェラー完全終了のお知らせ

=====

2012年02月24日 11:04

【速報】山口組資産凍結・経済制裁! ロックフェラー完全終了のお知らせーアメリカ属国支配の終焉は近い

米財務省は23日、国境をまたいで人身売買や薬物取引で利益を上げているとして、指定暴力団山口組の篠田建市=通称・司忍=6代目組長(70)とナンバー2で弘道会会長、高山清司被告(64)を金融制裁の対象に指定した。

...

日米がロックフェラーやロスチャイルドの支配を完全に逃れられれば、あとは欧州で未だに踏ん張っているバベリスト・バチカンを粛清するだけです。

FRB支配者との和解、6兆ドル米国債事件、ベルルスコーニ逮捕。
世界支配者の没落を浮き彫りにするニュースの連続。

今引き起こされている欧州危機や日本財政破綻危機、原発、地震、放射能・・・
そういった事件が全て些細なものとなる日が近づいてきたようです。

※ 2/28 追記

フルフォード氏がムーパルで
「山口組の件はブッシュの子分によるもの」と言っていました。
ブッシュがロックフェラーを潰すのか?
もはやアメリカ内部ですら内部抗争が激化しているようです。

いずれにせよ、売国ネットワークの1つが潰えたのは大きい。

<http://www.news-us.jp/article/253806964.html>

=====

ブッシュがロックフェラーを潰す???

つまり、内部対立。

バベルの塔と同じですよ! みなさん!

バベルの塔は最後どうなりましたか?

互いに言葉が通じなくなった！

最後は神の裁きによって分裂して、一つのことできなくなる。

協力関係はみな断ち切られる。

悪魔は一人ひとりになれば弱い。

神が全部潰されるでしょうね。

私は、すでにお知らせしたように、何週間前かに、礼拝の中で、「これは私の戦いである。私があなたがたの先頭に立つ」と言われた聖書記事を読んだ。

そして、「ああ、いよいよ始まるのか」と思った。

そのとおりのことが今進行しているではないですか。

祈ればかなう！

祈りましょう！

761 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午前8時21分

タイトル: 至福千年期の到来

ロックフェラーもロスチャイルドもいなくなって、山口組もいなくなれば、政治家が自由に行動できる。

もはや暗殺を恐れる必要もない。

となれば、一番期待できるのは、これまで彼らに潰されてきた藻などの自然エネルギーや、常温核融合による、フリーエネルギーです。

製造や営業、移送にかかるコストが劇的に下がる。

そうなれば、至福千年期の到来です。

今後、千年間は最後の千年として祝福の時代が続く。

そして、今や日本が世界の中心となりつつある。

教育もロックフェラーから解放されるから、進化論の嘘もバレるでしょう。

われわれは虚偽とプロパガンダから解放される。

私の次の作戦は、人々からこれらの洗脳を解除して、正しい聖書的な教えを信じるようになることです。

そのために、さらに祈って、神の御業を推し進めていきたいと思います。

762 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午後0時43分

タイトル: イヴリンとダヴィド・ロスチャイルドが第三次世界大戦を引き起そうとしている

板垣氏の情報によれば、ディビッド・ロックフェラーとともに戦争によって金を儲けてきたイヴリン・ロスチャイルド(英国ロンドン分家、ロンドンNMロスチャイルドを引き継ぎ、後に、ダヴィドに引き渡す)とダヴィド・ロスチャイルド(仏パリ家当主、ロンドンNMロスチャイルド社長)が、欧州ロスチャイルド総帥のジェイコブ・ロスチャイルドに対

して、相続問題をきっかけに反ジェイコブ派を作り、欧州金融危機を再燃させる攪乱要因になる危険があるという。

第3次世界大戦で大儲けしようと策動しているともいわれる。

このため、今後、世界争乱が激しくなる恐れがあり、油断できない。

イヴリンとダヴィド・ロスチャイルドが戦争を引き起こさないように祈ってください。

そして、最終的にはロスチャイルド家が零落するように。

763 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月20日(火) 午後6時56分

タイトル: 官僚を直接われわれが選挙で選べるようにしたらいい

ビートたけしのTVタックルを見ていると、本当に官僚という人々は、心底腐ってしまったと思う。

私は、強権を発動して、官僚制度を解体、根本から作り替える必要すら覚える。

増税をして、カネを集め、それを自分の天下り先を作るために流用する、というのはテロであって、正常な自分の職務ではない。

たとえ法律を犯していなくても、根性という点で、公僕にはふさわしくない。

官僚の墮落を防止する方法として、事務次官クラスは、直接国民が投票で選択できるようにしたらどうかと思う。

どの業界でも人事権を握る者が支配者なのだから、政治家が官僚をコントロールできないのであれば、官僚を直接われわれが選挙で選べるようにしたらいい。

764 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月21日(水) 午前11時07分

タイトル: 名誉やお金を欲しがらば政治家とか事業主になるべき

(1)

芸能人で占いにひっかかって洗脳されるケースがときどきある。

占いとは、サタンの働きであり、サタンの最終的目的はその人の全人的支配なのであるから、きわめて危ないことをしていることになる。

占い師の目的は、その芸能人を支配して、自分に貢がせることだろう。

新興宗教も占いのようなもので、その究極的な目的は、支配である。

騙されたら、身ぐるみすべてはぎとられる。

一日でも早く抜けることだ。

足のちりを払って逃げ出すべきだ。

(2)

クリスチャンは一匹狼ではない。

教会に属している。

目に見えない教会に属している。信仰し、クリスチャンになったら、目に見えない一つの教会に所属することになる。

この教会は、人種や民族に関係なく集まる統一したからだである。

しかし、目に見える教会にも所属する。それが、地方教会である。

われわれは、近くの教会の会員になるべきだ。

目に見える教会は、目に見えない教会の一部を構成している。

目に見える教会の機能は、人間の独善に陥りやすい性質を克服することにある。

間違った教えに騙されないためにも、正しい教会に属するべきである。

(3)

残念なことに、今、教会そのものが人を利用するようになっている。

「奉仕」という名の無賃労働。

1987年に香港に行ったときに、中国人のために活動している伝道師に会った。

その人にある先生を紹介され、高田馬場で会った。彼は、ソ連伝道をしているという。それで、通訳が必要だと。

幸い、自分の知識が役立てばいいかと思って、ソ連に聖書を運ぶ活動に参加した。1980年代後半に何度かハバロフスクのクリスチャンに聖書や礼拝用音楽機材を運んだ。

日本に来たソ連の伝道者の講演会の通訳をした。

その日本人牧師があるとき私にこう言った。

「僕は、他の教会で奉仕をするときにお金は受け取らないことにしている」と。

これは、暗に「無料奉仕をせよ」と言っているようなものだ。

結局、こういった人々は、クリスチャンに利益を与えることに関心がないのだ。

これはどこからくるかという、イエスご自身をそのように扱っているからにほかならない。

同じ信仰に属するクリスチャンに対して、その奉仕の代価を「喜んで」払うのが普通のクリスチャンである。

なぜならば、聖霊がそのようにすることを喜ばれるからだ。

聖霊は、クリスチャンが豊かになることを望んでいる。

だから、聖霊に満たされているクリスチャンは喜んで他のクリスチャンを助ける。

クリスチャンを助けたくないとか、牧師や伝道師を支援したくないという心はどこから来るかという「敵意」

である。

心の奥底が生まれ変わっておらず、聖霊に支配されていないから、「出し惜しみ」をし「クリスチャンを利用しよう」とする。

だから、私は、こういった牧師と出会うにつけ、驚愕する。

「どうして、聖霊を受けていながら、クリスチャンを利用しようとするのか？」

どうして、他人を利用して自分の栄光を吹聴するのか？

到底理解できなかった。

それで、別れることにしたのだが、とにかく、今の教会の牧師には、こういう人が多い。

私は言いたい。

もし、自分の栄光がほしいなら、伝道とか牧会とかやめて、政治家にでもなり、名誉を受けてください。

お金が欲しいなら、事業を始めてください。それは非合法ではないから。

自分の牧会とか伝道の仕事を通じて、本来の目的ではないものを追求するなら、それは、あなたにとって呪いとなり、永遠の刑罰に帰結しますよ。

聖霊を受けて、聖霊に完全に支配されてください。

そうすれば、他の人々に「喜んで」利益を与えるクリスチャンになれるでしょう。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月21日(水) 午後11時16分

タイトル: 同士討ちを始めた陰謀家たち

以下引用します。

=====

逮捕に関する情報 ゲイツ、ガイトナー、ブッシュ、キッシンジャー - 必読

署名者: ミスター・エド

日付: 2012年3月1日木曜日

2012年3月1日木曜日

私は、お偉いさんから許可をもらってこれを「みんなが知るべきこと」として掲示します。
数人の高官たち及び情報源「ウサギの巣穴」によると、この情報は中継されて私の手に届いた。

まだ確認されていない噂がある。 識別力を用いてください。

我が国の「トラブルの中にいる」連邦財務省の役人ガイトナーは、拘留され、現在、保護拘置中である。 尋問の過程で、ガイトナーは、ジョージ・ブッシュ Sr.によるすべての窃盗未遂罪を明らかにした。それは、世界的規模の決済と、PPの分配と関連している。

尋問の中でジョージ・ブッシュ Sr.は、ビル・ゲイツのチームが、口座のハッキングをコンピュータでコントロールする犯罪にかかわっていると暴露した。そのソフトウェアに、40個を超えるトラップ・ドアが発見された。そのドアを通じて、盗まれた資金は、ブッシュ Sr やオバマ、その他の人々のオフショア口座に入金されるようになっていた。これらは、ホワイトナイト・コンピュータ・エキスパートとギャラクティック・アシスタンスによって発見され、塞がれた。

ビル・ゲイツは、この問題について不快な対決をするために、中国に飛行機で移送された。
「ビル・ゲイツは現在、逮捕・保護拘置されている」と言われている。 30を超える反逆罪で告発されたと言う。さらに「処理を妨げる赤いボタンの管理権を持っているので、ビル・ゲイツは、RVを遅らせている張本人である」とも言われている。

「ヘンリー・キッシンジャーが、暗い陰謀家族の多くとともに逮捕されている」とも言われている。
暗い陰謀家族は、パニックに陥っており、互いに攻撃し合っている。 彼らは、互いを殺すと脅し合っていて、それこそ、彼らが保護拘置下に置かれている1つの理由である。

いつもと同じように、この情報はプリンの上に記されており、いつでも変更される可能性がある。

<http://www.rumormillnews.com/cgi-bin/forum.cgi?read=232176>

=====

766 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月22日(木) 午後4時42分

タイトル: 競争にさらすべきだ

東電が料金の値上げを要請。

しかし、東電には、無数のファミリー企業があって、そこに幹部役員が天下りする形になっている。

つまり、官僚のマネをしているわけだ。

こういった構造がある限り、いくら値上げしてもきりが無い。

問題は、「競争がないこと」。

競争がない企業や団体は、やがて、無数の利権団体がフジツボのように付着することになる。

これは人間の性であって、このようなものを自浄努力で変えることは不可能だ。

どうしたらよいかというと、

1. クリスマンになること。
2. システムを変えること。

だ。

1.

心が新しくなって、聖書の世界観を受け入れるようにならない限り、「神を恐れる」ということがないわけだから、好き勝手なことをやる。

人間は、チャンスがあれば、ずるいことをするし、やってはならないことをする。

なぜならば、アダムの子孫だから。

カントの哲学の基本は「人間信頼」である。

神を除いても人間だけで道徳を作ってもうまくやれるというのが彼の考えだ。

しかし、聖書では、「心ははなはだしく陰険であり、それは治らない」と書いてある。

人間の生まれながらの心、理性、良心に頼ることは絶対にできない。

だから、われわれの活動は、まず「回心」を求めることだ。

回心といっても、ディスペンセーションナリズムへのそれではない。

ディスペンセーションナリズムでは、聖書が換骨奪胎されている。

罪の心が聖書の中身すら変えてしまった。

こんなグループに所属しても、救われるわけがない。

聖書的キリスト教を信じることである。

2.

システムを変える必要がある。

官僚制度は、独占企業と同じ、競争がない。

だから、どんなに増税を繰り返しても際限がないのだ。

競争させて、「自分の身から出た錆の責任を取らせる」システムにしなければならない。

東電も同じ。

送電線を解放して、電力を作った企業が電気を格安で供給できる体制にしない限り、東電の独占は続く。

既得権益というのは、時間が来れば腐る。

腐れば、切除する以外にはない。

それをそのままにしておくことは、神が宇宙を支配しておられる以上、不可能なのである。

どっちみち、滅びるのが確実であれば、早いほうがいい。

遅くまで伸ばすと、致命的になる。

官僚制度も、東電も、はやめに解体して、競争にさらすべきだ。

767 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月22日(木) 午後4時55分

タイトル: 心の包皮を切り捨てることを説かない宗教は邪道である

聖書的キリスト教と、グノーシスの対立は、この世界の思想的対立の基本である。

それは、

「割礼を伴う宗教」対「割礼なしの宗教」の対立である。

男性性器は、人間を象徴する。

頭と体がある。

割礼とは、包皮を切り捨てることであり、イスラエルでは8日目に割礼が施され、晴れてイスラエルの契約のメ

ンバーになれた。

異邦人は、「無割礼」の者と呼ばれた。

包皮を切り取ることは、人間が悟りを得ることを象徴する。

皮をかぶった状態は、「悟りのない状態」である。ものごとがぼんやりとしか理解できない。

われわれは、イエスを信じて、契約の中に入ると、聖霊によって悟りが与えられる。

この悟りとは、ノンクリスチャンが得るようなものと質的に全く違う。

それは、「神からの知恵」であって、ノンクリスチャンが自分の頭で考えだしたものではない。

聖霊による悟りが無い限り、人間は、聖書を読んでも理解できない。

聖書を霊的に理解できるためには、「心の割礼」を受けなければならない。

聖書の宗教とは、「聖霊によって生まれ変わって心がまったく変わらない限り人間はだめ」という教えであり、

グノーシスとは、「人間は生まれ変わりなしでも、そのまま知識を得るだけで救われる」という教えである。

「教育によって救われる」とする共産主義の考えもグノーシスである。

グノーシスの「知識をメシアとする」教えでは、根本的な解決はまったくない。

仏教など他の宗教を信じていても解決がないのは、すべてグノーシスだからだ。

「悔い改め」を必要としない教えだから、解決はない。

すべて「そのまま救われる」という教えは邪道である。

心の包皮を切り捨てることを説かない宗教は邪道である。

768 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月22日(木) 午後8時43分

タイトル: 悪人は生き残ることはできません

イルミナティが、どうやら同士討ちを始めたようですが、この騒動が始まる1週間ぐらい前に、礼拝の中で、「これは私の戦いである」との御言葉が示されました。

神がわれわれの代わりに戦ってくださると確信できました。

なぜそのように確信できたかというと、

米国やイルミナティの連中はバビロンの宗教を信じているからです。

バビロン=カナンであり、カナン人は、バビロンの神イシュタルを信じていました。

今、レディー・ガガは、イシュタルを自称しています。

つまり、米国の文化がカナン化しているのです。

ですから、聖書がカナン人の征伐であったわけですから、われわれも現代のカナン人を征伐できると考えたのです。

聖書では、「あなたがたの敵に恐慌を送る」とあります。

今、ブッシュらは、パニックに陥っているそうです。

互いに殺し合いをはじめる恐れがあるので、保護拘置されたそうです。

まだ、確固とした情報を入手したわけではないですが、一連の流れは、けっして虚報ではないと思います。

世界の構造が大きく変化しているのでしょう。

これは、300年単位の変化でしょう。

そして、もし人々がキリスト教の必要性にまで気づいてくれれば、2000年単位の大変革になるでしょう。

私が、1986年にラッシュドゥーニーの著作と出会って、ここまで導かれたのは、イルミナティを倒して、その後、聖書に基づく社会を建設するためであると考えています。

ベンジャミン・フルフォードの白竜会のようなヒューマニズムの団体では、最終的な解決にはなりません。

聖書によって世界を改革するのでない限り、また0からやり直すことになるでしょう。

祈れば変わる。

どんな権力者でも、われわれがイエスの御名によって祈るならば変わる。

悪人は生き残ることはできません。

769 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月22日(木) 午後8時59分

タイトル: 日本が自分の真の姿を見るときが来る

1.

これまで日本を支配してきた人々、つまり、ジャパン・ハンドラーは、デイビッド・ロックフェラーのバックアップがないので、糸の切れた凧のようになっているそうです。

これからは、日本は解放されて、自由にエネルギーを手に入れることができます。

すると、エネルギーの負担が劇的に減るので、産業界は活気づくでしょう。

たとえば、榎本藻は、オーランチオキトリウムの40倍の石油を作ることができるそうです。

日本が産油国になる。

こういうのも、これまではキッシンジャーとデイビッド・ロックフェラーが禁止していたため、実現しませんでした。

今は、正統的なジャーナリスト、たとえば、板垣英憲のような人々も、イルミナティ・フリーメイソンから情報を得ているといっています。

ベンジャミン・フルフォードなどのいわゆる「キワモノ」だけではなく。

ですから、だんだん表と裏の世界の区別がなくなってきた。

これまでなんとしてでも小沢一郎を倒そうとしてきたデイビッド・ロックフェラーが失脚したので、マスコミも小沢を違った扱いかたをしてきた。

本当に、日本が解放され、人々が進化論や共産主義の福祉国家などの嘘に気づくように祈ります。

2.

もう一つ、重要なのは、日本人が自分のことを理解することです。

日本は世界で最初のキリスト教国だった。

日本人は、契約の民であった。

それが忘れ去られている。

もう一度、回復する必要がある。

日本人が出自を理解すること、これも私のミニストリの一つにあります。

日本文化や神道を作った秦氏は、キリスト教徒でした。

しかも、ユダヤ系でした。

だから、日本文化とは、ユダヤ系キリスト教です。

つまり、聖書的キリスト教の直系の子孫ということになります。

日本が自分の真の姿を見るときが来るでしょう。

これが、至福千年紀の始まりとなるでしょう。

770 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月23日(金) 午後4時53分

タイトル: 国は福祉から手を引け

国会中継とか見ていると、どうしてこれだけ頭がいい人々が集まっているのに、「大きな政府」がダメだとわからないのか、本当に不思議である。

「消費税を上げないと福祉が成り立たない」。

福祉が成り立たないのは当然である。

なぜならば、国は事業に向いていないからである。

あの理想福祉国家と言われたスウェーデンですら、福祉制度が崩壊しているという。

20%以上を取っても、やっていけないのである。

税金が足りないからダメなのではない。

システムそのものがダメなのだ。

事業に向いているのは、「信賞必罰」が徹底している組織である。

市場という修羅場を生き残ることができる企業だけが事業を行うことができる。

「税金で経営する役所」が手を出してはいけない世界なのだ。

国がやってよいのは、裁判所、警察、軍隊、その他である。

聖書では、国は「義のしもべ」と呼ばれている。

国が存在するのは、正義を確立するためである。

人々の世話をするためではない。

この福祉国家という「世話をする国」という概念は、共産主義である。

まだ歴史としては、100年もたっていない新しいシステムである。

イルミナティ FRBのお金によってイルミナティのルーズベルトが始めたシステムである。

だから、イルミナティが今崩壊しているのだから、福祉国家のシステムも崩壊すべきだ。

(2)

イルミナティの理想とは、「全員が幸せになる社会」である。

しかし、聖書の理想とは、「規則を守る人が幸せになる社会」である。

だから、聖書の社会において、格差は発生する。

遵法的な市民には手厚く報いるが、違法的市民には厳しい罰が下る。

対応に温度差があつてこそ、文化も発達する。

今のTVがつまらなくなっているのは「全員にいい顔をしようとするから」である。

こんなぬるま湯の中でよいものが作れるはずがない。

スポーツが面白いのは、優勝する人もいれば、ビリケツになる人もいるからである。

全員が年功によって横綱になる相撲など誰が見たいか。

(3)

聖書では、一般的な福祉と特殊な福祉がある。

一般的とは、落穂拾いと、手で畑に入って食べる権利である。

農民は、収穫の際に落ちた穂を拾ってはならなかった。それを貧しい人のために残さねばならなかった。

また、畑の十分の一を貧しい人のために刈り取ってはならなかった。

さらに、餓死者を防ぐために、畑の中に入って手で実をとってもよかった。

籠を用意してはならなかった。

すべての個人や組織が十分の一を貧しい人のために解放するようになれば、社会全体に十分に福祉は行き届くのである。

特殊的とは、教会が行うものである。

教会は、誰が福祉を受けるべきであるかを審査しなければならなかった。

「おせっかいばかりする、おしゃべりなやもめ」には福祉を与えなかった。

神に頼る信仰的なやもめには教会が支援した。

特殊な福祉の場合は、信仰が基準となる。

無律法な人には支援はない。

(4)

このように、福祉に国家が介入することはない。

国は福祉から手を引け。

それは、越権行為だ。

771 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月24日(土) 午前11時08分

タイトル: 役人にカネをできるだけ渡さないシステムを作れ

がれきの問題について下記のビデオで興味深いことを橘氏が提案している。

<http://www.mopal.jp/mopal-new/index.php/emergency>

鉄の需要があるのだから、鉄屑業者に自由にながれきを処理させれば鉄関係はすぐに片付くと。

そのとおり。

政府がサービス組織として無能なのは、官僚機構という「手続きを実質よりも重んじる」体質があるからだ。

災害後に、支援物資が届くのが遅れた。

なぜ遅れたかという、「被災地からの要求を待って送っている」と。「被災地が必要ないものを送ってかえって迷惑になってはいけない」と。

それで、支援に必要な物品と数量を確認するだけで時間がかかっている。

こういう作業は、業者にやらせればいいのだ。

被災地への支援に関して、自由に商売させる。

代金は、被災者のサインや身分証明一つで政府が代払いする。

業者は、金が儲かるとわかれば、どんどん勝手に仕事をする。

義捐金も半年とか1年たっても渡らない。

役所は「本人確認と渡すのに時間がかかる」と。

これも、一人引出す限度額を設定したカードを渡して、銀行から引き出せるようにすればいいのだ。

役人を派遣して一人ひとりに手渡ししたら時間がかかるのは当然ではないか？

とにかく、役所とか役人はサービスに向いていない。

そういう「費用対効果を最大にする」という発想においては、民間に劣る。

このような「向いていないこと」を役人にさせて、費用ばかりかかって、赤字にするような馬鹿馬鹿しい、体制をいつになったら改めるのか？

役人にカネをできるだけ渡さないシステムを作れ。

できるだけ、民間がやるシステムに変えるべきだ。

タイトル: アメリカがギリシアをしのぐ個人当たり世界一の借金国に

上院議員ジェフ・セッションズ（アラバマ州）は、一人あたりの負債額を比較した図を公開した。

http://cc.org/blog/new_debt_chart_shows_us_percapita_debt_higher_greece

ここで、アメリカがギリシアやアイルランド、イタリアをしのぐ個人あたりでも世界一の借金国であることが明らかになった。

今後の予想予算。

2013年 3.8兆ドル。

2022年 5.8兆ドル。

これから10年間で使うお金：47兆ドル。

これでも、福祉国家がシステムとしてダメだと分からなかったら相当な馬鹿です。

773 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月24日(土) 午後8時37分

タイトル: 中央銀行制度とは奴隷のシステムである

ロスチャイルドが作ったシステムは、国を銀行の奴隷にするシステムである。

これによって、国はロスチャイルドの言うことを聞くようになる。

だから、ロスチャイルドは、自由に国々を戦争させることができた。

どうやって奴隷にするかというのと、借金させることである。

聖書に「借主は貸主の奴隷である」とある。

じゃあ、どうやって国はロスチャイルドに借金するのか。

紙幣発行権を与えることによってだ。

FRBは、印刷した紙幣を、市中に流れている国債と交換することによって、紙幣の流通量が決定する。

つまり、紙幣を渡して、市中銀行からその額面と同じ額の国債を買い取る。

中央銀行が国債を保有することにより、中央銀行が国に金を貸すことになる。

この保有した国債には金利がつくから、国は中央銀行に対して金利を払い続ける。

こうやって、中央銀行は国の奴隷主となり、国にいろいろと命令することができる。

FRB は私立銀行カルテルであるから、米国政府は、私立銀行家の奴隷である。

米国とは FRB の株主であるロスチャイルド等の奴隷である。

では、ロスチャイルドは国に貸すほどのお金を持っているのか、それだけの価値を国に与えているのか、ということになると「ノー」だ。

なぜならば、国債と引き換えに渡す紙幣とは、不換紙幣であり、単なるインクと紙でしかないからだ。

1 枚 3 円でできる紙が 100 ドルの値の国債と引き換えられ、しかも、それに金利がかかる。

ロスチャイルドは、米国に何も提供していないのだ。

中央銀行制度とは、ロスチャイルドが作り上げた驚くべき奴隷のシステムである。

774 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 26 日(月) 午前 11 時 19 分

タイトル: こういう人が増えれば日本もしっかりと自立できる

<http://www.youtube.com/watch?v=An2ZF41JK4c&feature=related>

この女性は、よく勉強しています。

こういう人が増えれば日本もしっかりと自立できる。

776 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 26 日(月) 午後 3 時 48 分

タイトル: 福祉国家はイルミナティの体制だ (ゴミ取りました)

毎年 40 兆ずつ借金が増えている。

すでに個人資産 1400 兆円のうち 1000 兆円が国債となって使われた。

だから、あと 10 年で、もはや借りることができなくなるらしい。

このように、個人資産が (1) 税金によって、(2) 負債によって、食いつぶされる体制。

これが、福祉国家である。

まさに悪魔の体制である。

神はアダムに地を支配させたのである。国にではない。

王様はあくまでもクリスチャンであるアダムだ (まだ墮落していないので)。

聖書の理想的体制とは、「クリスチャン個人が生産活動をして地を従えること」である。

それをサポートするために国がある。様々な団体、組織がある。

会社は、われわれクリスチャン個人が神の国を建設するために存在する。

カント・ヘーゲルのヒューマニズムが作り出した「地上を歩く神」としての国家は、われわれ個人から奪い、戦争に駆り立て、奴隷にする悪魔の組織になった。

福祉国家には、「福祉」という名前がついているが、それは、われわれの福祉のためではない。

それは、搾取の隠れ蓑である。

福祉国家を作ったのが、スターリンの友、F・ルーズベルトだったことを忘れてはならない。

ルーズベルト以降、1 ドル札にピラミッドと目が現れたことを忘れてはならない。

福祉国家とは、イルミナティの悪魔の体制だ。

この 10 年間の間に、福祉国家をつぶせるかどうかカギだ。

しかし、まだ国民は「官僚がサービスできる」と誤解している。

まだ歴史が 100 年にもならないこの制度がずっと昔から続いていると錯覚している。

増税は、「失敗している組織に投資する」ということで、ほとんど無駄。

「全員が幸せになる社会」っていう共産主義の幻想を捨てて、自己責任、格差を許容する大人にならないと、結局は自分の首を絞めることになる。

777 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月26日(月) 午後7時21分

タイトル: 知恵がないとやられてしまう

政府の借金がどうして増えるかというと、銀行に貸出先がないからだ。

国内の景気がよくないから、投資ができない。

銀行にとって一般預金者の預金は負債である。だから、そのままにしておくと負債が積もる。

それで、貸し出し先を国債の購入に求めることになる。

預金者のお金がどんどん国債に変わる。

政府が破たんすると、国債が暴落するので、預金者の預金も消えてなくなる。

将来が不安だから使わないようにしようとため込んでも、消えてしまうなら、使ったほうがいい。

TV タックルに出てくる嘉悦大学の高橋氏によると、郵貯は預金者への利払いでじきに破綻するという。

「国債に頼るから駄目だ」というので、運用すると、これまた怖い。

われわれが収めた日本の年金は運用の失敗で消えたという話がある。

酒屋組合の年金が消えたのも同じ手口だそうだ。

つまり、絶対破綻することが確実な証券に手を出させて、ゼロにする方法があるらしい。

酒屋さんは、国の年金も、組合の年金も同じ手口で、アメリカに盗まれてしまった。

繰り返して言うが、相場の世界は、インサイダーの世界。ユダヤ人が作ったいろんな盗みの手法がある。

投資のために自分の財産を預けることは恐ろしいことだ。

やはり、土地とか金とかの実物で保管するしかないのか。

本当にユダヤ人に上納するシステムが隔々にまで張り巡らされているおそろべき世界になってしまった。

知恵がないとやられてしまう。

778 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月26日(月) 午後10時01分

タイトル: 崩壊しつつあるユダヤ金融資本

http://www.youtube.com/watch?v=a9trUBM8baU&list=PLA719FA516BDD0E90&feature=plpp_play_all

崩壊しつつあるユダヤ金融資本。

779 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月28日(水) 午前11時49分

タイトル: 日本がモーセになるには

(1)

以下天皇陛下の終戦の詔勅です。

今読むと本当に事態の本質が見えてきます。

つまり、日本の戦争は、イルミナティとの戦いであったということがわかります。

=====

*現代語訳:

『余は、深く世界の大勢と、帝国の現状をかえりみて、非常措置をもって事態を收拾しようと欲し、ここに忠実にして善良なる汝ら臣民に告げる。

余は帝国政府に、米英中ソの四国に対し、そのポツダム宣言を受諾する旨、通告させた。

そもそも、帝国臣民の安寧をはかり、万国が共存共栄して楽しみをともにすることは、天照大御神からはじまる歴代天皇・皇室が遺訓として代々伝えてきたもので、余はそれをつねづね心がけてきた。先に米英の二国に宣戦した理由も、実に帝国の独立自存と東アジア全域の安定とを希求したものであって、海外に出て他国の主権を奪い、領土を侵略するがごときは、もとより余の志すところではない。しかるに、交戦状態はすでに四年を過ぎ、余の陸海軍の将兵の勇敢なる戦い、余のすべての官僚役人の精勤と励行、余の一億国民大衆の自己を犠牲にした活動、それぞれが最善をつくしたのにもかかわらず、戦局はかならずしも好転せず、世界の大勢もまたわが国にとって有利とはいえない。

そればかりか、敵国は新たに残虐なる原子爆弾を使用し、いくども罪なき民を殺傷し、その惨害の及ぶ範囲は、まことにはかりしれない。この上、なお交戦を続けるであろうか。ついには、わが日本民族の滅亡をも招きかね

ず、さらには人類文明そのものを破滅させるにちがいない。そのようになったならば、余は何をもって億兆の国民と子孫を保てばよいか、皇祖神・歴代天皇・皇室の神靈にあやまればよいか。以上が、余が帝国政府に命じ、ポツダム宣言を受諾させるに至った理由である。

余は、帝国とともに終始一貫して東アジアの解放に協力してくれた、諸々の同盟国に対し、遺憾の意を表明せざるをえない。帝国の臣民の中で、戦陣で戦死した者、職場で殉職した者、悲惨な死に倒れた者、およびその遺族に思いを致すとき、余の五臓六腑は、それがために引き裂かれんばかりである。かつ、戦傷を負い、戦争の災禍をこうむり、家も土地も職場も失った者たちの健康と生活の保証にいたっては、余の心より深く憂うところである。思うに、今後、帝国の受けるべき苦難は、もとより尋常なものではない。汝ら臣民の真情も、余はそれをよく知っている。しかし、ここは時勢のおもむくところに従い、耐えがたきを耐え、忍びがたきを忍び、それをもって万国の未来、子々孫々のために、太平の世への一步を踏み出したいと思う。

余はここに、国家国体を護り維持しえて、忠実にして善良なる汝ら臣民の真実とまごころを信頼し、常に汝ら臣民とともにある。もし、事態にさからって激情のおもむくまま事件を頻発させ、あるいは同胞同志で排斥しあい、互いに情勢を悪化させ、そのために天下の大道を踏みあやまり、世界の信義を失うがごとき事態は、余のもっとも戒めるところである。

そのことを、国をあげて、各家庭でも子孫に語り伝え、神国日本の不滅を信じ、任務は重く道は遠いということを読み、持てる力のすべてを未来への建設に傾け、道義を重んじて、志操を堅固に保ち、誓って国体の精髓と美質を發揮し、世界の進む道におくれを取らぬよう心がけよ。汝ら臣民、以上のことを余が意志として体せよ。』

<http://www.geocities.jp/kunitama2664/daitoua0815.html>

=====

今まで、イルミナティの時代が続いてきた。

だから、見えなかった。

しかし、神が今、われわれをその呪縛から解放しようとしておられる。

だから、各方面から真実探求の動きがでてきた。

不思議なことに、三田村武夫氏の『大東亜戦争とスターリンの謀略—戦争と共産主義』は、私が読み始めたころに、同時にいろんな人が言及しはじめた。

戦後長い間、絶版になっていた本である。

日本がいかに共産主義イルミナティに騙されて、戦争に引きずり込まれ、そして、敗戦したかがわかる。

(2)

今仕事で翻訳をしている。

ちょうど太平洋戦争における米ソ、中国と日本の関係に関する歴史書である。220 ページ訳し、残り 10 ページである。

これを読んで、この戦争の本質が次の点にあることが分かった。

すなわち、『アジアの解放を目指した日本』が、スターリンとルーズベルトという悪魔によってはめられて悪役を演じさせられ、正義の味方面をした米英ソによって、むちゃくちゃなことをされて敗れた」ということである。

よくアメリカ人が、「日本は大陸を侵略したから、米国が罰として禁輸したのだ」という理屈を言うが、米国は、日本が北方で戦っていたときは、ずっと日本に物資的に支援していたのだ。とくにロックフェラーは対日石油輸出でもうけた。

日本が南方に転じると、自分たちの利権が脅かされるので、腰を上げた。

A 級戦犯なるもの、「平和への罪」なるものが、いかに悪魔的であるかお分かりだろうか。

悪魔は「誘っておいて、悪事をなさしめ、その後、それを責める」者である。

スターリンの計画は、隠れ共産主義者ルーズベルトが死んだためにとん挫した。

ルーズベルトが生きていたら、日本は米ソで分割され、ドイツのようになっていただろう。

トルーマンというどうしようもない下劣な犯罪者が、不思議にも日本のために働いた。

日本はそれゆえ分裂から守られた。

(3)

昭和天皇の次のお言葉は、真実である。

「先に米英の二国に宣戦した理由も、実に帝国の独立自存と東アジア全域の安定とを希求したものであって、海外に出て他国の主権を奪い、領土を侵略するがごときは、もとより余の志すところではない。」

私には、これがモーセとだぶる。

モーセは、民を解放しようとして、逆に殺人を犯してしまった。

それから 40 年間荒野に引きこもって羊の世話をした。

善意が善意として受け取られず、かえって汚名を着せられた戦後日本の 70 年間。

今こそ真実を明らかにし、真の犯罪者がイルミナティ共産主義者にあったことを広く世間に知らしめなければな

らない。

そして、次こそが、真の解放である。

イルミナティから世界を解放してこそ、日本は本当にモーセになることができる。

780 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月28日(水) 午後0時19分

タイトル: 日本では誰がプーチンの役割を果たすのか

リチャード・コシミズ氏が言うように、プーチンが大統領選挙で勝ったことは非常に大きな意味がある。

つまり、イルミナティの言うことを聞かない人間がロシアを支配するということだ。

残念ながらリビアはイルミナティに取られたが、シリアは持ちこたえた。

これからイルミナティに反旗を翻す国々が増えれば、イルミナティの世界支配は完全にとん挫する。

日本では誰がプーチンの役割を果たすのか。

橋下とは思えない。

誰だろうか。

祈って待とう。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月30日(金) 午後1時08分

タイトル: 世界の国民よ、目を覚まそう！

今の消費税論議を見ていると、まずはじめに

「福祉国家はいいものだ」という前提から出発している。

「国が、国民の面倒を見ることは素晴らしい」と。

福祉国家とは、それまでは教会や家族、地方の共済組合がやっていた両親や子供、兄弟、親戚、貧困者への福祉を、国が代わりにやるようなシステムである。

つまり、「なんでも俺がやる」という国が「神様面」したシステムなのである。

それでどういう結果になるかというと、

1. 無駄が増える、効率が悪い
2. 国の借金が増える
3. 家族や地方の絆が破壊される
4. 国の都合の良い人間が作られる

・・・

いいことがないのだ。

なぜこんなシステムが出来たかというと、国を利用して権力を集中させたいからである。

全部を支配して、思い通りにしたい悪魔が背後にいる。

福祉国家をアメリカで 1920-30 年代に始めたイルミナティは、悪魔の組織である。

イルミナティは同時に、キリスト教をも再編した。

ユニオン教会とかユニオン神学校とか、「ユニオン＝統一」を目指す教えは、究極的には世界政府に行き着く。

実際、世界教会会議とか世界なんとか協会というものの背後に必ずイルミナティがいる。

義務教育制度では、共産主義が称賛される。

第二次世界大戦史の授業は、「米英ソ」が悪者の「日本」を懲らしめましたというストーリーだ。

そして、「二度とこんな悲惨な戦争をしないために、国連を作りました」と。

実際は、国連を作るためにあえて戦争を悲惨にしたのだ。

原爆やじゅうたん爆撃を通じて。

キリスト教の再編、義務教育制度による共産主義教育、そして、福祉国家。

全部ワンセット。

やつらは総合的に攻撃している。

これを理解しないといつまでたっても解決はない。

消費税を上げてどうする？

消費税を上げて 20%になった国々は財政が健全化したか？

ノーだ。

問題は、政府にカネがないということではなく、システムがおかしいのだ。

なぜそこに気づかない？

なぜいつまでも盲目なのか？

このまま、この福祉国家のシステムが続けば、全世界は借金まみれになり、いかなる福祉も実現せず、ただ単に世界政府の連中が権力を増し加え、そして、家族や地方文化は破壊されていくのだ。

世界の国民よ、目を覚まそう！

783 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 3 月 30 日(金) 午後 1 時 50 分

タイトル: いっしょに戦いましょう！

昨日で翻訳は終わりました。

お祈りいただいた皆様に感謝いたします。

本来ならば、こういう仕事はしないで、福音の仕事に集中したいのですが、神様の導きと考えると世俗の仕事をしています。

これまで翻訳の仕事で回ってきた内容はけっこう自分のミニストリと関係がありました。

「ロシア・ウクライナにおけるユダヤ人迫害史」とか「第一次世界大戦ロシア諜報史」とか今回の「第二次世界大戦における連合国と日本の関係」とか。

きっと神様が私に仕事を通じて学ばせようとしたのでしょう。

幸い翻訳を評価していただき、官庁からは仕事が入札抜きで続くと仲介業者から言われています。

私の人生の目的は、世界の本当の構造を見極めて、そこに働くサタンの謀略をたたき潰し、世界を神中心の楽園、エデンの園にすることです。

嘘や偽りをすべて見抜いて、物事の本質だけを抽出するために努力しています。

無駄な治療をしなくてすむからです。

自分を騙したい人は、騙されるでしょう。

そして、自分の人生を無駄にするでしょう。

しかし、われわれは、表面的なパフォーマンスをすべて無視して、背後にある邪悪な意図を読み取り、そこに殺虫剤をまきます。

世界は、復活したキリストを主権者・救世主とする聖書的キリスト教と、知識を神とし、救世主とするグノーシスとの戦いです。

これ以外はすべて亜流、付属物です。

リベラル・バルト・教会成長学・ディスペンセーションナリズムは、すべて、敵によって換骨奪胎された無能なキリスト教です。

あんなものに力とお金をつぎ込んでも無駄です。

「聖書は前提であり基準である」とし、「真理は必ずクリスチャンを通じて勝利する」と考える聖書的キリスト教を支援しましょう。

そして、われわれが、独自の教育システムを作り、最終的には聖書に基づく国づくりができるまでいっしょに戦いましょう！

784 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月30日(金) 午後2時14分

タイトル: 健全な感覚を持つには実業に携われ

私のクリスチャンの友人が、職場で知り合った運転手さんがいる。

外国人が、山手線でハロウィンをやっているというニュースに、

「この日本でハロウィンなんて、何をやっているんだ」と憤慨していた。

こういうのが健全な感覚だと思う。

普通の日本人のほうがディスペンセーションナリズムのクリスチャンよりもはるかにまともな判断力がある。

韓国がなぜキリスト教が入ったかわかりますか。

イルミナティに抵抗感がないからです。

それだけ。

日本人は、判断力が健全なので、イルミナティによって換骨奪胎されたキリスト教に違和感を感じている。

マッカーサーと GHQ が持ち込んだ戦後のキリスト教にも違和感を感じている。

マッカーサーは、フリーメイソン 33 階級。

彼による、戦後日本の教育を通じて、日本人がフリーメイソン化した。

でも根底において、バランス感覚は残っている。

健全な感覚は、生産活動を通じて養われる。

「ものを実際に作る」ということ。

「実業をする」ということ。

そうすれば、いわゆる人気商売とか、映画や TV などの虚業の世界を冷静に見ることができる。

実業から離れると感覚がおかしくなって、変なものに血道を上げることになる。

ディスペンセーションナリズムみたいな

「もうすぐイエスがやってこられて、世界はすべてがらっと変わります。クリスチャンは待っているだけでよい。世界を変えようとしてはならない」

という教えを信じていることができるのは、現実に触れていないからだ。

プロジェクト X に出てくるような実業で活躍している人こそ健全なのだ。

だからといって、映画や TV の仕事がまずいと言っているわけではない。

「見てくれ」が重視される世界も必要なのだ。

たとえば、自分の家を建てて、外壁の素材とか色にこだわらない人はいないだろう。

TVに出てくる見てくれのいい人たちは、社会においてそういう外壁や装飾物の役割を果たしているのだ。

だから、虚業ではあるが、本当に「虚」ではない。

広く見れば、あれも実業だ。

ただし、社会やわれわれが健全な意識を持つためには、ものを作ること、ものを動かすこと、ものを売ること、などの実業という視点から物事を学ぶべきなのだ。

そう考え、健全な判断力を持っている人々は、今のこの福祉国家の増税論議がいかによかばかしいか分かる。

これはイルミナティ発のものだから、外人が馬鹿騒ぎをするハロウィンと同じくらい違和感を感じるはずだ。

785 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年3月30日(金) 午後4時55分

タイトル: 神と政治

やっと自由な時間ができたので、これから「神と政治 (2)」のビデオ翻訳にかかります。

日本に広く、再建主義の思想がいきわたることを願っています。

ビデオの中には、いろんな人が出てきますが、1980年代の映像なので、すでに亡くなった方が多い。

子どもたちは、今大人になっています。

私も1987年に再建主義の本を読み始めたときには、30歳でした。

あの当時は、「とんでもないことが始まる」とわくわくしました。

大和で伝道していました。毎日10ページずつ聖書法綱要を読みました。

毎ページ、目が開かれました。

あの当時は、ラッシュドゥーニーの言葉が私にとって一つ一つ「外せない」ものとなっていました。

後に、川口氏と出会って、氏の自動車修理工場事務所を中心に活動しました。そこで川口氏と奥さんと私で祈祷

会と礼拝を持ちました。

あの事務所の所有者がクリスチャンになったのですが、その後亡くなり、ノンクリスチャンの息子が継ぐと、追い出しにかかりました。

結局、われわれはもはや集まる場所がなくなってしまいました。

「神と政治」というビデオに字幕をつける作業は川口氏の事務所ではじめました。

コンピュータを買い、ビデオ機械も買って始めました。

私もかなり出費した。

その後、Sというとんでもない偽クリスチャンが現れ、仕事の代金を支払わないで逃げ回ったので、われわれも支払うことができず、信用を徹底的に落とされてしまいました。

こういうわけで、字幕プロジェクトは頓挫しました。

ものすごい出費が無駄になりました。

今、Windows に付属でビデオ制作用ソフトが付いてきますので、簡単に字幕を入れることができます。

ビデオの原版（CD 化されています）は、アメリカから輸入しました。

ちょっとずつ音声がずれているので、修正しています。

あくまでも内輪での鑑賞ということですので、オープンにはしていません。

神と政治（1）は下記を参照ください。

<http://www.youtube.com/watch?v=oRQelzVR6YM>

786 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 1 日(日) 午前 1 時 00 分

タイトル: 神と政治（2）

http://www.youtube.com/watch?v=0daqjOa_BSM&feature=youtu.be

神と政治（2）です。

787 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月2日(月) 午前11時13分

タイトル: 神の民は結局愚直に生きるしかない

=====

ザブディの家族を男ひとりひとり進み出させると、ユダの部族のゼラフの子ザブディの子カルミの子のアカンが取られた。

そこで、ヨシュアはアカンに言った。「わが子よ。イスラエルの神、主に栄光を帰し、主に告白しなさい。あなたが何をしたのか私に告げなさい。私に隠してはいけない。」

アカンはヨシュアに答えて言った。「ほんとうに、私はイスラエルの神、主に対して罪を犯しました。私は次のようなことをいたしました。

私は、分捕り物の中に、シヌアルの美しい外套一枚と、銀二百シェケルと、目方五十シェケルの金の延べ棒一本があるのを見て、欲しくなり、それらを取りました。それらは今、私の天幕の中の地に隠してあり、銀はその下にあります。」

そこで、ヨシュアが使いたちを遣わした。彼らは天幕に走って行った。そして、見よ、それらが彼の天幕に隠してあって、銀はその下にあった。

彼らは、それらを天幕の中から取り出して、ヨシュアと全イスラエル人のところに持って来た。彼らは、それらを主の前に置いた。

ヨシュアは全イスラエルとともに、ゼラフの子アカンと、銀や、外套、金の延べ棒、および彼の息子、娘、牛、ろば、羊、天幕、それに、彼の所有物全部を取って、アコルの谷へ連れて行った。

そこでヨシュアは言った。「なぜあなたは私たちにわざわざをもたらしたのか。主は、きょう、あなたにわざわざをもたらされる。」全イスラエルは彼を石で打ち殺し、彼らのものを火で焼き、それらに石を投げつけた。

こうして彼らは、アカンの上に、大きな、石くれの山を積み上げた。今日もそのままである。そこで、主は燃える怒りをやめられた。そういうわけで、その所の名は、アコルの谷と呼ばれた。今日もそうである。

主はヨシュアに仰せられた。「恐れてはならない。おののいてはならない。戦う民全部を連れてアイに攻め上れ。見よ。わたしはアイの王と、その民、その町、その地を、あなたの手に与えた。

あなたがエリコとその王にしたとおりに、アイとその王にもせよ。ただし、その分捕り物と家畜だけは、あなたがたの戦利品としてよい。あなたは町のうしろに伏兵を置け。」(ヨシュア記 7・18-8・2)

=====

神は、「聖絶すべきものを取ってはならない」とあらかじめ命令された。

それにもかかわらず、アカンが着服したため、イスラエルに災いが及んだ。戦いに負けるようになった。

くじを引いて、災いをもたらした人がだれであるかをつきとめた。

アカンにつめよると、「やりました」と認めた。

それで、彼を石で打って殺した。

神罰が止んだ。

再び戦うことができるようになった。

1. 神が捨てろと言われたものを着服するような人は、サタンとの戦いに出ることはできない。

一人の不服従が、全体に影響を及ぼす。

全世界の「見えない教会」が迷惑をこうむる。

われわれにとって、異端の教えは、「聖絶すべき」ものである。

聖書に反する教えをちょっとでも心に入れることは禁止されている。

ことごとく捨てなければならない。

世俗の著書を読んで影響され、聖書よりもそちらのほうを選択しているならば、「聖絶のものに手をつけた」ことになるから、戦いに負ける。

バルトとかディスペンセーションナリズムとかを信じながら、悪魔との戦いに勝利などできるはずもない。

やってはいけないと聖書において禁止されていることをやることも、聖絶のものに手を付けることである。

そういう人は、戦いに参加できない。全体の敗北を招く。

2. 罪を隠してもいずれ明らかになる。

くじを引いていくと、だんだんとアカンに近づいていった。

神は全知であられるから、罪を犯して、それを隠し続けることができるなどと期待してはならない。

インターネット上で匿名で、人の誹謗中傷しているような連中は、自分に火の粉が降りかかることはないと考えているのだろうが、神がいったん動き始めると、全員の細部の細部に至る罪まで徹底して暴露される。

「天網恢恢疎にして漏らさず」という言葉がある。

「天が張りめぐらした網は広く、目が粗いようだが、悪人・悪事は決して取り逃がさない」ということ。

天道は厳正であり、悪は早晚罰を受けるということで、悪事を戒める言葉である。

<http://dictionary.goo.ne.jp/leaf/idiom/%E5%A4%A9%E7%B6%B2%E6%81%A2%E6%81%A2/m0u/>

神はすべてについて責任を追及され、その追及から逃れることができることは絶対に不可能である。

無神論者が愚か者であるというのは、「悪を行っても裁かれない」と信じて、最後に自分のやったことを全部崩されて人生を棒に振るからである。

罪を犯して蓄財しても無駄である。

アカンのように獲得したものを結局はすべて失うことになる。

3. 神の民は結局愚直に生きるしかない。

小手先のテクニックで乗り切れるなどと考えているのは、まだまだ人生経験が足りないからだ。

しかし、中には80歳、90歳になっても同じことを繰り返す人がいるが、愚か者である。

十分に自分がやったことの刑罰を受けているはずである。

しかし、気づかない。

いや、気づこうとしない。

聖書的ではない教えに拘泥し、聖書的ではない蓄財をし、聖書的ではない行動を繰り返す。

それに対して神からの警告を何度も無視してきた。

ならば、破局しかないのだ。

頑固者にはつける薬がない。

イスラエルは、最後にアカンとその所有物すべてを絶滅した。

「ヨシュアは全イスラエルとともに、ゼラフの子アカンと、銀や、外套、金の延べ棒、および彼の息子、娘、牛、ろば、羊、天幕、それに、彼の所有物全部を取って、アコルの谷へ連れて行った。」

なぜ息子、娘まで？という疑問があるかもしれないが、家族は、そのメンバーがやっていること責任を被ることがある。

なぜならば、近い関係にあるからだ。当時、テント生活をしていたので、アカンが何をしたかを家族は知っていたはずだ。

それを黙ってかくしていたということは同罪と見なされる。

クリスチャンになってなおも「テクニックで生きていこう」と考えている人がいたら、いつか思い知ることにな

るだろう。

神は時を定めておられる。それまで悔い改めを待ってくださっているのだ。

自分で告白して捨てるならば、裁かれない。

捨てなければ、捨てさせられるときが必ず来る。

788 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 2 日(月) 午後 0 時 21 分

タイトル: ネストレは改ざんされていた

この HP 全体には賛同できませんが (プレ・ミレ、ディスペンセーションナリズムなので)、このページについては参考にできるのではないかと思います。

<http://www.eternal-lm.com/ss/list.html>

789 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 2 日(月) 午後 1 時 36 分

タイトル: ネストレのひどさを見てください

ネストレ (つまり、ウェストコットとホートの写本に基づくギリシャ語聖書) のひどさを見てください。

=====

● どちらが本当の「神のことば」でしょうか？

次に例として挙げている A と B の聖書の訳を見比べてください。同じ聖書の箇所ですが、A は正統派本文準拠の訳で、B はネストレ版の本文準拠の訳です。赤色の下線部が相違点です。

A 「十字架を取り上げて私について来なさい」 (正)

B 「わたしに従ってきなさい」 (ネ)

A 「人は、パンだけでなく、神のあらゆることばによって生きる」 (正)

B 「人はパンだけで生きるものではない」 (ネ)

A 「私を信じている者は、永遠の命を持っています」 (正)

B 「信じる者には永遠の命がある」 (ネ)

A 「御子は、ご自身を通して私たちの罪の清めを行われ」 (正)

B 「そして罪のきよめのわざをなし終えてから」 (ネ)

A 「キリストが私たちのために肉に関して苦しみをお受けになった」 (正)

B 「キリストは肉において苦しまれた」 (ネ)

<http://www.eternal-lm.com/ss/dochira.html>

=====

790 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月2日(月) 午後1時51分

タイトル: だから、今のキリスト教は異常になった

=====

21世紀のこの世界には、大きく分けて二種類の聖書が存在します。

正統派本文 (Textus Receptus テクストゥス・レセプトゥス 『受け入れられた聖書本文』の意) 準拠の聖書と、ネストレ版の本文 (およびUBS版 [聖書協会世界連盟版]) 準拠の聖書です。

ネストレ版のもとをたどれば、ウェストコットとホート (十九世紀の悪霊交信者たち)、さらにはエウセビウス (四世紀の異端のアリウス派)、さらにはオリゲネス (三世紀のエジプト生まれの宗教的ギリシャ語哲学者) に行き着きます。(『どれが本物の聖書なのか?』参照)

前者の正統派本文は、現在発見されている最古の写本 (紀元66年) を含めて 99パーセント以上の写本にサポートされています。(同書第九章)

後者のネストレ版本文をサポートしている写本は、全体のわずか1パーセント未満です。

フロイド・N・ジョーンズ博士は写本を四つに分類しています。すなわち、(1) 88のパピルス紙写本と、(2) 267の大文字写本、(3) 2764の小文字写本、そして(4) 2143のギリシャ語聖句集 (聖句を含む写本) です。

この合計5262の写本のうち、5217の写本が正統派本文 (TR) を支持しています! (同書第一章)

したがって、正確に言えば、99・14%以上です。他方のネストレ版本文をサポートする写本は、0・86%未満です!

<http://www.eternal-lm.com/ss/dochira.html>

=====

「この合計5262の写本のうち、5217の写本が正統派本文 (TR) を支持しています! (同書第一章) したがって、正確に言えば、99・14%以上です。他方のネストレ版本文をサポートする写本は、0・86%未満です!」

今のキリスト教がおかしくなってしまったのは、99.14%を捨てて、0.86%未満を選択するという愚かなことをしたからでしょう。

ウェストコットとホートがやったことは、最近の「ダビンチ・コード」や「ユダの福音書」みたいに、「これまでクリスチャンには隠されてきたことを発見した!」とほとんど同じことです。

1900 年間支持され、99.14%以上の写本が支持するテキストを捨てて、100 年間しか支持されておらず、0.86%未満の写本しか指示していないテキストをわれわれは使用している！

亜流のそのまた亜流の聖書を使ってきた！

だから、今のキリスト教は異常になった！

791 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 2 日(月) 午後 3 時 22 分

タイトル: 本物のクリスチャンがバビロン・コネクションにいられるだろうか

ウェストコットとホートは、ニューエイジ運動の基礎となった秘密結社『幽霊会』の出身である。

これは、交霊術を研究する団体であった。

つまり、われわれの聖書の土台をつくった人々は、悪霊と交わっていた。

彼の仲間には、シオニズムの推進者たち、とくにバルフォアがいる。

バルフォアは、ロスチャイルドの走狗であり、イスラエルの建国に大きく貢献した。

ロスチャイルドは、国連を作った。

国連の祈祷施設の管理団体は、ルシス・トラスト社という。

これは、もともとルシファー・トラスト社といった。

この団体は、交霊術やニューエイジとかかわりがある。

これで、つながってくる。

ロスチャイルド=バルフォア=イスラエル=国連

バルフォア=ウェストコットとホート=ニューエイジ

全部同じグループなのだ。

つまり、今のキリスト教は、ロスチャイルドのグループに入っているということだ。

だから、ディスペンセーションナリズムがイスラエル国を賛美するのも当然である。

ロスチャイルドは、自らをニムロデの末裔と呼んでいるから、ディスペンセーションナリズムもニムロデ=バベルの塔のグループである。

ディスペンセーションナリズムの中興の祖サイラス・I・スコフィールドは、ウェストコットとホートの仲間であり、ロスチャイルドの走狗であったヤコブ・シフから資金をもらってスコフィールド聖書を書いた。スコフィールドの周りには、社会主義者が多くいた。

マルクスやレーニンも、ロスチャイルドから金をもっていた。

http://richardkoshimizu.at.webry.info/201106/article_93.html

ディスペンセーションナリズム=スコフィールド=ロスチャイルド=社会主義=共産主義

ディスペンセーションナリズムを信じる今の福音派もカリスマ派も、日本の長老派も、全部バベルの塔のグループなのだ。

バベルの塔=バビロンである。

アブラハムは、バビロンにいらなかった。

それでカナンに向けて旅立った。

本物のクリスチャンが今のキリスト教のグループにいたたまれなくなって出て不思議ではない。

792 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月2日(月) 午後6時26分

タイトル: やはりデイビッド・ロックフェラーの失墜は本当だった

=====>

各国首脳は、BRICS諸国間の貿易におけるドルの役割を縮小することを目的とした自国通貨建て信用枠の延長で合意したほか、BRICSやその他新興国が出資・運営する「南南」開発銀行の設立案について詳細を詰めることで一致した。開発銀の構想を提案したインドのシン首相は「提案を検討し、次回首脳会議で報告するよう財務相に指示した」と述べた。

<http://jp.reuters.com/article/jpeconomy/idJPTYE82S04F20120329>

<=====<

BRICSがドル離れする。

となると、ドルを持ちこたえることができなくなって、大暴落が起きないか？

アフリカにおける新しい金融システムを造ろうとしたカダフィは殺されたが、BRICSの誰かが殺されるのか？

無理だろう。

=====>

この新興5ヶ国グループは、1968年のスカルノ失脚以降に本格化したアメリカ・イギリス・フランス・イタリア・ドイツによる世界金融支配構造の打破に向けて、全面的に挑戦する構えだ。

またこうした流れと平行して、そのBRICSの一角を担う中国では、これまで欧米の権力階級に忠実だと思われていた人物のパーズがほぼ完成したようだ。3月中旬には習近平と並んで次世代の最高指導者候補と目されていた薄熙来（はく きらい

Bo Xilai）がパーズされているが、彼もまたヘンリー・キッシンジャーなどウォール街や米連銀（FRB）の大株主であるサバタイ派金融資本勢力の影響下にいたことが明らかになっている。

毛沢東（Mao Tse Tung）が行なった恐怖独裁にかねてから賛同しているキッシンジャーなどが計画、実行しようとしていた『薄熙来を第二の毛沢東に仕立て上げる』という試みは、薄の失脚により失敗に終わり、欧米のサバタイ派金融資本勢力の中国における影響力は致命的なダメージを受けている。

（ベンジャミン・フルフォード・本日付ニュースレター）

<=====<

キッシンジャーの御威光が中国で通じなくなったと！

やはり、デイビッド・ロックフェラー＝キッシンジャーの権威失墜は事実だった！

となれば、いよいよ、ロックフェラー＝米国＝欧州のシステムは崩壊したと見てよいのではないか。

サバタイ・フランキスト派とは、ロスチャイルドのユダヤ教である。

これまでイルミナティの本幹だった。

それに代わって、グノーシス・イルミナティが台頭している？

イルミナティには変わりはないので、この一派も叩き潰されることを願う。

793 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月3日(火) 午後1時48分

タイトル: 奴隷からどうやって立ち直るか

キッシンジャーは、11月11日にTPPに参加すると野田が公表したときに、わざわざ首相官邸まできて発表を祝った。

TPPとは、米国中心の世界政府体制であり、キッシンジャー、その背後のデイビッド・ロックフェラーの計画である。

おそらく増税もキッシンジャーが命令しているのだろう。

しかし、中国において、ロックフェラー＝キッシンジャーの影響力は完全に落ちた。

これは、おそらく、板垣氏が言われるように、ロックフェラーの失墜が原因だろう。

となると、TPPも消費税も、意味はなくなる。野田は後ろ盾を完全に失っており、いかなる（グローバリストからの）力もない。

わざわざ日本を零落させるような法案を通す必要はないわけだ。

となれば、今後は、デイビッド・ロックフェラーの走狗、マイケル・グリーンやその配下の20人が首相官邸から追い出されるのも時間の問題だ。

こいつらがいなくなれば、米国の対日奴隷搾取体制はこれで終了するのではないだろうか。

板垣氏によると、彼らが泊まっている東急キャピトルと首相官邸の間には、秘密のトンネルがあるという。

アメリカ人が人目を忍んで官邸に出入りしてあれこれ指示を出すのも終わるということだ。

アメリカ人の支配が終わることは、イルミナティ・フリーメイソンの支配が終わるということ。

これで、日本は晴れてエネルギーを自前で獲得できるようになる。

日本近海に埋まっている大量のメタンハイドレートや原油を掘り出すことができる。

しかし、問題は、戦後70年間ずっとイルミナティに調教されてきた日本の政治家と役人が本当に自分の頭で考え行動できるかである。

本当にまともな愛国者が日本のリーダーになってほしい。

794 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月4日(水) 午前9時05分

タイトル: 売国奴から日本を守るために祈ろう！

また、中国人や韓国人が巷にあふれるようになってきた。

震災以降、減ったと思われたが。

私の住む町でも、すれ違う人が中国語や韓国語をしゃべっている頻度が多くなった。

外国人を忌避しているわけではない。

問題なのは、「人口侵略」なのだ。

単に移住して、社会の合法的な一員となるというなら何も問題はない。

しかし、中国政府や韓国政府は、それ以上のことを考えている。

日本人の比率が減って、中国人や韓国人の比率が高まり、今や、逆差別の状況すら現れている。

民主党政権以来、在日朝鮮人の権利拡大のために国政が利用されている。

民主党は、「人権救済機関設置法案」を20日にも閣議決定を目指し調整中だという。

この法案と地方参政権が決定すれば、日本国民は早晩に中国や韓国に主権を奪われる。

人権侵害定義が曖昧で拡大解釈され、言論・出版の自由が侵害される。

TPPにしろ、人権救済機関設置法案にしろ、デフレ放置にしろ、増税にしろ、震災復興遅れにしろ、とにかく、日本の政治家や官僚が、日本人のことをどうでもいいと考えるようになった。

これは、明らかにクーデターであり、絶対に放置できない。

すでにデイビッド・ロックフェラーの世界政府構想はとん挫している。

地域共同体構想もEUの崩壊により失敗するだろう。

主権国家の枠組みを壊す意味はなくなったわけだ。

神は、正義の確立の手段として国というシステムを作られた。

だから、国境を取り去る試みは、秩序と安全の破壊であり、クリスチャンの生産活動を阻害する重大な罪である。

それゆえ、われわれは、民主党という「日本解体」を目指すグローバリスト組織の野望を破壊するために一日も早い解散総選挙を祈り、今の売国財務省の再編、増税阻止、デフレ解消、人権救済機関設置法案国会通過阻止を祈り、日本を守らねばならない。

クリスチャンは、隠れた主権者である。

だから、正義を求めるわれわれの祈りは聞かれる。

熱心に祈ろう！

795 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月5日(木) 午後4時06分

タイトル: また韓国人が純乱射——戦後の総決算では？

(1)

<http://www.afpbb.com/article/disaster-accidents-crime/crime/2869311/8741129>

また韓国人の銃乱射事件だ。米国のバイブルカレッジで、学生を並べて立たせ、一人ずつ射殺した。

私は、これも戦後の一つの「刈り取り」ではないかと思う。

戦後、韓国人は、日本人の従軍慰安婦問題や、創氏改名強制など嘘をついて日本人を貶めようとしてきた。

事実と反することによって誰かを貶めるならば、自分が貶められるのだ。

韓国人が日本人を世界で罵倒し、貶めるようなことをやればやるほど、自分たちの評判が悪くなっている。

明らかに呪いである。中傷したために、韓国人に降りかかっている呪いである。

(2)

中傷罪は聖書においても大きな罪であり、クリスチャンがそれをやると、永遠の命を失う。

「私が書いたことのほんとうの意味は、もし、兄弟と呼ばれる者で、しかも…人をそしる者…がいたなら、そのような者とはつきあってはいけない、いっしょに食事をしてはいけない、ということです。…そしる者…はみな、神の国を相続することができません。」(1コリント5・11、6・10)

この「そしる」という言葉は、「ロイドロス」で、「悪罵する、侮辱する、ののしる、中傷する」という意味だが、地位の高い人、たとえば、聖書では祭司に適用している箇所があるが、自分よりも上位にある人に適用する場合には「冒涇」という意味にもなる。(Kittel ed., TWNT, Eerdmans, Vol.IV)

だから、人を嘘をついて貶めるとか、罵倒するとか、侮辱する、牧師をインターネットで糾弾するというようなクリスチャンがいたら、そういう人と付き合いはならないし、その人と付き合うことによって、自分も永遠の命を失う可能性がある。

韓国では、偽証罪が頻繁に起こるらしい。

嘘をつくことがそれほど大きな罪と感じていないようだ。

プライドの試合で、体にオイルを塗った在日朝鮮人の選手は、日本ではかなり長い間干されたが、韓国では英雄になった。

外国で何か悪いことをすると日本人と名乗ることにしていると TV で公言する韓国のタレントがいる。

(3)

こういう嘘に対して許容的な文化は、呪われている。

神は、偽証する者を呪われる。

一時的に成功しても、最後には破滅する。

神はこのような民族に独立や自立をお許しにならない。

聖書に書いてあるように、罪を犯す民族は、他の民族に支配される。

「もし、あなたが、あなたの神、主の御声に聞き従わず、私が、きょう、命じる主のすべての命令とおきてとを守り行なわないなら、次のすべてののろいがあなたに臨み、あなたはのろわれる。

主は、あなたを敵の前で敗走させる。あなたは一つの道から攻撃するが、その前から七つの道に逃げ去ろう。あなたのことは、地上のすべての王国のおののきとなる」(申命記 28・15、25)

796 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 5 日(木) 午後 7 時 23 分

タイトル: 日本人とは何か?—正しいアイデンティティの確立を!

<http://www.youtube.com/watch?v=aTfIE9COnco&feature=related>

このビデオはかなり私の問題意識と似ています。

ただ、

日本人はスファラディのユダヤ人で本物。

VS

ロスチャイルドはアシュケナジーのユダヤ人で偽物。

という分け方は、間違いだと思います。

なぜならば、

1. ユダヤ人という概念は血というよりも、契約による分類だから。

聖書に一貫して流れているのは、「血よりも信仰」です。

血も重要だが、信仰はさらに重要。

ユダヤ人は、そのままユダヤ人になるわけではなく、8日目に割礼を受けて、包皮を切り取られて、血を流し、はじめてユダヤ人になる。

生まれながらの人間は、墮落していて、神の民にはなれないからです。

赤ちゃんは、「両親の信仰により」割礼を受けて契約の中に入ります。

アシュケナジーとスファラディの区別が中心であるならば、「ユダヤ人は生まれながらに選民だ」というパリサイ派のユダヤ教と同じものになり、「民族優越思想」という悪魔的な考えに陥ります。

聖書には、ルツのように血では非ユダヤ人であるのに、信仰によって契約の中に入り、イエス・キリストの先祖にまでなった例があります。

2. アシュケナジーのユダヤ人もユダヤ人の血が入っている。

アシュケナジーのユダヤ人の先祖が住んでいたハザール帝国は、カスピ海のそばにありました。

あそこは、シルクロードに近く、シルクロードの交易はユダヤ人によって成立していたので、オアシス都市に住んでいたユダヤ人の血や考え方、宗教がハザール人の中に入ったと思います。

影響されてユダヤ教になったとしても、「血よりも信仰」なので、彼らもユダヤ人になった。

アシュケナジーのユダヤ人も信仰によってユダヤ人なのです。

3. イエス・キリストを殺害したのは、スファラディのユダヤ人だった。

イエス・キリストを殺害した人々は、ベニヤミンとユダとレビ族ですから、生粋のスファラディのユダヤ人です。

聖書では、血統がいい（スファラディ）から善というような分け方はしていません。

問題は、イエス・キリストをメシアとして受け入れるかどうかです。

ですから、聖書的に言えば、次のような分け方が正しい分け方です。

すなわち、

羊系ユダヤ人

VS

山羊系ユダヤ人

マタイ 25 章にあるように、世の終わり（つまり、イスラエルの終末）の審判において、イエスは、ユダヤ人を二つに分けられます。

それは、羊飼いが羊と山羊のように分けるようだと。

羊は、クリスチャンのユダヤ人で、

山羊は、ノンクリスチャンのユダヤ人です。

私は、日本とロスチャイルドの対立は、

ユダヤ系クリスチャンと

ユダヤ系ノンクリスチャンの対立だと考えます。

日本は、アメリカやヨーロッパ流の異邦人キリスト教ではなく、聖書的思想を受け継いだユダヤ系キリスト教であると考えます。

日本思想を作り、神道を作った秦氏は、シルクロードの弓月国から来ました。弓月国は、ユダヤ系キリスト教国だった。つまり、エルサレム陥落、ユダヤ神殿崩壊の紀元 70 年以降、徐々に東進したクリスチャンユダヤ人がシルクロードの中央アジアに作った国が弓月国であった。

だから、神道の基本思想は、穢れと贖罪であり、きわめてユダヤ・キリスト教と類似しており、

仏教が「知識によって救われる」というグノーシス思想であるのと対照的です。

ロスチャイルドが日本を攻撃する理由は、

律法学者やパリサイ人が、イエスを迫害したのと同じ構図です。

つまり、「神の世継ぎに連なる人々を殺してしまおう」との野心がロスチャイルド及びロスチャイルドの背後にいるサタンは持っているのだろうと。

日本人の回復とは、スファラディユダヤ人としての回復ではなく、ユダヤ系クリスチャンとしての回復であると考えます。

ちなみに、

次第に私が 20 年前に予測してきたことが成就しつつあります。

これからは日本人が自らのルーツを理解するようになると思います。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 6 日(金) 午前 2 時 06 分

タイトル: 日銀は被災者に復興義援紙幣 5000 万円を無償支給せよ！

=====

愚民主党の「仮設住宅入居後は自活を！」に住民猛反発『すぐ自活は無理！』【要拡散】今こそ日銀は《復興義援紙幣》を一気に 1000 兆円増刷し、家を失った家族に一戸あたり 5000 万円を無償支給せよ！更に失った家の残債・復興物資を民間から買い上げよ！それで復興も円高不況も全て副作用なく解決！

【要拡散!】今こそ日銀は一気に紙幣を 100 兆円増刷し、すべてを《震災復興義援紙幣》として臨時発行せよ！そして救済復興支援-全物資(被災者借金も) 民間から買い上げ被災地に投入せよ！人命も救われ、未曾有の困難に立ち向かう復興も円高不況もそれで全て-何の副作用もなく解決する#jishin

=====

ツイッター情報です。

デフレなのだから、増刷可能なはず。

民主党と日銀は、どうして、日本人のために働きたがらないのか？

日本人が苦しんでいるのを放置するのか。

外国人のクーデター政党だからでしょう。

798 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 6 日(金) 午前 2 時 37 分

タイトル: 毒麦は刈り入れのときにはじめて姿を現す

=====

やり放題① 東電は 3 月 29 日、政府の原子力損害賠償支援機構に対し、1 兆円の公的資

金の資本注入と、福島第一原発事故の賠償金の拡大に伴う、8459億円の追加資金援助を申請した。政府がこれを認定すれば、7月にも資本注入が実施される。支払い総額はこれまでのものを合わせて、約3兆5000億円に膨らむ。(3月30日 東京新聞朝刊)

やり放題② 東電は企業に対する電気料金を17%値上げすることを決め、この4月から実施しようとしていた。ところが、「契約期間内であれば、契約者から申出があった時に、その間は値上げしない」と言った。

それが今度は「値上げに応じられない契約者に対しては、電気を止める」可能性を示唆した。さらに、「いったん契約を破棄して、再度結ぶ場合は、今より20%高い料金で設定する」という。

やり放題③ 4月2日の東京新聞では、「水力発電を運営する東京、神奈川、群馬、栃木、山梨の1都4県から、東京電力は随意契約で電気を安く買っていた」という記事が載っていた。買取り価格が「7.7円/kwh」に対し、東電は一般家庭に「23.8円/kwh」と、3倍以上の電気料金を課していたという。

やり放題④ 経費いっさいを電気料金に上乗せできる「総括原価方式」によって、本来電気使用に関係のない、交際費や寄付金までも電気料金に含めていた。原発事故さえなかったら、このシステムは世に知られることもなかったが、今では広く知られたこの驚くべき会計方式に、政府から何のおとがめもなく、未だにこの悪弊が継続している。

(本日付 Olive ニュース)

=====

独占企業の傲慢が出ている。

このような開き直りは、末期症状だ。

組織の末期をいくつか見てきた経験から言えることは、傲慢になって誰の言うことも聞かなくなったら、その組織は崩壊する。

神は、絶対にご自身の法を無視するような人や組織を許されない。

「イエスは、また別のたとえを彼らに示して言われた。「天の御国は、こういう人にたとえることができます。ある人が自分の畑に良い種を蒔いた。ところが、人々の眠っている間に、彼の敵が来て麦の中に毒麦を蒔いて行った。麦が芽ばえ、やがて実ったとき、毒麦も現われた。それで、その家の主人のしもべたちが来て言った。『ご主人。畑には良い麦を蒔かれたのではありませんか。どうして毒麦が出たのでしょうか。』主人は言った。『敵のやったことです。』すると、しもべたちは言った。『では、私たちが行ってそれを抜き集めましょうか。』だが、主人は言った。『いやいや。毒麦を抜き集めるうちに、麦もいっしょに抜き取るかもしれない。だから、収穫まで、両方とも育つままにしておきなさい。収穫の時期になったら、私は刈る人たちに、まず、毒麦を集め、焼くために束にしなさい。麦のほうは、集めて私の倉に納めなさい、と言いましょ。』」(マタイ 13・24-30)

毒麦は刈り入れのときにはじめて姿を現す。

今、東電の正体がはっきりした。

東電への裁きの時期が来たと考えてよい。

東電を解体し、送電線を開放し、いろんな会社・個人が売電できるようにすべきだ。

日本の官僚をはじめ、独占企業がついに治療できないほどの腐敗に陥っていることが明らかになっているわけだから、一日も早く、裁かれて、新しいシステムが始まるように祈るべきだ。

799 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月6日(金) 午後2時48分

タイトル: 悪魔の支配を完全に断ち切ろう

板垣氏の本日付のニュースレターによると、

デイビッド・ロックフェラーが完全失脚したことは確実だが、ロックフェラー家自体がそうなったわけではないらしい。

後継者は、ジョン・デビッドソン・ロックフェラー4世がなり、その死後はデイビッド・ロックフェラー・ジュニアが継ぐそうだ。

<http://foomii.com/00018/201204060700009246>

現在、どの程度の実権をロックフェラー家が持っているのか不明だが、この血塗られた一家は、早く全滅してほしい。

ウーマン・リブ運動や所得低下政策、ポルノ遍在化政策によって、全世界の家庭破壊、社会のアトム化を画策してきた。

悪魔の所業としか思えない。

デイビッド・ロックフェラーの子分であったマイケル・グリーンは、デイビッドが猛暑で倒れ、死ぬと判断した昨年、単独で小沢と八丈島で会見を持ち、乗り換えを行おうとしたが、その後、健康が回復し、手打ちにあつて、しばらくの間、謹慎を命令されたらしい。

しかし、日本語が堪能で日本での人脈が豊かなため、昨年5月に再び復帰し、その後、ロックフェラーの代理人として日本支配を実行してきた。

デイビッド・ロックフェラーの完全失脚によって力を失ったとはいえ、まだマイケル・グリーンを通じて支配が続いている。

この悪魔の支配を完全に断ちきらねばならない。

ただし、ロックフェラーの支配が終わったら次は、小沢一郎が出てくるのであれば同じだ。

実質日本で実力のある政治家は彼しかいないのは事実であるが、なにせ反キリストを公言している。

日本は、ギデオン協会による聖書の贈呈を唯一拒否した首相（福音派の指導的牧師の情報）である中曽根康弘が売国政権を作ってから顕著におかしくなった。

プラザ合意→バブル→バブル崩壊→失われた 10 年→民主党

国力が落ちる一方だ。

反キリスト勢力を日本から一層し、昔の姿に戻さねばならない。

800 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 6 日(金) 午後 6 時 56 分

タイトル: 日銀審議委員に増税論者が就任予定

既発行メールで「5000 万を被災者へ」と言ったが、これは特別過剰な額ではないと思う。

というのは、現在日本ではお金が滞留していて、社会的に必要な人のところに回っていないからだ。

政府に 1000 兆円の負債があるというが、このデフレ円高の中でそれを減らそうと思うならば、日銀がお金を発行して国債を償還してしまえばいいのだ。日銀がダメなら、政府が発行せよ。

もしも政府がその気になれば、貨幣を何百兆円も発行する事が出来る。発行数量に法的制限はない。

それどころか新たな財源だって確保できる。

こういう手法を使わずに、増税で賄おうとするのは、日本経済を弱体化させる愚策であり、それは、意図的になされるとしか思えない。

政府と日銀が共同で日本をダメにしようとしているとしか考えられない。

どうやら日銀審議委員に、増税論者が加わるそうだ。

恐ろしいことである。

=====

三橋貴明の「新世紀のビッグブラザーへ」より転載

それはともかく、上記の中の「上念司氏」と5月以降に新ビジネスを始める予定になっています。その打ち合わせの場で、わたくしが、

「いやあ、毎日のブログ更新は、本当に大変なんですよ」

と申し上げたところ、

「それじゃあ、投稿させて！」

と、極めてありがたい申し出を頂戴いたしましたので、本日後半は上念氏の投稿になります。（現在、三橋は会計（3月は決算期）と単行本執筆で、本当に時間がないのです）

この人事ではますますデフレが促進されて国民を不幸に突き落すことになる。

100兆円の政府通貨発行権の行使と100兆円の国債発行・日銀の直接引き受けでこうきょうじぎょうをやってみましょう。

『政府、日銀審議委員にBNPパリバ証券の河野経済調査本部長を提示

<http://jp.reuters.com/article/marketsNews/idJPT9E7ND03F20120323>

政府は23日、議院運営委員会の両院合同代表者会議に、4月4日で任期を迎える日銀の中村清次審議委員の後任として、BNPパリバ証券経済調査本部長・チーフエコノミストの河野龍太郎氏を充てる人事案を提示した。各党は人事案を持ち帰って対応を協議する。国会同意人事は衆参両院それぞれの同意を得られなければ白紙となる。

同日には、亀崎英敏日銀審議委員も任期を迎えるが、同氏の後任人事については、今回の提示が見送られた。

日銀の最高意思決定機関である政策委員会は、総裁1人、副総裁2人、審議委員6人の計9人で構成。月に1-2回、定例開催している金融政策決定会合では、政策金利である無担保コールレート翌日物の誘導目標など通貨および金融の調節に関する方針を決定している。』

上記の記事を受けた、上念氏のご投稿です。

『本日のロイターの報道によると、政府は23日、議院運営委員会の両院合同代表者会議に4月4日に任期を迎える日銀の中村清次審議委員の後任として、BNPパリバ証券の河野龍太郎経済調査本部長・チーフエコノミス

トを充てる人事案を提示したそうです。

河野氏といえば、あの「復興構想会議」において増税を進言したエコノミストとして有名です。彼は時事通信のインタビューで次のように述べています。

復興財源はどう賄うべきか。

復興債を発行しても、将来の償還財源はきちんと確保すべきだ。

各国では震災対応や戦争などの臨時の費用は所得税や法人税の増税で賄う例が多いが、日本ではこれから働き手が減っていく上に、電力不足で海外移転を検討する企業もある。

所得税や法人税はなかなか上げられない。

税と社会保障の一体改革は震災前からの課題で、復興と同時並行で考えることが重要だ。

社会保障制度改革のために消費税率を引き上げ、当面は増えた税収の一部を復興債の償還に充てるのが現実的ではないか。

先日、名古屋の河村たかし政治塾で講演させていただいた際、「デフレが続くいま増税したとして、税収が増えると思う人はいますか？」と質問したところ、手を挙げた人は一人もいませんでした。デフレ下での増税はデフレをより深刻化させ景気を悪化させ、結果的に税収は減ります。ついにこういう当たり前のことを一般の人も知るようになりました。経済のプロである河野氏のような人が、そのことを知らなかったと言うことはありません。要するに河野氏は、時の権力者に迎合し適当なことを言っているだけです。

元々、小泉改革の頃、河野氏は「構造改革」などと言っていたにもかかわらず、いまは民主党増税派の「税と社会保障」の片棒を担っています。今回の人事案も、復興構想会議での「増税提案」という功績が認められ、仙谷氏が論功人事を行ったに過ぎないと言われています。

つまり、河野氏は日銀審議委員に向けた就職活動として、時の権力者におもねった発言をし続けたわけです。

国のためにがんばろうなどという気は全くないのは明白です。審議委員になれば、当然のように日銀総裁(法王)白川方明氏に迎合し、デフレ政策を進める尖兵として活躍することは間違いないでしょう。絶対にこの人間の日銀審議委員就任を阻止しなければなりません。

そのためには何をすべきか？

人事案は自民党に提示されています。自民党がデフレが続く日本経済に河野氏のような風見鶏は適任ではないと考えればこの人事案は潰せます。しかし、自民党議員の皆さんはあまり金融政策に詳しくなく、ことの重大さに気づいていません。

そこで、みなさんの出番です。以下のリンクに自民党議員の **TwitterID** があります。

http://www.talenttwit.com/tlink/ct_10

みんなで、三橋さんのこのブログのエントリーを@で送信しましょう！

様々な形で拡散していけば、必ず河野氏の問題点は世の中に広まっていきます。

少なくとも、いま日本に必要なのは日銀のポチではなく、デフレ脱却に積極的な闘士であることは間違いありません。

そのために、断固として河野龍太郎の日銀審議委員就任を阻止しましょう！

ご協力をお願いします！！

経済評論家 デフレ脱却国民会議事務局長 上念 司』

<http://d.hatena.ne.jp/yamatodamasii/20120324>

=====

河野龍太郎の日銀審議委員就任を阻止しなければならない。

801 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 6 日(金) 午後 9 時 32 分

タイトル: 聖書を読む最低条件

創世記 3 章に「われわれに似せて人を作ろう」という箇所は、正統的に「三位一体」を表す。

主語が複数で述語が単数である。

これを、多神教の影響だとか、ミトラ教がどうだとか、「聖書を客観的に読まねばならない」とか、批判がある。

では、尋ねる。

「いったい、客観性とは何か」？

聖書全体では、神は三位一体として啓示されている。

「客観的に見れば」あの箇所を三位一体を表すと解釈しても何も問題はない。

「いや、聖書内証明ではなく、外部証明では、という意味だ」というだろうか。

聖書外証明でなければ「客観的」ではないという証拠は何か。

聖書外の証明によって聖書を解釈することが唯一正しいと考える根拠はどこにあるのか。

考えてほしい。

キリスト教をキリスト教足らしめているものは、「神の啓示は人間理性を超越している」という「啓示宗教」である。

それを「神の啓示よりも人間理性のほうが権威がある」とすれば、「理性宗教」になる。

理性宗教は、キリスト教ではなく、ヒューマニズムである。

なぜならば、どんなに神の啓示があったとしても、人間が証明したものだけが信頼に足るとすれば、「聖書の教えの中でどれを選択するのか権威を持っているのは人間だ」ということになり、その宗教は「人間の教え」になるからだ。

つまり、A、B、C、D…各人それぞれが聖書をはさみで切って、自分の考えを代わりに張り付けてもいいということなのだから、統一した信仰は不可能であり、各人それぞれにそれぞれの神がいて、世界観があるということになる。

これは、ヒューマニズムであって、キリスト教ではない。

聖書は単なる「参考書」である。

逆に、本当のキリスト教とは、「聖書は聖書によって解釈する」という原則を尊重する。

なぜならば、聖書を超える権威は存在しないからだ。

「われわれは、人をわれわれに似せて作ろう」という箇所で、神が複数形になっており、述語が単数形であるというのは、聖書の中から理由を見つけなければならない。

それを「当時の宗教事情」とか「古代人の神観」とかから考えることが許されるならば、聖書を最高権威の座から引きずり下ろすことになる。

そして、「己の考え」を聖書の上に置くことを意味する。

つまり「〇〇教」の誕生である。(〇〇に自分の名前を入れる)

聖書を読む最低条件は、「アンダースタンド」である。つまり、下に立つこと。聖書を見上げて、自分はその下に立って、教えを願い求めること。

これができないようならば、いくら聖書を読んでも屁にもならない。

無駄だから、読むのを止めてほしい。

802 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月8日(日) 午前0時01分

タイトル: 新使徒的宗教改革は再建主義と無関係である

新使徒的宗教改革という運動がある。

ピーター・ワグナーがまとめて書いているので要約したものを以下掲載する。

=====

『新使徒的宗教改革 (NAR) はカルトではない』という文章を C・ピーター・ワグナーが書いているのでご紹介する。

現在、イスラム教よりも速く成長している運動である。サハラ以南のアフリカ、ラテンアメリカ、アジアのかなりの部分に広まっている。

NAR は、プロテスタント宗教改革以来最も急進的な変化を引き起こしている。教理的変化ではない。宗教改革の主要な教えに従っている。聖書の権威、信仰義認、万人祭司を信じる。

しかし、以下の点で従来の伝統的なプロテスタントとは異なる。

教会生活の質、教会統治、礼拝、祈りの神学、宣教の目標、未来に対する楽観主義など。

NAR は、組織ではない。指導者もない。ピーター・ワグナーが「創始者」と呼ばれてきたが、事実ではない。ワグナーは、運動を観察し、それを命名したので「知的ゴッドファーザー」と呼ばれているにすぎない。

調査を通じて 1993 年に実態が明らかになったときに、ワグナーは、フラー神学校の教授であった。

NAR のルーツは、1900 年の「アフリカ独立教会運動」、1976 年からの「中国家の教会運動」、1970 年代からの「米国独立カリスマ運動」、同時期に始まった「ラテンアメリカ草の根教会運動」にまでさかのぼる。

「使徒的統治」は、もっとも大きな変化だろう。

パウロの言葉を文字通り取らねばならない。

「こうして、キリストご自身が、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を伝道者、ある人を牧師また教師として、お立てになったのです。それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり」(エペソ 4・11-12)

この賜物の中で、「使徒」と「預言者」だけが今日無視されている。しかし、パウロはさらに次のように言う。

「そして、神は教会の中で人々を次のように任命されました。すなわち、第一に使徒、次に預言者、次に教師、それから奇蹟を行なう者、それからいやしの賜物を持つ者、助ける者、治める者、異言を語る者などです」(1 コリント 12・28)

ここにヒエラルキー（上下関係）はない。使徒が第一であるのは、召された順番という意味である。

「自称」使徒はいない。すべての使徒は、神の賜物であり、神に任命される。さらに、本物の使徒は、同僚のクリスチャンによって認識されるものであり、他の尊敬され、資格のある指導者によって任命されるものである。

「統治主義」。主の祈りに「御国が来ますように。御心が天で行われるように地上でも行われますように」とある。天の世界の特徴が、地上におけるわれわれの社会の基礎に組み込まれるべくクリスチャンは働かねばならない。天では、不正も貧困も病気もない。正義と平和と繁栄がある。腐敗、犯罪、みじめさ、人種差別などはない。こういう世界を地上に持ち込まねばならない。

神はアダムに対して「地を従えよ」(創世記 1・28)と言われた。アダムとエバを創始者とし、全人類は、創造世界を支配しなければならなかった。しかし、サタンがアダムの支配を奪って「この世の支配者」(ヨハネ 14・30)になった。

イエスが来られたときに、神の国がやってきた。イエスは、御国建設の心を持つ人々がサタンの王国を押しとどめ、地上に御国の平和と繁栄を築き上げねばならない。このことをわれわれは、「統治主義」と呼ぶ。

「神裁政治」。神裁政治の意味は、通常「国が教会の権威を受けた代表者もしくはその機能的宗教的同等者によって統治されること」である。NAR の誰に聞いても、この考えを拒絶する。コンスタンチヌス帝の実験や、今日の抑圧的なイスラム政府のやっていることを想起するとそう結論せざるを得ない。統治を達成する方法は、「アメリカのタリバン」になることではなく、むしろ、次の7つの山のすべてにおいて御国建設の意思を持つ人々が活躍することによる。宗教、家族、教育、政府、メディア、芸術、娯楽、ビジネス。社会のすべての領域において、御国建設の意思を持つ人々が影響力を行使して、神の国の祝福と繁栄をいきわたらせることが神裁政治である。

聖書外啓示。神が直接われわれに啓示されることはないと考える人々がいる。「神が伝えることを望んでおられることは、すべて聖書において啓示されている」と。しかし、これは、正しくない。なぜならば聖書において「聖書は66巻しかない」とはどこにおいても証言されていないからだ。

どの書を含め、どの書を排除すべきかを、神は数百年かけて教会に示された。しかし、カトリックとプロテスタントでは、聖書の書の数が違う。

さらに、私は「祈りは双方向のコミュニケーションである。われわれは神の御声を聞くことができる。神は新しいことを預言者たちに示される」と信じる。この新しい神の啓示に関する一つの大きな規則は、「示されたことは、聖書に記されたことと矛盾しない」ということである。ただし、補足はあるかもしれない。

「超自然的なしるしと不思議」。これを唱えると、異端と見られるのだがなぜだろうか。イエスが弟子たちを使わされたときに、常に病人を癒し、悪魔を追い出せと命令された。ある批評家は、NAR はあまりにもサタンや悪霊を強調しすぎるといふ。これは単なる個人的な意見である。

私が読んだ著者の幾人かは、NAR を理解できないためにフラストレーションを抱えていた。リーダーも、リーダーシップを発揮しているグループもない。ニュースレターもない。年会もない。教理の発表もないし、倫理的規則もない。伝統的な教派を扱うのとまったく異なるアプローチをしなければならない。この理由は、教派が法的構造であるのに対して、NAR は関係的構造だからである。みな、使徒や使徒たちとつながっている。

このつながりは、自発的である。その背後にいかなる法的なつながりもない。使徒たちは互いに競い合っているのではない。自分にとってベストを追求するのではなく、自分につながっている人々のためにベストを尽くす。自分にスポットライトが当たれば、それを受け入れるが、それを求めはしない。

運動の中心にあるのは「御国が来ますように、御心が天で行われるように地上でも行われますように」との相互的願いである。

<http://www.charismanews.com/opinion/31851-the-new-apostolic-reformation-is-not-a-cult>

=====

(1)

あるサイトでは、再建主義がこの亜流であると書いてあったが、再建主義はまったく関係がない。

再建主義の開始は、ラッシュドゥーニーの活動とともにあるため、1960年代であり、70~90年代にはじまったNAR よりも早い。

統治主義は明らかに、再建主義の影響である。

(2)

使徒職が、現代にもあると考えると異端に陥りやすい。

使徒職は、12弟子たち及びその弟子とパウロだけに与えられたものである。

基準は、「イエスの行状を目撃した人々であるかどうか」である。

なぜならば、旧約聖書に、「証人は直接の目撃者でなければならない」との規定があるからだ。

聖書の選択が使徒の手によるものであるかどうかにかかっていたのは、「目撃者の証言」であるかどうか重要だからだ。

正典に選択されたものは、「直接の目撃者」である彼らによって記された。だから、使徒職を現代にもあると考えると、「新しい聖書」が出てくる恐れが十分にある。

非常に危険な運動である。

(3)

「神裁政治」とは、「神の法による支配」である。「次の7つの山のすべてにおいて御国建設の意思を持つ人々が活躍することによる。宗教、家族、教育、政府、メディア、芸術、娯楽、ビジネス」とあるが、重要なのは、「御国建設の意思を持つ人々が活躍する」ことだけではなく、「彼らが神の法にしたがって行動するかどうか」にある。

神の法を基準とせず、使徒なる人々による「自然理性」によって地上統治が進むならば、必ず逸脱が起こる。聖書を基準としない運動は、始める前から失敗している。

(4)

「この理由は、教派が法的構造であるのに対して、NAR は関係的構造だからである。みな、使徒や使徒たちとつながっている」とあるが、使徒や使徒たちとのつながりが神の法よりも強調されるならば、いわゆるカルト化は避けられない。

正統的な信仰とは、厳密に聖書に基づくものであって、人間につながることを基準としない。

まとめ：

以上、これは再建主義とはまったく異なる運動である。再建主義は、聖書を前提とし、それを唯一の基準とする。人間とのつながりに大きな比重を置かない。まして、使徒なる人間を特別な存在として立ててそれに権威を与えるような運動は新たなローマ・カトリックになる可能性が十分にある。

人間を理性中心に走るがゆえに、ヴァン・ティル以前のキリスト教の未熟な姿に返ることであり、ドイウェールトや初期のエドワード・J・カーネルの誤謬を繰り返し、彼らの追従者たちが失敗した、人間教化、ヒューマニズム化は避けられないだろう。

803 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月8日(日) 午前2時15分

タイトル: この人は本当に預言者なのだろうか

=====

新しいカリスマ派クリスチャンの運動である新使徒的宗教改革は、アメリカの政治において存在感を増している。

この運動は、終末とキリストの再臨までの準備として政治、ビジネス、文化に対して支配権を獲得しようとする。

指導者たちは、使徒とか預言者と呼ばれている。神からこの務めに召されたのである。

この運動と関係のある数人の使徒たちは、リック・ペリーの8月祈祷ラリー「レスポンス」を組織し、そこでピーチした。

指導者の一人、ピーター・ワグナーは、最近ビデオで日本の天皇が太陽の女神とセックスをしたと述べた。この女神は、サタンの王国によって拡大しつつある暗闇の力である。この行為こそ、日本の株価の低下の原因であると。

また、キリストの再臨の準備におけるユダヤ人とイスラエルの役割について語った。

...

<http://www.npr.org/2011/10/03/140946482/apostolic-leader-weighs-religions-role-in-politics>

=====

(1)

終末とキリストの再臨が近いならば、どうして政治やビジネス、文化に対して支配権を獲得しようとするのだろうか。

ディスペンセーションナリズムのプレ・ミレに立っているならば、どうして、その教えを徹底しないのだろうか。

本物のディスペンセーションナリズムのプレ・ミレはもっと論旨が首尾一貫している。

つまり、「終末と再臨が近い。だから、この世のことは放置して、伝道に専念すべきだ。クリスチャンは仕事をやめて、伝道師になりなさい」と1981年の大会でビリー・グラハムのほうが、ピーター・ワグナーよりもはるかに首尾一貫している。

(2)

「日本の天皇が太陽の女神とセックスをした」というのは何を指しているのか。

大嘗祭において、天皇が傾斜した畳の上に寝る儀式があるが、あの儀式は、セックスではないと思う。

傾斜させているのは、イサクの献身を表しているのではないか。

大嘗祭では、(1) 湯の中に入り古い湯帷子を脱ぎ捨てて、新しい湯帷子を着て出てくる儀式。(2) 天照大神との食事、(3) 傾斜した畳に寝る、という3つの儀式を行う。

これをつかさどっているのは、秦氏であり、秦氏は、ユダヤ系クリスチャンであるから、明らかにこの儀式は(1) 洗礼、(2) 聖餐、(3) 献身というキリスト教の基本儀式である。

天皇陛下は、大嘗祭を通じて「日本民族の代表として天照大神（イエス・キリスト）と契約を結んだ」のである

う。

だから、日本の株価の下落は関係がない。

もし、日本が悪霊に支配された国であるならば、どうして世界の人々が称賛するような道徳を持っているのだろうか。

<http://ameblo.jp/shig1956/entry-10263422205.html>

以上のサイトの著者は、八咫鳥と接触したそうだ。

そして、キリスト教と裏神道の関係について八咫鳥が明らかにしたという。

今は、裏神道の知識を公表すべきとき。

ピーター・ワグナーのような認識がいかにも間違っているか、日本のクリスチャンは、「日本国こそ、真のキリスト教国である」という驚愕すべき事実気づくべきだ。

(3)

ピーター・ワグナーは、「キリストの再臨の準備におけるユダヤ人とイスラエルの役割について語った」という。

ディスペンセーションナリズムのプレ・ミレが、イルミナティが作った虚構であるということをまだ知らない。

この人は本当に預言者なのだろうか。

まだ「再臨は近い」だの言っているという時点で、十分に偽預言者ではないかと疑ってしかるべしである。

804 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月8日(日) 午前2時35分

タイトル: ついにその時が来た

大阪に住む shig という方、飛鳥氏とは別に、独自に裏神道の人々と接触を持っている。

彼の驚愕すべき証言：

=====

ニギハヤヒはスサノオの息子。スサノオは記紀では天照大神の弟とされている。

その天照大神の正体がイエス・キリストであることが、裏神道の根幹である。

僕の情報源である裏神道の人間は、ヘブライ語で聖書を読み、天照大神＝イエス・キリストの名で洗礼まで行う。「禊ぎ」と称して。

これはいったいどういうことなのだろう。

次章では、もっと驚くことが判明する。

<http://ameblo.jp/shig1956/entry-10263421001.html>

=====

やはりそうか！！！！

裏神道は、キリスト教だったのだ！！！！

日本は、ユダヤ系キリスト教国である。

日本の本質は、裏に回らないと見るができない。

日本列島は、「浦島（＝裏島）」なのだ。

これこそ、至福千年紀に入りつつある今になって神が明かされた真実。

世界は日本がキリスト教国であったという事実を知るようになるだろう。

それも、異邦人キリスト教ではなく、本家本元のユダヤ系キリスト教国であったことが。

さあ、裏神道の方々、漢波羅の方々、伊勢神宮に、心御柱が十字架であることを公表させてください。

天皇陛下が「日本はキリスト教国です」と発表するように働きかけてください。

そして、日本人がクリスチャンとして自覚するように。

ついにその時が来た。

805 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月10日(火) 午前1時19分

タイトル: 秦氏の復活のときが来たのだろう

私が出会う人は不思議と秦氏である。

神学校の授業で、一軒一軒訪問して奈良県出身の学生に伝道しクリスチャンになり、洗礼を受けた。

最近彼の実家の住所を見たら、秦荘とあった。

彼が洗礼を受けるときにお母さんが「ずっとこのことを待っていた」と言った。

お母さんはクリスチャンでなかったのでびっくりしたと彼は語っていた。

1996年ころに仕事で知り合ったある人は、田村姓で岡山出身であった。田村は秦氏である。

最近地図で調べると、瀬戸内海、とくに岡山あたりは、秦氏の王国である。

クリスチャンになり、すぐに聖書を読破した。

2002年ころ知り合った稲葉姓の人は、伊豆の出身である。

実は、伊豆半島全体が秦氏の土地である。賀茂だらけである。

父親が、なぜか賀という字が好きでいつも書いていたという。

稲葉姓を調べると、ルーツは四国伊予にある。

越智、河野、今村、村上姓は、同族である。

この部族は、中国の中南部の「越」族の子孫である。

三島神社との関係が深い。瀬戸内の大三島に三島神社の本拠地がある。

稲葉氏は、東進し、伊予→美濃→伊豆に移ったと思われる。伊予も伊豆もどちらもミカンが有名である。

稲葉さんは、人間関係でもっとも強く影響を受けた人が、今村姓であった。

Youtube でワールドフォーラムの佐宗法皇氏を見て、なぜか惹かれるといていた。

後に、佐宗氏は蘇我氏の末裔で、関東に移住したときに、稲葉氏の部下になって神保町に屋敷を構えていたことがわかった。

伊豆半島の神社が三島神社の系列であり、秦氏を祭っていることから、おそらく、越智、河野、今村、村上、稲葉一族は、秦氏とつながりがあるのだろう。

高橋姓は、秦氏である。

会員の方で、京都に実家がある方がおられる。

その場所は、松尾大社の近くで、よく太秦で遊んだという。

京都は秦氏が建てた都市であり、しかも、松尾大社や太秦あたり（葛野）は秦氏の本拠地ともいえる場所である。

古代までルーツをさかのぼることができる家系であるから、明らかに秦氏中の秦氏だと思う。

私は、父方が、渡部氏である。

父親が幼いころに祖父母が離婚した。

祖父は渡部姓、祖母は富井姓であったが、どちらも家紋が「渡部星」で同一だった。

おそらく知らずに同族で結婚したのだろう。

渡部星を持つ渡部氏は、さかのぼると、嵯峨天皇の系列である。嵯峨と葛野は関係があるので、おそらく秦氏なのだろう。

神はこのようにして不思議と同族を集めておられる。

秦氏の復活のときが来たのだろう。

807 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月10日(火) 午前4時44分

タイトル: 福音派の再建運動がかかえる2つの矛盾 (改訂版)

Jesus Camp という映画がある。

福音派のアメリカ再建運動を紹介した映画である。

再建主義の福音派への影響を見ることができると同時に、福音派がそれ以前に仕組まれたイルミナティの影響も同時に見ることができる。

<http://www.youtube.com/watch?v=rBv8tv62yGM>

どこかに字幕つきもあると思うので見ていただきたい。

(1)

まず、カリスマ派の女性牧師が、「子供を獲得しなければならない。世界の人口の3分の1は子供である。子供

は吸収力が強い」と。

そして、聖霊体験を勧める。

今のカリスマ派には、再建主義の統治主義（Dominionism）が入っているから、メッセージは「地を従えよ」と健全である。

「世界の問題は解決できるのです！」

ポスト・ミレであるから、これも正しい。

「子供たちは、キリストのために命をささげてほしい」というのも正しい。

しかし、彼女は、ブッシュ大統領を賞賛する。

彼のおかげで、アメリカにおいてキリスト教の威信は回復したと。

だめだ！ここでしくじっている！

あのスカル・アンド・ボーンズの男、血塗られた家系の男、イルミナティの走狗を賞賛するなんて！

世界の良識ある人々は知っている。

イラク戦争は、正義に基づいていないことを。

大量破壊兵器がまったくなかったのに、ごり押しした。

無実の人々を大量に虐殺した。

もうこれで、キリストの顔に泥を塗った。

そして、彼らが利用する統治主義にも。

(2)

次にホームスクーリングする家庭が紹介される。

お母さんが子供に、進化論は間違いと教える。

「0.6度しか上がっていない地球温暖化も空騒ぎだ」と。

撮影クルーに向かって、次のように言う。

「1日8時間も他人に自分の子供をゆだねるよりは自分のもとにおいておいたほうがいい」。

「この国はユダヤ・キリスト教の土台があったのです。公立学校から宗教が取り除かれ、この国は崩壊した」。

まさしく、ラッシュドゥーニーとゲイリー・ノースの影響である。

(3)

アメリカの25パーセント、8千万人が福音派のクリスチャンを自称している。

そのクリスチャンが政治に関心を持ち、投票行動に出ていると。

左派のクリスチャンラジオ DJ が、「これは政教分離への違反だ」と叫ぶ。(*)

続いて、これらの福音派の宣伝が紹介される。

看板には「イエスの再臨は近い」と書いてある。

ここに、今の福音派の統治主義の矛盾がある。

統治主義を受け入れたならば、完全にポスト・ミレに移行しなければならない。

中途半端は不可能だ。

イエスの切迫再臨を説いたのは、イルミナティである。

福音派にもととなかった教えである。200年前に突如として現れた異端である。

このように、今のアメリカにおける再建主義的な運動は、次の2つの矛盾をかかえている。

1. ブッシュ賞賛。
2. 切迫再臨

いずれも、イルミナティである。

イルミナティを払拭せよ。

じゃないと、本当にパワフルな運動にはならない。

(*)

たしかに、左派からすると、そう考えるだろう。

ただし、政教分離を唱えたマジソンは、フリーメイソンだったことを忘れている。

フリーメイソンのアメリカに対する目的とは、「宗教的に無色透明」の国を作ることだった。

だから、キリスト教によってアメリカが支配されることを嫌った。

宗教的に無色透明という言葉にだまされてきたクリスチャンがこの原則を受け入れてきた。

無色透明などということはありません。

神がいないところには、サタンがやってきて陣取る。

権力は真空を嫌うのである。

空間があれば、神かサタン、いずれかが必ず支配する。

政教分離とは、サタンによるだましである。

サタンが支配するために空白を作らせることである。

808 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月11日(水) 午前6時21分

タイトル: 自己コントロールを働かせて百戦錬磨のツワモノになれ

Jesus Camp では、子供たちが異言を語ったり、床を転げまわったり、卒倒したりしている。

これを見て、体験を強調する教えは危険であると思った。

私は、体験を軽視しないが、強調しすぎることもしない。

なぜ体験を強調するのが危険かというと、体験は裏切るからである。

異言も床を転げまわることも、卒倒することも、全部心理学で説明できる。

もちろん、本物の体験もあるだろう。

しかし、こういったしるしや不思議は、訓練次第でできるようになるのだ。

「今日のメッセージはぐっときた」とか「恵まれた」「恵まれなかった」とかが説教を評価する基準になる場合が多い。

もちろん、それは祝福だ。恵まれたら感謝すべきだ。

しかし、説教や礼拝、集会などで恵まれるとか、実存的体験をするとか、奇跡を見たとか、そういうことは、二義的なことである。

大切なのは、「聖書は何を語っているのか」ということだ。

そして、それに合わせて理性的に行動し、結果を主にゆだねることである。

たとえば、よく「僕は救われた気持ちがないのです」と、なかなか信仰を決心できない人がいる。

「救われてもいないのに、クリスチャンになって、みんなに合わせてクリスチャンのふりをして生きるのがいやなのです。救いを実感したい」と。

このような人は、完全に救いを誤解している。

救いとは、法的事実である。

自分の意思で救いを受け入れて、告白し、洗礼を受けたならば、契約の中に入った。

実感するかしないかは二義的な問題である。

日本に帰化したいならば、しかるべき手続きを経て、書類を整えて審査を受ける。

そして、審査に通って、法務大臣から OK が出たら、晴れて日本人である。

それを「日本人になった実感がわからない」からと、何度も法務省に行って「どうしたらいいのでしょうか」と問い合わせても迷惑がられるだけである。

いつまでも自分の犯した罪をくよくよと思い返して苦しんでいる人も、同じように気分中心である。

それは、裁判において無罪判決が出たのに、何度も「どうも無罪になった気がしないのです」と裁判所に通って裁判官に面会を求めても「書類を見てください。あなたは法的に無罪とされたのです」と断られるだけだ。

われわれは、聖書に示されたことを厳密に把握、理解し、そして、それに基づいて行動し、その結果を「聖書的に」受け入れて、それで満足すべきだ。

「罪を悔い改めるならば赦されます」と聖書にあるならば、悔い改めて回心し、あとは忘れることだ。悔い改めは、一発で終わらせるべきだ。

その後は、神の国のために働くこと。

いくらサタンが「お前の後悔は十分ではない。不誠実だ」と責めても無視することだ。

「下がれ、サタン！『神は悔いた心をさげすまれない』と聖書にある！」と一喝せよ。

主観や体験を重視しすぎると、「無限の悔い改め」というサタンの罠にはまって、精神を破壊されかねない。

サタンは巧妙なので、体験を強調するクリスチャンのもとにやってきて、素晴らしい超自然的体験を何度かさせるかもしれない。

しかし、そのうちに次第に自分のテリトリーに入ってきたのを確認したら、惑わしの体験をさせる。

「今までと違う。どうしてだろう。素晴らしい体験ができたのに」と。

突然、神が離れてしまったように感じさせる。

そして、調理が始まる。

四六時中、気分を左右されるようにする。

御言葉ではなく、感情によって左右される人生にする。

しまいには絶望を与えて、自殺に追い込んだり、精神病にしたりする。

サタンの巧妙な手口に陥らないためには、「理性によって自分の感情をコントロールすること」である。

「御言葉はこうある。だから、心配しない！」と決断する。

この訓練を積まない限り、人生のほとんどを感情や、人の評価、世間体、心配などに費やし、自分を失って、他人のための人生に陥れられるのだ。

人間の自然の気質は「悲観的」である。

楽観的になるには意志の力が必要だ。

だから、これは、心のウェイトトレーニングなのだ。

自分の判断に頼らず、聖書に頼ること。

この訓練を積んで、サタンの策略に対抗し、百戦錬磨のツワモノになることがわれわれの目標である。

809 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月13日(金) 午前2時38分

タイトル: まともなものが作れない国は世界をリードできない

(1)

仕事のために買った IPHONE がさっそく壊れた。

壊れる前から、非常に使いにくかった。

ちょっと触ると、どこかのボタンを押してしまう。

2 ステップではなく、1 ステップで電話がかかるシステムだから、掛けるつもりもないのに電話をかけることもしばしばだった。

ハンズフリーでイヤホンを使いながら、ポケットに入れると、ポケットの中のどこかに接触して通話が切れてしまう。

受信メールを一括して消すことはできない。

総合して言うと、欠陥商品であるという印象だ。

使う前から、米国製ということで不安があった。

仕事で客先が要求しなければ買うつもりはなかった。

案の定、製品としての完成度が明らかに日本製品と比べて数段劣る。

IPHONE を使う前は、au の携帯を利用してしたが、製品としての完成度は非常に高かった。

私は商品の専門家ではないので、印象でしかものを言うことができないが、ユーザーの身になって設計されているかどうかという点で日本製は米国製と比較して圧倒的に優れていると思う。

最近アップデートされる Windows 製品の使いにくさはひどい。しかも、いろいろ無駄な機能が増えて、せっかく、ハードウェアがグレードアップしても、重くて速度はかえって 10 年前よりも遅いくらいだ。

米国にはものを作る能力が失われつつあるのではないか。

(2)

板垣氏によると、今、アフガニスタンで、米兵 9 万人がタリバンの攻勢に押され、雪隠詰めにされており、全滅の恐れがあるということだ。

タリバンは「敗北を認めるまでは、米兵を絶対に帰さない」として、包囲し、ゲリラ攻撃やテロ攻撃を続けている。

米兵は、戦闘中トイレに行くことができないため、紙おむつが必需品だが、それも不足しているという。

アフガニスタンは、イギリスから3回侵略戦争を仕掛けられたがすべて撃退してきた輝かしい過去がある。イギリス軍15万将兵を包囲し、1人（軍医）を証人として残した以外、全滅させた。

仮に、米兵9万人が犠牲となれば、アメリカ国内において、反戦の機運が高まるのは避けられないだろう。

そして、これまでユダヤ人に騙され、その世界征服のために利用されてきた過去を直視するようになるかもしれない。

そうすれば、イルミナティ・ユダヤの野望は完全に頓挫する。

イルミナティの幻想から目覚め、米国は正気に返って、1933年以前のように健全な民間のものづくり大国に戻るべきだ。

(3)

米国が健全な道を歩み始めるならば、日本もこれまでのイルミナティの呪縛から解放される。

デフレ増税などという狂気の沙汰も終了するだろう。

まともなものが作れない国が世界を支配するなんてことはありえない。

中国とか米国とか、単に政府の経済政策で、ごまかし粉飾しながら生きている虚業の国ではなく、まともに仕事をし、優れた製品を作ることができる日本しか世界をリードできる国はないのだ。

810 投稿者: dsk1700ss

Date: 2012年4月12日(木) 午後8時40分

タイトル: 良い聖書はどれですか？

こんにちは。

ミレニアムのホームページやここの投稿を最近読み始めました。

驚くような事ばかりです。

自分も聖書を勉強しないといけないのかなあと感じ始めました。

しかし良くない聖書もあるとの事で何を買えばいいのかわかりません。

本屋で聖書を買うとして、わかりやすい判断基準はなんですか？

811 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 13 日(金) 午前 3 時 26 分

タイトル: Re: 良い聖書はどれですか？

(1)

良い聖書は、ジュネーブ聖書だけだと思います。

これまでキング・ジェームズ聖書がよいとされてきましたが、ジェームズ王が、最後の 1 年間、フリーメイソンの親玉であるフランシス・ベーコンに本の装丁を任せました。

できあがった聖書には、無数のフリーメイソンの象徴が書き込まれていました。

フリーメイソンの象徴的数字である 46 に仕掛けがしてありました。

創世記 1・1 から数えて 46 番目の単語は、ジュネーブ聖書では「神」ですが、キング・ジェームズ聖書では「光」になっていました。

光は、フリーメイソンにおいてしばしば「ルシファー」を意味します。

キング・ジェームズ聖書において、詩篇 46 篇の 46 番目の言葉は shake であり、「セラ」という音読記号のようなものを除くと、後ろから 46 番目の言葉は spear です。

Shake + spear = シェークスピア。

シェークスピアの本当の著者はフランシス・ベーコンではないかと言われています。

ベーコンは、なぜシェークスピアというペンネームを用いたのか。

おそらく、悪魔を表すためでしょう。

なぜならば、西洋において悪魔の図は、槍 (spear) を持つからです。

槍をシェイクする者=悪魔ということなのでしょう。

(2)

余談ですが、どうもイルミナティは、このフランシス・ベーコンの仕組みを知っているようです。

昨年 9 月 11 日における 9/11 追悼式典で、オバマが聴衆の前でこの詩篇第 46 篇を読み上げたそうです。

http://www.nicotto.jp/blog/detail?user_id=689818&aid=36692709

911 と地震が発生した時刻にこの 46 という数字とフリーメイソンのもう一つの象徴的数字である 11 がでてきます。

911 同時多発テロ事件

2001 年 9 月 11 日午前 8 時 46 分

兵庫県南部地震（参考過去記事）

1995 年 1 月 17 日 5 時 46 分

東北地方太平洋沖地震

2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分

そして、ハリウッドが作った映画「ロサンジェルス決戦」の宇宙人攻撃の発生時刻が

2011 年 4 月 11 日 4 時 46 分

http://www.youtube.com/watch?v=Q_UOae_r4Oo&feature=player_detailpage

最近起きた地震も 46 が出てきます。

<http://tenki.jp/earthquake/detail-9765.html>

発生時刻 1 月 29 日 16 時 46 分

震源地 山梨県東部・富士五湖

位置 緯度 北緯 35.5 度

経度 東経 139 度

震源 マグニチュード M4.7

深さ 約 20km

以下、興味深い観察があったのでご紹介します。

=====>

非常に興味深いので、リチャード・コシミズ氏ブログに投稿されたコメントを載せます。

http://richardkoshimizu.at.webry.info/201201/article_120.html#comment

「46」についてわかった！

いや、わかった気がします。

まだ調べ中ですが、取り急ぎ、コーフンしつつ、震えつつ、お知らせします。

（ただ、ここには既に知っている人もいるかも知れませんね・・・）

それはおそらく旧約聖書の詩篇第 46 篇に関係しています。

それは天変地異のことを言っています。

日本聖書協会訳

詩篇 46

(1) 神はわれらの避け所また力である。悩める時のいと近き助けである。(2) このゆえに、たとい地は変り、山

は海の真中に移るとも、われらは恐れない。(3) たといその水は鳴りとどろき、あわだつとも、そのさわぎによって山は震え動くとも、われらは恐れない。

キングジェームズ訳

The Psalms 46

(1) God is our refuge and strength, a very present help in trouble. (2) Therefore will not we fear, though the earth be removed, and though the mountains be carried into the midst of the sea; (3) though the waters thereof roar and be troubled, though the mountains shake with the swelling thereof.

<http://www.bartleby.com/108/19/46.html> JG (その1)

2012/01/29 20:34

しかもです、このキングジェームズ訳の第46章における46番目の単語というのが「shake」なのです！ 日本語で「震え動く」！

本当に、書いてて手が震えます。

私はこのことを次のページで気づきました。

<http://ludix.com/moriarty/psalm46.html>

しかも、まだ終わりではありません。

昨年9月11日における9/11追悼式典で、オバマが聴衆の前でこの詩篇第46篇を読み上げているのです。それを聞いたアメリカ人でさえ「なぜ詩篇第46篇なんだ？ 隠れたメッセージでもあるのか？」と訝っています。

<http://www.youtube.com/watch?v=M14DaqKyXcw>

「46」は、おそらく、いや間違いなく、奴らの「趣味」、悪魔的な趣味でしょう。 JG (その2)

http://www.nicotto.jp/blog/detail?user_id=689818&aid=36692709

<=====

812 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月14日(土) 午前3時48分

タイトル: マスコミは牛耳られている

イルミナティ・フリーメイソンは、数を象徴表現として重視している。

彼らが牛耳っているマスコミには、数の仕掛けがある。

NHK第1 594kHz $5+9+4=18=6+6+6$

NHK第2 693kHz $6+9+3=18=6+6+6$

TBSラジオ 954kHz $9+5+4=18=6+6+6$

文化放送 1134kHz $11+3+4=18=6+6+6$

ニッポン放送 1242kHz $12+4+2=18=6+6+6$

ラジオ日本 1422kHz $14+2+2=18=6+6+6$

NHK第1大阪放送局 666kHz

NHK第1三木放送局（兵庫県） 666kHz

東京スカイツリーの高さは634メートル。

$6+3+4=13$

東京タワーは、昭和33年建設。高さ333メートル。

フリーメイソン・イルミナティが作ったFRB（連邦準備制度）は1913年。

ルーズベルトが大統領に就任、ピラミッドと目のついた1ドル札発行が1933年。

13と33はフリーメイソン・イルミナティの象徴。

ロシアやウクライナにおいて、ユダヤ人は郵便局を作った。

情報を支配することの大切さを知っている。

われわれがTVやラジオ、新聞で得る情報は、ことごとく管理され、支配されている。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月14日(土) 午前5時25分

タイトル: この20年間再建主義は勝利してきた

(1)

20年前に福音派の中からわれわれは追い出された。

その際にわれわれが主張し、彼らが拒絶したことを、今、自ら行っている。

たとえば、ホームスクーリング。われわれが主張したときに、「公立学校に行くべきではないなんて、とんでもないことを言うな」と言われた。

ポスト・ミレ。主任牧師に、「これから福音が勝利し、世界を支配する」と主張したら彼は「そんなこと不可能なんですよ！」と首を横に振りながら吐き捨てるように拒絶した。

新使徒的宗教改革の運動に携わる人からのメールによると、

新使徒的宗教改革は、「使徒的・預言的運動といい、カリスマ刷新運動の後のすべての回復運動を含む改革である。いま、全世界で、この運動に参加するクリスチャンと教会のほうが多くなっている」という。

「勝利ある拡大し続ける未来の終末論を信じる」。

なんと、いつのまにか、ポスト・ミレが勝利しているではないか。

20年前にわれわれは、「聖書を世俗領域に適用すべきだ。政治も経済も。」と主張したら、「政治や経済に関わると危険だ」と拒絶された。

しかし、今や、アメリカの宗教右派は、政治に対して巨大な影響力を持っている。

8000万人のクリスチャンが投票行動を通じて政治を動かしている。

残念ながら、イルミナティのディスペンセーションナリズムによって、まだクリスチャンが騙されたままなので、セオノミーとポスト・ミレに関して、首尾一貫した立場を取ることができないため、中途半端だが、われわれの影響力が強くなれば、この点についても解決されるだろう。

現状は、宗教右派には、統一教会を通じてネオコンなどのイルミナティの勢力が支配的である。

これも、陰謀論をきちんと学んで追い出すことができれば、ものすごい力になるだろう。

この20年間、われわれは勝利してきた。

キリスト教界を根底から変えてきた。

しかし、まだまだ課題は多い。

サタンの影響を徹底して根こそぎ排除するまで戦うことを誓う。

814 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月14日(土) 午前8時42分

タイトル: 使徒職は現代には存在しない

使徒職は、現代には存在しない。なぜならば、聖書において、その務めは、イエスの時代に限定されていると記されているからだ。

『ですから、主イエスが私たちといっしょに生活された間、すなわち、ヨハネのバプテスマから始まって、私たちが離れて天に上げられた日までの間、いつも私たちと行動をともにした者の中から、だれかひとりが、私たちとともにイエスの復活の証人とならなければなりません。』そこで、彼らは、バルサバと呼ばれ別名をユストというヨセフと、マッテヤとのふたりを立てた。そして、こう祈った。『すべての人の心を知っておられる主よ。この務めと使徒職の地位を継がせるために、このふたりのうちのどちらをお選びになるか、お示してください。ユ

ダは自分のところへ行くために脱落して行きましたから。』そしてふたりのためにくじを引くと、くじはマッテヤに当たったので、彼は十一人の使徒たちに加えられた」(使徒 1・21-26)

ここで、使徒職の地位を継がせるための条件が挙げられている。

(1)「主イエスが私たちといっしょに生活された間、すなわち、ヨハネのバプテスマから始まって、私たちを離れて天に上げられた日までの間、いつも私たちと行動をともにした者」

(2)「復活の証人」。

(1)

「主イエスが私たちといっしょに生活された間」とは、もちろん、イエスの公生涯の間である。時代が特定されている。

「いつも私たちと行動をともにした者」における「私たち」とは、11人の弟子たちである。

13節に、「この人々は、ペテロとヨハネとヤコブとアンデレ、ピリポとトマス、バルトロマイとマタイ、アルパヨの子ヤコブと熱心党员シモンとヤコブの子ユダであった」とある。

なぜ使徒が11人ではだめかという、使徒とは、新しいイスラエル、つまり教会の創始者でなければならなかったからである。

イスラエルは、12部族があった。だから、12人必要なのだ。(*)

この12人を核として、教会が始まった。

マッテヤを選出した後に、教会が形成されたことを示すペンテコステの記事が続いている。

「そしてふたりのためにくじを引くと、くじはマッテヤに当たったので、彼は十一人の使徒たちに加えられた。五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした」(使徒 1・26、2・1-4) (**)

(2)

使徒は、「復活の証人」でなければならなかった。つまり、復活を目撃していなければならなかった。

このことから、使徒が21世紀の現代に存在しないことがわかる。

(まとめ)

使徒職とは、教会を創生するための職務であり、一代限りのものである。

教会を創生するためには、11 弟子といつも行動をともにし、復活を目撃しなければならなかった。なぜならば、旧約聖書にあるように証言が正しいためには、証人は直接目撃しなければならないと規定があったからだ。

教会の土台とは、この 12 使徒たちの「復活の証言」である聖書である。だから、使徒（及び使徒の管理のもとにあった記者）以外のものが聖書を書くことはできない。

(*)

新約における教会は、新しいイスラエルである。

「割礼を受けているか受けていないかは、大事なことはありません。大事なのは新しい創造です。どうか、この基準に従って進む人々、すなわち神のイスラエルの上に、平安とあわれみがありますように。」（ガラテヤ 6・15-16）

神のイスラエルとは、「割礼を受けているか受けていないかは、大事なことではなく」、「大事なのは新しい創造」という基準にしたがって進む人々である。

つまり、民族を超えて、「新しい創造」という実質を重視する人々こそが、神のイスラエルである。

(**)

ここから異言とは、「民族・言語を超越した『超民族的経綸』の開始」を示していることがわかる。

古いイスラエルが民族的であったのと対照的に、新しいイスラエルである教会は超民族的である。

815 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 14 日(土) 午後 3 時 07 分

タイトル: 神と政治 (3)

http://www.youtube.com/watch?v=kVl_b542WdM&feature=youtu.be

神と政治 (3) です。

816 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012 年 4 月 15 日(日) 午前 7 時 48 分

タイトル: メール送信された方

〇〇淳子様

メールが届きましたが、内容を開示するまえにメモリ不足のまま自動的にシャットダウンして内容を失ってしまいましたので、再度送信をお願いします。

富井

817 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月15日(日) 午前9時08分

タイトル: 悪霊と手を切れ

京都の祇園での暴走は、てんかんによる発作ではなく、意図的なものであると調査結果がでた。

これが本当ならば、秋葉原の通り魔と通じるものがある。

秋葉原の場合、犯人は犯行を楽しむかのように笑いながら襲いかかったという。

聖書では、てんかんは、悪霊によるものと記されている。

「彼らが群衆のところに来たとき、ひとりの人がイエスのそば近くに来て、御前にひざまずいて言った。『主よ。私の息子をあわれんでください。てんかんで、たいへん苦しんでおります。何度も何度も火の中に落ちたり、水の中に落ちたりいたします。そこで、その子をお弟子たちのところに連れて来たのですが、直すことができませんでした。』イエスは答えて言われた。『ああ、不信仰な、曲がった今の世だ。いつまであなたがたといっしょにいななければならないのでしょうか。いつまであなたがたにがまんしていなければならないのでしょうか。その子をわたしのところに連れて来なさい。』そして、イエスがその子をおしかりになると、悪霊は彼から出て行き、その子はその時から直った」(マタイ 17・14-18)

聖書におけるてんかんと、医学的なてんかんが同じものか不明である。

もし同じものであるとすれば、われわれは霊的現象としてとらえなければならない。

霊的現象とは、「憑依」である。

イエスが弟子たちに与えた権限の中で、福音宣教の次に「悪霊を追い出す」ことが挙げられている。

「そこでイエスは十二弟子を任命された。それは、彼らを身近に置き、また彼らを遣わして福音を宣べさせ、悪霊を追い出す権威を持たせるためであった」(マルコ 3・14-15)

つまり、神の国の働きは、伝道と悪霊追い出しなのである。

人間は、「家のようなもの」として創造された。

クリスチャンの体は、「聖霊の宮」と呼ばれている。

「あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか」(1 コリント 6・19)

聖霊の宮があれば、悪霊の宮もあるのである。

悪霊に憑依された人の体は、悪霊の宮である。

聖霊も悪霊も、人の体を通して、自らの意思を実現しようとしている。

聖霊の宮としてもっとも優秀であったのはイエスである。

イエスは、神の御心を完全に行われた。

われわれは、イエスを模範として、聖霊の御心を完全に行うために努力すべきである。

人生の中でどれだけ聖霊の御心のままに行動できたか、が、その人の人生の価値であり、成功の基準である。

神は、われわれの内部が完全にくりぬかれて、外側の皮だけになることを望んでおられる。

自分の意思とか、欲望とかを完全にささげきって、聖霊の御心のままに行動できる存在になることを神は望んでおられる。

試練を通じて、われわれは、内部をどんどんくりぬかれていく。

自我を捨てる体験を積み重ねる。

そういう人間にならないと、神はわれわれを用いることがおできにならない。

内部にいろんな野心が詰まっていると、それに邪魔されて、御心が実現しない。御心の「通り良き管」になるべきだ。

悪霊もわれわれを徹底して管理しようとしている。

悪霊の究極の目的は、人間を完全に自分たちの目的のために利用することである。

だから、内部がくりぬかれて皮一枚の存在を探している。

悪霊に取りつかれている人の中でも徹底した道具になっている人は、目が空虚である。人間らしさがまったくない。だれかほかの人がその人を動かしているという印象を受ける。

原爆を開発し、日本に無警告で投下することを主張し、成功したときに大騒ぎしたオッペンハイマーの空虚な目を見てほしい。

<http://www.youtube.com/watch?v=n8H7Jibx-c0>

数々の悪事を働いてきたスカル・アンド・ボーンズの親玉、大ブッシュのうつろな目。

<http://www.youtube.com/watch?v=Eaaubr3nnHI>

日本人だと、前原の目にこういうロボット性を強く感じる。

「いったいこの政治家は何をしたいのか」と感じさせる顔つきである。

われわれも、何かを得るために魂をサタンに売り渡すところになるのだ。

一時的にお金や名誉が手に入るかもしれないが、最後は悲惨である。

徹底して利用され、奴隷としてこき使われて最後にはポイ捨てされる。

占いなどもそうだ。

占い師に運勢を見てもらうことは、悪霊と交わることを意味する。

非常に恐ろしいことである。

回数を重ねていくうちに虜にされ、ついにはロボットにされる。

芸能人で占い師に騙されて身ぐるみはがされた上にロボットにされ、破滅したタレントが最近ワイドショーをにぎわせていた。

占いをすることは、地獄に直結している。

暗示にかけられて、自殺に引き込まれる人もいる。

悪霊と手を切れ。

そういう世界と一切縁を切れ。

818 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月16日(月) 午前1時48分

タイトル: てんかんに関して

てんかんに関してですが。

仕事柄「てんかん」と診断された患者と多く関わってきて思う事は、一部の原因がはっきりした症例以外は、ほとんどが悪霊の憑依だと思います。

頭部の打撲により、てんかんの様な症状を発症して治療している方もおります。

そういう方以外は、明らかに悪霊に憑依された行動を取ることが多く、私の若い頃には、首を絞められ、危ない目にあった事もあります。

最近では、突然怒り出して、周りの人を振り回し、結局治療の現場から去って行った女性もいました。

患者さんだけではなく、部下にもおまして、「ああ、悪霊の仕業だな。」と判るようになってきました。

その人は、てんかんではありませんが、感情が高ぶった時の目つきが、虚ろです。

プレミレにどっぷり浸かっていた頃は、見えなくなった事が怖く思います。

まことに貴重なご意見を感謝します。

やはりそうでしたか。

聖書の記述によると、火や水の中に投げ込もうとしたということですから、おそらく人を滅ぼす霊、自殺の霊が入っているのではないかと思います。

京都の場合も、他殺だけではなく、自殺衝動が見えます。

普段はやさしい人柄だったということですから、完全に別の人格に乗っ取られた行動だと思います。

悪霊追い出し以外には方法はないと思います。

819 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月16日(月) 午前10時21分

タイトル: 米国の地震・津波兵器の使用について震災前にTVで警告

震災前のTV番組で、テレンス・リーが、米国による地震・津波兵器について説明している。

<http://www.youtube.com/watch?v=-tuFf3DE8I4&feature=related>

米ソで地震兵器を使わない協定があったが、ソ連崩壊後、米国だけが研究をつづけ、実戦使用したのではないか。

米軍に参加することを拒否した国が津波被害を受けた。その付近の米軍基地にはあらかじめ津波が起きると警告があった。

820 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午前3時16分

タイトル: 全世界で陰謀犯罪者、大量逮捕のテレビ報道近し

【拡散希望】 全世界で陰謀犯罪者、大量逮捕のテレビ報道近し #newsjp #TPP

<http://www.youtube.com/watch?v=28-ABN3l4D0&feature=related>

821 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午前3時35分

タイトル: 集団ストーカーというのが実際にある証拠

いわゆる集団ストーカーというのが実際にある証拠。

http://www.youtube.com/watch?v=hLh_0s8CHj8&feature=related

いわゆる集団ストーカーは実際にあるということがこのビデオでわかります。

822 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午後0時28分

タイトル: 日本は贖罪教の国だった

(1)

この世界には2つの宗教しかない。

一つは、イエス・キリストの贖いによって救われるという宗教。贖罪教。

もう一つは、知識によって救われるという宗教。知識教。

これは、エデンの園からずっと一貫して人類史に流れている2つの潮流である。

エデンの園において、サタンは、善悪の知識の木からとって食べるならば、目が開けて、神のようになれるとエバを誘惑した。

それに対して、神は、アダムとエバに、動物を殺して毛皮を着せてくださった。動物は、イエス・キリストの贖罪の予型である。

アダムとエバの子供、カインとアベルは、それぞれ農業と牧畜業を営んでいた。

カインが神にささげたものには贖いはなかった。アベルが神にささげたものは動物の血を流す贖罪が含まれていた。

アベルの捧げものだけが受け入れられた。

その後も、アブラハムとバベルの王たちの戦い、モーセとエジプトの王、エリヤとバアルの預言者、ダビデとゴリアテにおいて、この2つの宗教の対立が示されている。

イエスは贖罪教を提示され、パリサイ人たちは知識教を提示した。

初代教会において、使徒たちの教えは贖罪教で、当時の異端であったグノーシスの教えは知識教であった。

以後も、この2つの宗教の対立は続いて現代にいたる。

ローマ・カトリックは、グノーシス秘密結社アランプラドス出身イグナチウス・デ・ロヨラ率いるイエズス会によって支配され、すっかり知識教になった。

イエス・キリストの贖いは色を失い、行為義認（行いによって救われるということ）の教えが支配した。たとえば、「免罪符を買うことによって、天国に入ることができる」など。

それに対して、宗教改革者たちは「イエス・キリストの贖いを信じる信仰によって人は救われる」と説いた。

イスラム教は、日課の5度の礼拝などの「行い」によって救われると教えるので知識教である。

近代のヨーロッパにおいてはびこった啓蒙思想は、「知識の光を得ることによって救われる」という教えであり、デカルト、カント、ヘーゲル、そして現代につらなるノンクリスチャンの思想は、ことごとく知識教である。

「人間は、そのままでいい。贖罪を必要としない。ただ、教育を受けることによって救われる」と考える現代の国家教育も同じである。

だから、国家教育をそのまま受け取って子供に教える親は、子供を知識教徒にしている。

現代の学問全般、とくに進化論や現代の考古学、地学などは、「知識だけでいい。イエス・キリストの贖罪など不要」と暗に教える誤謬である。

われわれはこのような異なる価値体系に巻き込まれてはならない。

聖人崇拝、マリヤ崇拝などの人間崇拝は、贖罪宗教をいかにして知識宗教に変えるかというサタンの努力の中から生まれたものである。

(2)

神道の根源には、罪穢れを血によって聖める思想があると思う。

「茅の輪くぐり」にそれが表れている。

鳥居に結びつけられた茅の輪をくぐることによって厄を払う思想である。

「茅」とは「血」であろう。

赤い鳥居そのものが贖罪の象徴である。

神道は、「血によって契約に入る」ことを示しており、「赤い海（紅海）を渡って救われたイスラエル」「血を流すことによって契約に入る割礼」「動物に自分の罪を転嫁させて殺す幕屋礼拝」と基本的思想は同じである。

仁徳天皇陵は上から見ると、マナの壺の形である。取っ手がついている。

方墳は、四隅に角がついているものがいくつかある。これは、角が四隅についた祭壇を表している。

古墳を築いた日本に入ってきた騎馬民族は、おそらく夫余族であり、夫余族は、スキタイ族を通じてイスラエルの影響を受けていた。

夫余族は、ユーラシア大陸を馬に乗ってギリシアから日本まで駆け巡った。この夫余族の王が天皇家の祖先であると思われる。

<http://tak0719.web.infoseek.co.jp/qanda3/59SAOtFBA66688379.htm>

それゆえ、日本のもともとの宗教は贖罪教であり、知識教ではない。

秦河勝が建てた平安京は、十字架の形をしている。

秦氏の本拠地である太秦のあたりは、腕の部分であり、その後藤原氏に乗っ取られた京都から腕がばっさりと切り落とされた。

秦氏は地下にもぐり、黒衣になった。

日本の体制は、「表の藤原氏」対「裏の秦氏」の形になった。

藤原氏の神道は多神教、行為義認の知識教となった。

仏教はグノーシスであり、知識による救いである。

それゆえ、日本は知識教の外貌を持つ国になった。

これは、カムフラージュするためである。

サタンから日本を守るためだ。

贖罪教は、天皇家及びその配下の漢波羅の人々だけに受け継がれた。大嘗祭では、バプテスマが行われる。

天皇陛下は先祖代々、毎日沐浴後、板の間の上で日本国民のために祈ってこられた。

http://www.youtube.com/watch?v=sFy96NceeGY&feature=player_detailpage#t=91s

天皇陛下の行動は、まさに旧約における大祭司のそれである。

「ほかの大祭司たちとは違い、キリストには、まず自分の罪のために、その次に、民の罪のために毎日いけにえをささげる必要はありません」(ヘブル 7・27)

イスラエルの贖罪教の伝統がはるか東の日本において生き延びていた。

(3)

日本は、世界の至聖所であり、悪魔はここを支配すれば全世界支配は完成すると考えているようだ。

しかし、神は、彼らが日本に踏み込んだとたん彼らを崩壊させられた。

デイビッド・ロックフェラーの完全失脚、ロスチャイルド家の崩壊が伝えられている。

(ベンジャミン・フルフォード・ニュースレター:「ロスチャイルド国際金融網の崩壊が世界的に進んでいる」4月16日 Vol. 171)

昨年、まるで「サタンの軍勢に取り囲まれたエルサレム」のように、日本はイルミナティによって包囲され侵略されかかった。

しかし、包囲され侵略されたのはイルミナティのほうだった。

中国が尖閣侵略を狙っているが、これも中国の崩壊を招くだろう。

823 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午後1時36分

タイトル: フリーエネルギーが実現しない限り終末は来ない

マヤの予言によると今年の12月に世界の終わりが来るといふ。

しかし、実際にマヤの子孫はそんなこと信じていない。

誰かが、「世界の終わり」を示すのは、人間を操作するためである。

終わりを指し示すことによってある行動を取らせる。

たとえば、教祖が信者に対して「もうすぐ終わりです。今持っているお金は紙屑になります。はやめに教団に献金して功德を積みなさい」とか。

今は、ファンダメンタリズムのキリスト教がこの教えに占領されている。

もちろん目的は「この世は終わる。だからクリスチャンはそれにタッチすべきではない。ただ待っていればよい」と吹き込むことである。

クリスチャンがこの世のことについて無関心である間に、サタンは自分がやりたいことをどんどんやろうとしている。

私は、「フリーエネルギーが登場するまでは終末はこない」と考えている。

常温核融合とか、藻による石油生産とか、エネルギーがほぼ無料になることによって、世界はパラダイス化する。

ものを生産する際のコストが劇的に下がるからだ。

さらに、パソコンの OS が無料化しない限り終末はこないと思う。

パソコンの OS はトロン開発者が無料化を申し出たように、「水とか空気と同じようなもの」であるから、無料であるべきだ。

これを有料にして世界中から金を集めているビル・ゲイツは悪魔化した。ワクチンを接種させて女性を不妊にしようとしている。

Windows がこれ以上、百害あって一利なしのバージョンアップを繰り返すならば、世界中から「いい加減にせい」と圧力がかかるだろう。

私は、終末なるものがやってくる前に、人類の黄金時代が必ず来ると確信している。

人類史は、至福千年期で終わらねばならない。

その基礎として、エネルギーの無料化にともなう諸経費の劇的な低価格化、パソコン OS の無料化、その他、人々が水や空気のように使用するものに関する無料化が実現しなければならない。

だから、常温核融合や藻による石油生産などの技術は、神があらかじめ予定されたものであると考える。

クリスチャンは、積極的にこれらの分野において発明や研究を行うべきだ。

824 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午後4時37分

タイトル: サタン化する運命にある公立学校は死滅する

=====

英コーンウォール州、宗教教育時間の40パーセント以下を異宗教教育へ

2012年04月17日14時50分

英公立学校の学修シラバスの中に、ドルイド教と魔術教育が初めて含まれることになった。公教育でキリスト教、イスラム教およびユダヤ教と並列して「邪教」と呼ばれる宗教も教えられることになったことについて、英キリスト教会で懸念の声が生じている。16日、米クリスチャンポスト（CP）が報じた。

<http://www.christiantoday.co.jp/article/4425.html>

=====

公立学校が中立ではないことの証拠である。

「中立」とは、悪魔の領域を広めるために作った更地である。

もともとイギリスはキリスト教が支配していた領域であった。

多くの犠牲によってイギリスはキリスト教化された。

しかし、そのキリスト教支配を覆すためにサタンは「中立教」を広めた。

「宗教的に中立な教えを学ばせるべきだ」として、公立学校の生徒に「宗教的中立」の教えが説かれた。

中立教の正体は、人間崇拜教（ヒューマニズム）である。

価値判断の最終権威を人間におく教えである。

人間が、神であれ、世界であれ、あらゆるものの審査役になれるとする教えである。

神をオーディション会場に呼び出して歌ったり踊ったりさせる権威が人間にはあるとする。

ここにおいてすでに「宗教的に中立ではない」。反キリストである。

聖書では、「神を裁く権限は人間にはない」と明示されている。

神を裁く権限を与えたのは、サタンである。

サタンは、アダムとエバに「本当に神はそのようなことを言われたのですか。この実を食べても死にません」と吹き込んだ。

つまり、神の言葉をも裁くことができると人間に誤解させた。

中立教（ヒューマニズム）とは、サタン教である。

だから、公立学校がサタン化するのは避けられない。

しかし、教育がサタン化すればするほど、真剣な親はそのような学校に子供を送らないようにする。

公立学校は死滅する。

公立学校がもし生き残りたいならば、キリスト教を教えよ。

異教を教えることは、自殺行為だ。

クリスチャンは、キリスト教教育で首尾一貫したカリキュラムを作り、徹底した聖書信仰を子供に叩き込むべきだ。

かたや異教を教える公立学校は衰退し、かたや首尾一貫したキリスト教教育をするクリスチャンスクールやホームスクーリングは繁栄する。

このようにして神の国は最終的に勝利する。

前提をしっかり保って、妥協することなく進むべきだ。

825 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月18日(水) 午後7時02分

タイトル: われわれの世界が銀行家による奴隷支配体制であることがよくわかるビデオ

http://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=yp0ZhgEYoBI#t=3048s

この動画は、世界の仕組みを理解するうえで非常に優れていると思います。

中央銀行制度や銀行の信用創造といったこの世界における主要な問題について切り込んでいます。

われわれの世界が銀行家による奴隷支配体制であることがよくわかります。

826 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月19日(木) 午前3時53分

タイトル: スライブの意図

http://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=yp0ZhgEYoBI#t=3048s

この『スライブ』という動画を作ったのは、P&Gの御曹司だという。

かなりのお金がかかっている。CG技術はすばらしい。

ただ、気になるのは、さかんに責任を国際銀行家に集約しようとしていることだ。

悪いのは、ロックフェラーだと。

問題の原因を無国籍の銀行家たちにすべてかぶせて、真の計画の首謀者であるサバタイ・フランキスト派のユダヤ教徒であるロスチャイルドから人々の目を逸らせようとしているのではないか。

この傾向はベンジャミン・フルフォード氏にもみられる。

さかんに「問題はユダヤ人ではない」という。

たしかに、ユダヤ人そのものに問題はない。

これは、リチャード・コシミズ氏も強調している。

ユダヤ人という民族に問題があるのではなく、その民族の主流派が選択した悪魔教に問題があるのだ。

問題は、国際金融家の世界支配ではない。

問題は、彼らを利用して、世界支配を実現しようとする悪魔教徒ユダヤ人にある。

あくまでも、ポイントは宗教である。

根源は、つきつめると、神対悪魔という宗教的な対立に帰結する。

現在、ロスチャイルドは生き延びるために、ロックフェラーを切り捨てようとしている。

責任を銀行家になすりつけて、人々の攻撃をかわそうとしているのではないだろうか。

827 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月19日(木) 午後0時49分

タイトル: 傲慢は破滅に先立つ

(1)

Maxed Out という映画がある。

クレジットカードを通じて、アメリカの貧富が拡大する様子を描いている。

借金は、人を奴隷にする。

人々を支配するために銀行家は、消費者金融に融資し、そして消費者金融は高い利率を設定して人々に金を貸す。

この映画を通して、クレジットカードの普及が、単に社会的ニーズに応じてサービスが拡大したのではなく、人々を故意に破産させて奴隷化するためであるということがわかる。

サタンが背後にいる大手銀行家たちは、安易にクレジットカードを使わせることによって借金の習慣をつけさせようとしている。

サタンはわれわれの無知という隙をつこうとしているのである。

(2)

私は今から10年前に偽クリスチャンを通じて、経済的に破壊された。

彼とHPを作る仕事をしており、それに対する報酬として一定額が支払われることになっていた。

しかし支払日になっても振込みがない。

電話すると必ず支払うという。

ついに一ヶ月が経過した。

その間に、彼は、以前大洋ホエールズの選手だったSという男を連れてきて払えない場合には彼が保障すると言ってきた。

もう一ヶ月が経過した。それでも振込みがない。

電話するたびに「必ず支払うから待ってくれ」という。

Sは何度も都心のファミレスなどに呼び出した。

支払ってくれるかと思ったが、「待ってくれ」ということだった。

彼と S の言葉を信用した私が馬鹿だった。

畏だということに気づかなかった。

たとえば年収の 3 倍の貯蓄でもあれば、2 ヶ月の空白を埋めることは可能だろう。

しかし、自転車操業で、しかも、まったく誰からも、いかなる教会からも、いかなるクリスチャンからも支援も受けていない伝道者がこのような状況のもとでひねりつぶされるのは、時間の問題だった。

私は人を選ぶということができなかつた。

今は過剰なほどに人を見るようになった。

言葉を信用していい人かどうか。

人を選ばずに言葉を信用すると、自分と自分の社会的信用を破壊される。

(3)

TPP が成立すると、これまでアメリカ国内で獲物を探してきた野獣が、日本に大量に上陸することになる。

アメリカではもう食らうべきものがなくなったから、日本で人々を食い散らかそうとしている。

TPP が成立したら、日本はもはや日本ではなくなる。

強欲ユダヤ金融資本家からすれば、日本人など、世の中のことを知らないお坊ちゃんにすぎない。

国の存亡にかかわる問題である。

祈って悪魔の上陸を防止しなければならない。

(4)

パウロは自分の厳しい体験のひとつとして、偽クリスチャンの難を挙げた。

もし、あなたが、私の体験をあざ笑うならば、神は、サタンがあなたを巧妙に罠にはめ、陥れることを許されるかもしれない。

サタンはあなたの一番弱い部分を知っている。

どうやれば落ちるかもよく知っている。

それは、超自然的な攻撃である。

だから、単に「世慣れている」だけではだめだ。

「謙遜になって」自分もいつそのような体験をするかわからないと認識すべきだ。

傲慢になれば、サタンの綱を神が解き放たれる可能性は高くなるだろう。

日本も、このまま神に対して傲慢ならば、神はあえてアメリカに祖国をめちゃくちゃにすることを許されるかもしれない。

時代は10年前と違うのだ。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月19日(木) 午後3時00分

タイトル: 訂正

「自転車操業で、しかも、まったく誰からも、いかなる教会からも、いかなるクリスチャンからも支援も受けていない伝道者」と書きましたが、2000年当時、数人のクリスチャンの方々からご支援をいただいております。現在もご支援をいただいております。変わらぬご厚意と忠実なお働きに感謝にたえません。

大変失礼なことを書いてしまいました。申し訳ございませんでした。

在主

富井 健

842 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月26日(木) 午後10時29分

タイトル: 訂正

「北海道再建主義支援会」を「北海道再建主義協力会」に訂正をよろしくお願い申し上げます。

申し訳ございませんでした。

富井 健

849 投稿者: kusakabemanai

Date: 2012年4月29日(日) 午前10時32分

タイトル: 訂正

彼は、著書 Pearl Harbor: Final Judgement (1992年)において、

→

1944年に米国陸軍長官ヘンリー・L・スティムソンの任命により、1941年の真珠湾攻撃に関する調査を担当したヘンリー・C・クラウゼンは、後に米国南地区のスコティッシュ・ライト最高評議会の最高総司令官になった。彼は、著書 Pearl Harbor: Final Judgement (1992年)において、

875 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年5月2日(木) 午後11時47分

タイトル: 訂正

帽子をかぶるべきではない

→

礼拝において帽子をかぶるべきではない

176 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月9日(金) 午後0時38分

タイトル: ついにイルミナティ失墜の時がきたのか？

世界が動きつつあります。

大変な変動が起こっている。

イルミナティが失墜するかもしれません。

<http://quasimoto.exblog.jp/15394054/>

=====

みなさん、こんにちは。

次はこれである。アメリカの王様、ロックフェラー族の次期総裁の呼び声の高い、ジェイ・ロックフェラーが、世界の若い世代の潮流からついにはじき飛ばされたというニュースである。

このニュースは、ベンジャミン・フルフォード氏のもので、それ以外に今の所情報がないために、真偽のほどは現状では定かではないが、フルフォード氏の言説を仮に信じたとすると、今世界のトップレベルの、言い換えれば、もっとも深い所で、主従関係の激震が走りつつあるということである。そのグループは、ジェット戦闘機も使える立場にあるものどもである。

日本はネオコン NWO/ロックフェラーのアメリカ（すなわち、デービッド・ロックフェラー王国）の従属国家である。前原はネオコン/シオニストの同調者であると見られている。なぜなら、出自の池田大作創価学会とシオニスト（狂信的ユダヤ主義者グループ）はずぶずぶの関係だというのは、周知の事実だからである。

SWCと「創価学会」の連携

一方、小沢一郎は、これまで同じアメリカでもジェイ・ロックフェラーの仲間だと見られていたのである。

このジェイ・ロックフェラーに向かって「あなたの時代は終わった。立ち去れ」と言ったという人物が出て来たというのである。

はたして、これは吉報か？ それとも、凶報か？

これから世界が良い方向へ行くのか？あるいは、さらに悪い方向へ行くのか？

いずれにせよ、判断は自分の頭でする他なはいだらうヨ。以下のものである。

今、世界で何が行われているのか？ 風雲急を告げる混沌の情勢！！

57 カ国会議 J ロックフェラー氏参加拒否される 犯罪銀行家十万人逮捕近し

Benjamin Fulford National emergency committee Aug 30, 2011

09/06/2011

Weekly Geopolitical News and Analysis20110906: Satanic cabal threatens to make San Francisco and Damascus “uninhabitable.”

先週モナコで開催された57カ国の財務代理による「ロックフェラー、ロスチャイルドに支配されない新しい金融システムの秘密会議」について（因みにこの会議にデイビッド・ロックフェラーと菅直人は参加を希望したが断られた。）

Neil Keenan and Keith Scott について【和訳】

親愛なるベンジャミン様

（全ての個人名はその方の仕事と/あるいは生命を守るために伏せてあります）

あなたには私のことはご存じないとおもいますが、私は A と申します。金融（銀行）業界における多大な詐欺行為を終わらせようとする、あなたの長い期間に渡る努力と尽力を賞賛いたします。詐欺行為あまりにも巨大なので、近代金融（銀行）制度がそのものが詐欺だといえるほどです。

先週モナコで、X 氏は会議の出席者の前で彼自身ケースについて発表をしたのです。私はそこにいたので、いまでも高揚感が続いています。私はどの国の大臣が出席したか、どの組織が会議に参加したかはお伝えしません。本当についに、銀行や主要な仲介業者によってなされた詐欺行為が終わりに近づいていることを具体的な証拠を見ることが出来たのです。あなたがおっしゃる通り、57カ国の政府の代表が会議に参加していました。

現在、数百万の家族から財産の略奪に対する責任を取る日が近づいていることを見ることができます。彼らは、誠実なビジネスではなく、詐欺、ごまかし、窃盗を通じて、彼らの利益を拡大させ、銀行家の莫大なボーナスを増加したのです。この数々の窃盗行為を目の当たりにしながら、沈黙を強制させられてきたグローバルアカウント*の保護者の一人として、大変うれしくなり、新しい日がやってくると声と上げたいのです。

訳注：*International Treasury Control (IOTC) 関連のことだと思われる

当初、予定されていた会議の始まり、ジェイ・ロックフェラー氏は会議への出席を要求しました。彼は招待をされていませんでしたし、これは招待者のみの会議だったのです。

X 氏はロックフェラー氏に会議に来ないように告げ、二人は直面したのです。ロックフェラー氏は地面を踏みつけ、いらつきながら、「私が誰か知っているのか?」と言いました。X 氏は、「知っています。あなたは誰でもありません」と、返事をしたのです。ロックフェラー氏は怒鳴り声をあげ、怒り狂ったあとで、X 氏は「古い世界秩序は終わり、新しい世界秩序が始まろうとしている」と話したのです。その後、X 氏はロックフェラー氏に若い世代のための勇敢な新しい世界で、彼のようなミイラはチリとなって消え去れと告げました。ロックフェラーはいったんその場を離れて、彼のセキュリティとともに戻ってきて、無理やり会議に参加しようとしてしました。X 氏は彼のセキュリティを呼び、ロックフェラー氏は文字通り放り出されたのです。私はそこにおいて、それを見ていて、何がおきたのか分かりました。

会議は延期され、海上は船上に変更されました。船は国際水域上に移動したところで、二つのヘリコプターが突然現れ、明らかに会議の妨害を意図していました。数分以内に軍用機が現れ、尾翼を数回下げました。ヘリコプターは明らかに威嚇を受けて、その場を去りました。私たちは軍用機がヘリコプターの背後から、攻撃的な態勢をとっているのを見て、その場を離れないと、打ち落とすといっているのだと理解しました。

それ以上に、その会議において、合意されたことは、あなたが長い間、言い続けてきたことを証明しているように見えます。ビルダーバーグ関係者、三百人委員会、ハザール人、CFR（外交問題評議会）など、BIS（国際決済銀行）、IMF（国際通貨基金）、そして、おそらく世界銀行は時代遅れになります。それ以上のこととして、もしも会計監査が実施されれば、5万人以上の銀行上層部に位置するような人々が逮捕されるでしょう。私は全世界では逮捕者数は10万人近くになると信じています。一所懸命働く人々に騙して、彼らからお金を盗んできた嘘つき、泥棒銀行家連中が捕まると思うと私は自分ひとりだけで喜ぶことはできません。

X 氏はブルドッグのようにたくましく、この男性は特別なものを持っています。（X 氏以外に）一体だれが銀行

によるまた一つの横領、つまり 1335 億ドルの債券の横領が行われているだと考えられたで しょうか？(X 氏以外に) 一体だれが世界にこの債券をありかを突き止められるでしょうか？彼らはこの債券は本物ではないと主張し、イタリア政府は言いたい 放題主張していますが、これらの債券はイタリア財務省に入金記帳され、それから、アメリカの(最近公開された、未使用金の) TARP 資金と呼ばれている口座の存在しています。

X 氏の背後にはよく確認されているように、主要なアドバイザーとして B 氏がいます。X 氏は B 氏を採用したことは賢いことです。私が知っている限り B 氏ほどこれらのグローバル口座と、これらの口座と銀行の詐欺行為の関係について理解している人いません。B 氏は今日最も興味深い人物です。B 氏は Ray C. Dam とは全く別の次元の人間です。X 氏と B 氏は世界をよりよくする挑戦がまっています。彼らは実現するために必要な知識、技術とリソース(ball)を持っています。それ以上に彼らは非常に高潔な人たちであるということです。ハザール人たちはこの世に逃げ場所がないことがわかるでしょう。彼らがどこに行こうとも、何をしようとも彼らは捕らえられ、追跡されます。世界は目を覚ましています。世界はこれらの嘘つきの泥棒どもに対して、同じひどい復讐を望むでしょう。何よりもまず、真実が明らかにされて、この泥棒ねずみたちの隠れ場所がなくなるのです。彼らの友人や知り合いも誰一人として、手助けしないでしょ う。ねずみのように彼らはお互いにのしりあい、大衆の激怒から逃れようとするでしょう。あなたは彼らがどうやって、ずるをして、盗んできたかを明らかにすること助け、多くの人たちをびっくり仰天させるでしょう。

このことがあなたにメールをした趣旨です。B 氏に接触する方法を探してください。この人間の持つ金融詐欺に関する知識は膨大なものです。彼は銀行が何をしているか、そしてどうやって解決するかを知っています。銀行は単に人々だけでなく、政府債権も盗み、多くの国家を倒産させています。止めなければなりません。これが止められることができるということがわかりました。もしも

B 氏について疑問があるのであれば、X 氏に聞いてください。私はあなたが X 氏と話をしていることを存じています。

上級財務担当 V より

注意：悪魔連中を転覆させようと勇気をもった多数のトップレベルの内部担当者が私(ベンフルフォード)に接触を持っています。X 氏と B 氏はその中の二人で、私(ベンフルフォード)とすでに接触しています。

※和訳ボランティア協力して下さった読者の方々、心より御礼申し上げます。

<http://quasimoto.exblog.jp/15394054/>

=====

http://www.youtube.com/watch?v=EGrAqfnx-DU&feature=player_embedded

177 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 9 月 9 日(金) 午後 1 時 10 分

タイトル: 57 か国会議が 40 億人殺害計画者たちを追い出すことに合意

http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=9RcH3XI4wnc

178 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月9日(金) 午後4時27分

タイトル: イルミナティ内部で対立が起きている。

http://www.youtube.com/watch?v=RHqVkJpmiyrQ&feature=player_detailpage#t=1365s

180 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月10日(土) 午後0時59分

タイトル: 今年のビルダーバーグは中止された

ベンジャミン・フルフォードの情報によると、スイスで開かれた今年のビルダーバーグは、中止された。

これは、明らかにイルミナティが弱体化し、混乱していることを示している。

われわれの祈りが聞かれているということではなくて何だろうか。

さらに、続けてイルミナティ崩壊、40億人大虐殺阻止、ロックフェラー、ブッシュら911自作自演事件の犯罪者たちが逮捕され、法のもとに公平に裁かれるように祈ってください。

=====

弁龍民の弁:

<http://p.tl/EXZu>

参加者が逮捕から逃避したため、ビルダーバーグによる会議は中途半端でキャンセルとなった。

ーベンジャミン・フルフォード 2011.06.20

BIS と CIA の情報: 6月9日からスイス・サンモリッツで行われていたビルダーバーグ会議は、ヘンリー・ハインツ・キッシンジャーを含む重要な参加者が逮捕されそうだったため途中でキャンセルとなった。そんなこともあって、重要メンバーである、ドイツ銀行 CEO のジョセフ・アッカーマンとオランダのベアトリクス女王の二人が白龍会に接触し、新しい金融システム構築に協力してもいい、と言ってきた。中国共産党政府を代表する交渉人も、先週白龍会代表者と中国で行った会議で新しい金融システムに対するサポートを表明した。しかし、技術的な作業が多く残されており、これらのチェンジの日付をはっきり述べることは難しい。新しい金融システムが、音も無く徐々に、大っぴらに発表されることもなく導入される事も多いにあり得る。

CIA と BIS からの情報筋によると、サンモリッツでのビルダーバーグ会議の失敗は、ジャーナリストや民衆に対して会議をオープンにするように、とスイス政府が命令したため、としている。

更にこの情報筋によると、参加者の多くが6月13日の月曜日一テンブル騎士団がビルダーバーガーを逮捕するという報復計画一までにスイスから逃げることを決めた、ということだ。この大失態の結果、デービッド・ロックフェラー、ジョージ・ソロスと仲間のハザール・サタニスト達は、最近の歴史では見られない程に孤立している。

この失敗に続いて、イスラエル首相のベンジャミン・ネタニヤフは日本の菅直人に電話し、日本の殆どの原発はイスラエ傘下会社が制御していて金融システムをハザール人に全て渡さないなら核虐殺を起こすと脅した、と日本の軍事諜報からの情報があった。全く同じ恐喝が、ミシシッピ川沿いにある洪水中の原子力発電所にも向けられている。イスラエル人達は、ペンタゴンとロシアの両方から「核による恐喝は、お前等の専売特許じゃない。手を引かないなら覚悟しておけ」という警告を受けている。

中国での会議は、ある意味で、多くの、斬新で重要な情報が示された。まず、イタリアのチアッソで日本人二人がイタリア税関権力から違法拘留を受け、持っていた1345億ドル分のアメリカ債券を盗まれた事件。

その一人であるワタナベ・ミツヨシ（元メリル・リンチ）によると、日韓トンネルに用立てる為に大量のケネディ債を運んでいた、という。

相棒のヤマグチ・アキヒコはヤクザの親分から預かった債券を運んでいた。そのヤクザによると、債券は日本で作った蓄財だという。ディック・チェイニー前副大統領が最近になってその債券を精査し、本物判明するや、5,000億ドル分の債権を詰めた箱を2個持ち去った。ヤクザは『チェイニーが言ったように本物なら、俺もスイスで現金に換えてみてえもんだぜ。』

だが、債券はローマ法王に通ずる P2 フリーメーソン・ロッジと工作員のデービッド・セイルとダニエラ・ダル・ボスコに奪われた。

(つづく?)

http://richardkoshimizu.at.webry.info/201106/article_77.html

=====

181 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月11日(日) 午前0時37分

タイトル: 悪魔が悪魔を追い出しても無駄

世界は、神の創造であるので、サタンは支配を完成することができないのです。

陰謀は必ず失敗する。

バベルの塔は必ず倒れる。

ロックフェラーとキッシンジャーが最後の最後に失敗しそうです。

これは、ロバート・シュラーが最後の最後で失敗したのと平行しています。

これまで世界を牛耳ってきた人々が霊的な世界において倒れた。

それを倒すことができたのは、クリスチャンの祈りです。

これまで、サタニストたちは、ディスペンセーションナリズムを流行させて、クリスチャンを縛ることに成功した。

しかし、われわれがその仕組みを見破って、祈りを開始した。

じつは、クリスチャンこそ、キリストの細胞であり、われわれが祈ることはキリストが祈ることに等しい。

キリストは、神の右に座す世界の王ですから、キリストが祈れば、必ず聞かれる。

だから、「祈りによって山を動かすこともできる」といわれた。

その前に「いちじくの木」の話しが、イスラエルの象徴として出てきたので、山も象徴です。それは、ローマ。

祈りによって当時の世界帝国であったローマも動かすことができる。

われわれが祈ることによって、世界は変わる。

キッシンジャーがすでに米国を裏切って、中国のために働いているという情報もあります。

中途半端な世界を作るのではなく、完全にキリストの世界ができるように祈ってください。

白竜会なるものが何か。

キリストを否定する限り、サタンでしかない。

中国の秘密結社が世界を支配するようになるなって悪夢以外の何者でもない。

サタンは、相続者ではありません。

「柔和なものは幸いである。地を相続するからである。」

182 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月11日(日) 午前8時56分

タイトル: ビルダーバーグに強制介入するスイス国会議員

<http://www.infowars.com/bombshell-swiss-parliamentarians-to-force-way-into-bilderberg/>を
以下翻訳します。

=====

カート・ニンモ

Infowars.com

2011年6月10日

ビルダーバーグ警備員による EU 議員への暴行について

イタリアの政治家で、北部連盟のメンバー、「市民的自由・公正・内政に関する欧州議会委員会」の委員であるマリオ・ボルゲツィオは、昨日、秘密主義のグローバリスト計画に抗議するために会合に入ろうとしたが、ビルダーバーグの警備員に殴られ、逮捕された。驚くべきことに、ボルゲツィオに対する虐待は、米国で報告されなかった。これは、ある米議会議員の殴打が報道されていないのと似ている。Infowars.com は、この問題について詳細にお知らせする。

「ウィー・アー・チェンジ」スイス支部のドミニク・シュライバーがアレックス・ジョーンズショーに本日出演し、「多数のスイスの MPS がビルダーバーグの会員と戦争犯罪者ヘンリー・キッシンジャーらを逮捕するために動いている」と述べた。

6月6日の、ポール・ジョセフ・ワトソンの報道によると、ドミニク・ベッテヒがスイス連邦当局に対して、前米務長官を逮捕するよう要請した。

シュライバーによると、ジュラ州代表ドミニク・ベッテヒとスイス国民協議会のメンバーたちが、ジョージ・W・ブッシュ、ヘンリー・キッシンジャー、ディック・チェイニー、リチャード・パールを含む、戦争犯罪者として国際的に指名手配されている会議参加者の逮捕を要求している。

2月に、ブッシュは、グアタナモ収容所での囚人の処遇や他の戦争犯罪の罪名により、逮捕請求が出たためスイスへの旅行をキャンセルした。

ベッテヒと州指導者たちは、ビルダーバーグ会議への参加を要求しており、1時間以内にグローバリストのグループに対決することを計画している。

Justin.tv で Alex Jones Live ビデオをご覧ください。

ルーカス・ライマンへの Infowars チームによるインタビュー。

キッシンジャーとパールは、ビルダーバーグ会議の常連である。現在セント・モーリッツにいる Infowars チームが、今週前半に、悪名高い新保守主義者パールを発見した。

スイスの政治家ルーカス・ライマンは、アレックスのショーに出演し、「スイス国民党は、国際通貨基金や世界

銀行、ビルダーバーググループに反対する」と言った。ライマンは、ベッテヒや他の州指導者たちと、ビルダーバーグの門までデモ行進を計画している。

スイス国民党は、58人の国民協議会のメンバーと国会議員6人を擁する連邦議会における最大政党である。

ドミニク・ベッテヒによるスイス・ドイツ語の手紙:

手紙の写真

183 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月11日(日) 午後6時13分

タイトル: あまりにもお粗末な政治家の歴史観

「自民党の石原幹事長は10日、青森県弘前市で講演し、発生から10年を迎える米中枢同時テロについて「産業革命から続いた西欧文明、キリスト教支配に対するイスラム圏の反逆で、歴史の必然として起きた出来事ではないか」と述べた。自身の歴史観を披露したものだが、テロを「必然」と表現したことは不適切との批判が出そうだ。

テロ発生当時、行革担当相として首相官邸に駆け付けたエピソードを紹介する中で言及した。石原氏は「これから世界がどんな風になるのか。西欧文明がこれからも世界をリードしていくのか、えらい時代になったと思ったのを今でも鮮明に覚えている」と述べた。

<http://www.47news.jp/CN/201109/CN2011091001000546.html> 」

情報弱者は政治家をやってはだめ。

今のアメリカを支配しているネオコンは、クリスチャンではなく、「ユダヤ人」なの！

しかも、シオニスト。

ユダヤによる世界支配を目指しているが、絶対にユダヤがやっているとはいわない。アメリカの世界支配ともいわない。

「世界を民主化する」という大義名分を掲げている。

この表看板をそのまま信用するのは馬鹿以外の何者でもない。

「そうか！世界の人々を自由にし、民主化するためにアメリカはがんばっているのか」と納得し、イラクの子供たちを殺し、人々を劣化ウラン弾で汚染するのを助けているすべての人間は、のろわれるべき。

米国政府がやることを信用し、それに同調して、武力による侵略を手助けする人間は、その政府と同じ刑罰を受ける。

つまり、無数のイラクの子供たちの死の責任を背負う。

この石原の「キリスト教対イスラム教」の対立構造なんていう米国のシオニストユダヤ人が広めている間抜けな歴史解釈に騙されたもう一人の無学者小沢は、キリスト教を「排他的」で「武力で文化を侵略する教え」などと述べた。

今の日本の知識人は、このような誤解に自らの身をゆだね、自分を次第にカルト化し、正当に文明を評価できなくする傾向にある。

たとえば、小沢は、仏教は、広く異なる文化を受け入れる心の広い宗教であるといった。

——何万ものクリシタンを迫害し、残虐な拷問にかけた徳川幕府は、仏教だったが？

またある著名な歴史家は、多神教は寛容だが、キリスト教は不寛容だといった。

——3百万人のキリスト教徒を殺したローマは、多神教であったが？

批判の対象を間違えて、「だからキリスト教原理主義なるものが世界を侵略してだめにしている」みたいな筋違いの批判をして落ち着く人々が多い。

元来、キリスト教原理主義（ファンダメンタリズム）は、単に「聖書は無謬の神の言葉である」と主張する教派であり、「武力によって覇権を拡大せよ」なんていいません。

ファンダメンタリズムは聖書に従うから、「剣を取るものは、剣によって滅びる。剣を鞘に収めよ」とのイエスの言葉を信じる。

また、「平和を作る者は幸いである。その人は神の子と呼ばれる」との言葉を信じる。

米国宗教右派の武力覇権主義は、聖書とはまったく異なるところから入ったのである。

宗教右派の指導者（パット・ロバートソンやビリー・グラハム）は、フリーメイソンであり、フリーメイソンはルシファーを信じる。

だから、宗教右派は、キリスト教ではない。

キリスト教の仮面をつけた悪魔教である。

自分を偏った理解に陥れるのは、ほかでもない自分であり言い訳はできない。

少し調べるならば、正しい情報にめぐり合うだろう。

人が間違っただけで固執するのは、正しい情報を得る機会がなかったからではなく、間違っただけで「意図的に選んでしまった」からであり、それゆえ自分に責任がある。

184 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月12日(月) 午前6時57分

タイトル: 悪魔に対しては善人に対するように接してはならない

霊的な現象は、日常生活から国際政治まで随所に見られる。

たとえば、あなたの職場や近所に変な人がいないだろうか。

あなたの気に障るようなことをわざとする。

自分が気落ちしているときとか、信仰が弱くなっているときに、その人は不思議と元気づいていないだろうか。

「この人はなぜ自分の内面の状態を知っているのだろうか。」とびっくりしたことはないだろうか。

こちらが弱くなっているときとか、相手に譲歩したようなときに、その人の顔が不気味な薄笑いを浮かべたのを見たことがないだろうか。

われわれは、四六時中霊の世界において戦っている。

サタンは人間を使ってわれわれを攻撃する。

だから、信仰しかないのだ。

信仰だけがこのような攻撃を防いでくれる。

人間に対して譲歩してはならない。

相手の歓心を買おうとか、相手に取り入ろうとしてはならない。

相手は必ずあなたを利用するだろう。

日本は、周辺国の「戦争責任」という名の恫喝におびえてきた。

彼らは、われわれの弱点一人のよさ一を知っている。

だから、南京大虐殺のような虚構を吹き込んだ。

日本人の外交下手は、靈的な世界を知らないところからきている。

悪魔的な人間に対しても、普通の人間と同じ対し方をしている。

悪魔的な人間には、力を示すしかない。

相手に「こいつと問題を起こすとやっかいだ」と思わせるような対策を講じるべき。

素直に金を出せば、どんどんつけこまれる。

日本の外務省は、「架空請求」に金を使って、どんどん深みにはまったナイーブな人に似ている。

悪霊に取り付かれている人間に対処するには、警察に訴えるしかない。

外交では、武力である。

謀略には謀略で返せ。

相手がこちらの弱みを握るなら、こちらも相手の弱みを握って対抗せよ。

185 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月13日(火) 午前5時13分

タイトル: 人間が努力しているのは6日だけである

聖書では人間に属する領域と神に属する領域をしっかりと分けている。

人間が努力しているのは、6日だけである。

残り1日は、神の仕事のために残しておかねばならない。

つまり、人間ができる範囲のことをするのが月曜から土曜まで。

日曜日は、神が仕事をなさる日である。これは、聖なる日である。(*)

われわれは、「人事を尽くして天命を待つ」姿勢でいるべきだ。

人間の側としてすべてを行ったら、結果は委ねるべし。

われわれの側で改革の努力をしても無駄であるならば、そこから離れるべし。

われわれが警告を発した相手が変わらなければそれは、相手の責任であって、われわれのではない。

われわれが警告を発しない場合は、われわれの責任になるが。

きちんと警告をしたにもかかわらず悔い改めない場合は、放置せよ。神が裁かれる。

神は宇宙の法を定められたので、警告を聞かないことには大きな代償が伴うだろう。

(*)

曜日に聖不聖の区別があるわけではない。イエス以降、すべての日は聖なる日であり、安息である。

万物が聖められたからである。

礼拝は日曜日に限定されるというわけではない。

すべての日が礼拝日である。

186 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月13日(火) 午前6時29分

タイトル: イルミナティが内部分裂しつつある

板垣英憲氏によると、ロスチャイルド（欧州）とロックフェラー（北米）の間の確執が今やだれの目にも明らかとなって来たという。

=====

◆フリーメーソン・イルミナティ情報(ニューヨーク発)によると、イルミナティ内部の対立抗争が激化している。

それは、

①A = 世界政府派とB = 世界新秩序派の対立

②C = 長老世代とD = 若手世代の対立「世代間戦争」

という2つの様相を示しているという。

①A = 世界政府派とB = 世界新秩序派の対立抗争は、

A = ジェイコブ・ロスチャイルド

と、

B=デイビッド・ロックフェラー（ロックフェラー3世代5男=末子、本家を僭称）、ジェイ・D・ロックフェラー（ロックフェラー4世（嫡流=当主）

との確執、戦いである。

②C=長老世代とD=若手世代の対立「世代間戦争」は、

C=長老世代=イルミナティをを牛じってきたデイビッド・ロックフェラー（96歳）やジェイ・デビッドソン・ロックフェラー4世（74歳）と

D=若手世代=ナサニエル・フィリップ・ヴィクター・ジェイムス・ロスチャイルド（1971年生まれ、上に姉3人の末っ子、愛称・ナット=東京・帝国ホテルに居住・事務所）

（7番がそう）

らの若い世代との対立である。ジェイコブ・ロスチャイルド4代目男爵（74歳）であり、長老世代に位置していながら、若い世代の養成に力をいる。

<http://quasimoto.exblog.jp/15421801/>

=====

イルミナティが分裂して、対立抗争に発展することを期待する。

内部で互いに消しあって一つの勢力として機能しなくなることを祈る。

ロックフェラー一族が、世界の政治経済文化に対して影響力を行使できなくなることを祈る。

神の国を邪魔するすべての悪魔的勢力が失墜することを祈る。

188 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年9月13日(火) 午後1時50分

タイトル: クリス・バズビーは原発事故放射能はタバコよりも460倍安全と言った！（再送）

（ゴミ文字が入っていたので再送）

バズビーは、ロックフェラーの走狗です。証拠？ シーシェパードの母体である「みどりの政治」運動とかかわっているから。「47万人が被爆するので、北日本には人は住めない。退避しろ！」って間違いでしょう。北日本の人口の6%ががんになるからってなぜ全員が退避しなければならないの？

「全体では 0.13%の発ガン率上昇だから大変だ！」 喫煙による発ガン率上昇は 60%。この人の説明では、福島原発事故は、喫煙よりも 460 倍も安全ということになる。なのに、「北日本から全員退避せよ！」 おかしくないですか？

すべてを選択 - すべての選択を解除

投稿者: kusakabemanai

Date: 2013 年 5 月 3 日(金) 午前 0 時 28 分

タイトル: 正しい教えに戻ることなしに地を従えることはできない

私が伝えている福音は、いくつかの点で人々を怒らせる。

今回の葬式を通じて、クリスチャンの中に敵対心があることが判明した。

しかし、これは、ずっと伝道生活を開始してからあったものだ。

葬儀の喪主に代わって私が遺族代表の挨拶をしたがその内容は次のようなものだった。

1. 御心が天で行われるように、地上でも行われますように。
2. だから全世界が平和になるように。
3. 神の国が発展しますように。
4. 神の御名が褒め称えられますように。
5. 父敏夫と同じように、私たちもこの目的のために働くことができますように。

再建主義のテーマを語った。

ノンクリスチャンもいたが、はっきり語った。

明らかに敵意を感じた。

翌日、嫌がらせも受けた。

なぜ敵意があるかということ、サタンは、御心が世界にならないように働いているからである。

御国が発展しては困るからである。

神の御名ではなく、自分の御名が褒め称えられることを願っているからである。

私は、日本において、御国の拡大、世界征服の教えが大胆に語られるべきだと考えている。

これまでの「天国にいけるために友達に伝道しましょう」の類ではだめだ。

この地上を支配しているサタンを追い出すのである。

それがない限り、世界平和などあるはずがない。

どうか、私たちの活動に参加してほしい。

そして、支援してほしい。

あまりにも間違った教えがはびこりすぎている。

正しい教えに戻ることなしに地を従えよという命令を果たせないからだ。

877 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年5月3日(金) 午後10時03分

タイトル: 前提は必ず結果を生む

今の法律制度は、自然法を基本としている。

つまり、聖書の神が聖書という啓示によって示した法ではなく、自然にアプリアリに存在する法が基本となっている。

しかし、現代のヒューマニズムにおいて「人間理性は、このような法があるかないかを知ることは、基本的に不可能である」とされている。

なぜならば、それは、人間理性が証明できる範囲を逸脱しているから。

超越法については人間理性は判断することはできない。

殺人が悪であるかどうか、科学によって判断できない。

実験観察によってどうやって殺人が悪であると証明できるのか。

つまり、叡智界に属することについては、人間理性では判断できない、とされている。

だから、自然法に基づく現代の法体系も、根拠が薄弱である。

善悪を決断する能力が人間にはないのに、法体系を維持しようとしているからである。

この矛盾した体系は早晩崩壊する。

矛盾しているということは、決定的な弱点である。

われわれは、矛盾したものを永続的に保持できない。

それゆえ、合理的な思想のみが生き残る。

聖書では、人間理性でも善悪を知ることができる。

なぜならば、善悪の知識を持つ神から教えていただくからである。

聖書において啓示された神の基準を受け取るときに、われわれは本当の善悪を知る。

殺人は、罪である。

なぜ罪か。

ヒューマニズムでは不可知である。

しかし、聖書を信じるクリスチャンは正しく答えることができる。

「なぜならば、神がそのようにいわれたから」と。

宇宙の成り立ちを偶然によるとする思想において、善悪はない。

善と悪を区別することはできない。

なぜならば、超越的な存在による創造ではなく、偶然によって宇宙は成立し、われわれも偶然によって誕生したから。

このような存在論によっても、自然法は否定される。

進化論を信じるような人々は、自然法を受け入れてはならない。

善悪を区別することもできない。

だから、法体系を否定しなければならない。

秩序ある社会を期待してはならない。

自分の子供が誘拐犯によって殺害されても文句を言ってはならない。

なぜならば、宇宙は偶然に成立したのだから。

前提は必ず結果を生む。

間違った前提を立てたならば、間違った結果が生じても文句をいえない。

878 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年6月17日(月) 午前2時20分

タイトル: 日本人クリスチャンは世界の指導者として最大の祝福を受ける運命にある

われわれの活動は、福音派など今のキリスト教とは次元が違っていると感じる。

身近な非再建主義者のクリスチャンからの攻撃がすごい。

攻撃といっても、何か具体的に邪魔をすとかではない。

世間体とかこの世の基準で評価し、ひとつひとつの言動においてぶつかるのである。

聖書にしたがって行動することよりも、世間一般の常識に従って行動することを要求される。

しかし、われわれは、神に聖別された者である。

私は、ますます自分を預言者として認識するようになっている。

不思議なもので、昔と違って、できることが非常に限られてきた。

時間がたてばたつほど、行動が限定されてきた。

あのヨナのような。

神からニネベにいて、預言せよと命令された。

逆らって逆方向に進むと嵐に遭遇した。

海中に投げ込まれ、巨大な魚に飲み込まれ、陸に吐き出された。

結局ニネベに行くことになった。

預言者として選ばれた以上、自由はない。

神の御心にしがたって、御心を伝えることしか選択はない。

いくら家族が普通の生活をしてほしいと願っても、そして、自分もそれを望んだとしてそれを行うことは不可能だ。

選ばれてしまったのだ！

私は、再建主義にたった伝道以外に何もしたくない。

論文を書いて学者としてたつことも無駄に思える。

どこかの神学校で教えるなども考えられない。

昔は、いろいろ選択肢があったが、今は、これしかできない。

私の希望は、

1. 聖書にしっかりと立脚した世界観の構築
2. 聖書的クリスチャンによる地上支配
3. 現在世界を支配している邪悪な支配者の滅亡
4. 世界政府計画の挫折
5. 蘇民将来としての日本と日本人の回復
6. 世界の思潮を聖書に基づいて完全に変えること
7. 楽観的終末論の確立

などである。

今後やってくる、黄金の千年紀を支配する基本思想の土台作りをしたいと思っている。

私はこの仕事しかやりたくない。

他の一切の義務から解放されたい。

毎日食べるためにやっている仕事も終わりにしたい。

われわれ日本人のクリスチャンは、黄金の千年紀において中心的な役割を果たすだろう。

米国も中国も廃れる。

米国は別の形で復活しなければならない。

中国は、分裂して小国として並立すべきである。

世界を導く民族は、日本人である。

勤勉、実直、柔和という素質を持つ民族はほかにはいない。

今のイルミナティの支配下において、わが民族性はめちゃくちゃにされようとしているが、蘇民将来として必ず復活するだろう。

蘇民将来の物語は出エジプトのそれと類似している。

日本はイルミナティ米国から解放されるだろう。

イルミナティが滅亡すれば、それまで世界を主導していた原理が、サタン思想に由来していたことが明らかになるだろう。

その場合、世界は何を指導原理として持てばいいのかわからなくなるだろう。

世界の誰も指導的原理を持っていないのだから、聖書的クリスチャンが聖書に基づいて主導する以外にはない。

神の計画では、最終的にはすべての民族が弟子化される。

全世界が、聖書を最終権威として持つ神の支配体制に入る。

これは、絶対に不可避な運命なのである。

神が永遠の昔に設定された歴史の過程であるから絶対に成就する。

最終的に世界はキリストを王として迎える以外にはない。

そこに至る過程において、われわれ日本人のクリスチャンが大きな役割を負っているのは明らかである。

だから、われわれは今、その変革の土台を作らねばならない。

ヴァン・ティルの前提主義に基づく強固な聖書信仰を認識論の土台として据え、その上に、再建主義に基づく世界支配の方法を確立すべきである。

私は自分がそのために神に選ばれたと考えている。

それゆえ、今の時を無駄にしたくない。

できるだけ多くの参考図書英語から翻訳しなければならない。

できるだけ多くの学校を作り、イルミナティのヒューマニズムに基づく今の教育とは完全に別の、聖書的教育を実践しなければならない。

あと何年生きられるかわからないが、時間とお金を一瞬、一円たりとも無駄にせず、徹底して、未来の神の国の発展のために働かねばならない。

このような巨大な使命をわれわれ日本人クリスチャンは与えられているということを自覚してほしい。

全世界の思潮を逆流させるのである。

そして、諸制度をことごとく聖書に基づいて組み替えるのである。

この働きを妨害する人はことごとく自分を痛めつけるだろう。

私は、自分の道を妨害する人々がのろわれてきたのを見てきた。

神の国建設を推進する人々には大きな永遠の栄光が待っている。

それも最大級の祝福である。

永遠の世界において最大級の祝福を永遠に受け続ける権利がわれ日本人クリスチャンには与えられている。

妨害する者にならないで、われわれの仲間になってほしい。

879 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年10月5日(土) 午後2時14分

タイトル: 霊的攻撃がすごい

今、サタンの霊的な攻撃がすごいです。

サイトが完全に見れなくなりました。

プロバイダによると、中国側からの攻撃がすごいそうで、このように表示がされないのはサイバー攻撃だそうです。

復旧はいつになるかわかりません。

祈ってください。

880 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013 年 10 月 5 日(土) 午後 2 時 35 分

タイトル: 神の国が攻撃を受けている

安倍さんの後ろ向き発表の後で大きな霊的反動があるので祈ってください。

チャンネル桜の水島社長も言っていたが、かなりがっかりしたと。

私は、安倍さんが本質的にグローバリストで統一教会との関係があると踏んでいたのもそれほど衝撃はなかった。

しかし、あの決定は明らかに敵に背中を向けた。

今、中国は勢いを取り戻していると思う。

今回の HP へのサイバー攻撃はその表れだろう。

神の国はどのように成長するか。

1. 鳥の攻撃。
2. 日照り
3. 雑草
4. 実を結ぶ土地

種まきのたとえにあるこれら 4 種類の土地。

1. せっかく福音のタネが蒔かれても、すぐにカラスがやってきて食べてしまう。

2. ちょっとした迫害が起きてやめてしまう。まず家族の反対。職場における攻撃。
3. 様々な誘惑。御国に意識を集中させられない。気を散らす物が現れてそちらにエネルギーを分散される。
4. そういった攻撃を耐えて、豊かに実を結ぶ人。

この4に至るには大変なことだ。

だいたいの人が1～3でひっかかって、やめてしまう。

再建主義のように地上に御国をもたらす働きは、必ず反発をくらう。

献身しようとしたら、

「献身するより、献身者を支える仕事をしたほうがいい」と親が忠告する。

「俺は病気だから、そんな勝手なまねはさせん」と威嚇される。

ポスト・ミレを奉じると、

「そんな教えを信じたら、教会が分裂し、崩壊するからやめろ」と言われる。

「ポスト・ミレを信じて無一文になって苦勞するより、プレ・ミレのわれわれの大教団のもとで楽に暮らしたほうがいいんじゃないか」と誘惑される。

その他、無数の攻撃や誘惑が襲ってくる。

あなたがもしこれらのもとにいるなら、それは、あなたの信じている物が本物だからだ。

本当にサタンを攻撃するから攻撃される。

われわれのHPは、管理会社のすべてのページが攻撃を受けている。

おそらくわれわれのページに中国にとって痛い情報があるからだろう。

プロバイダが、「中国からの攻撃がある」と言っていた。

おそらく財務省と中国の関係をとり上げたからではないか。

それ以降、攻撃されている。

こういう中国の攻撃があるということは、霊的な世界において敵が勢いついているということだ。

安倍さんの譲歩が、次々と退潮を引き起こした。

敵の前では絶対に背を向けてはならないという原則を破った。

われわれの場合、「すべてのことは働いて益となる」との約束があるので、攻撃されて、打撃を受けても、それがかえって利益となる。

今回のことで、霊的な攻撃の本質を見抜くことができた。

つまり、結局あの種まきのたとえの状況こそが、神の国の発展なのだと分った。

祈って、HPが見れるように、われわれに対する攻撃を封じ込めてくださるよう祈ってください。

882 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年10月6日(日) 午前0時40分

タイトル: 10月17日は捕囚からの解放の日となるか

「アメリカのデフォルトのタイムリミットである10月17日は、バビロン捕囚からユダヤ人が解放された日でもある!!」(三神たける)

<http://p.tl/IhmL>

紀元前539年・新バビロニア王国を倒したペルシャ国王キュロス2世がバビロンに入城し、バビロンに移住させられていたユダヤ人を解放。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/10%E6%9C%8817%E6%97%A5>

10月17日にアメリカがデフォルトし、国家破産したら、その日が日本の解放の日になるかもしれない。

となれば「やはりわれわれはバビロン捕囚のユダヤ人の末裔だった」という意識が強くなるかもしれない。

実際、日本の近代の歩みはモーセやイスラエルと似ている。

アジア諸国の解放のために戦おうとしたが、逆に住民に危害を加えてしまった。

しかし、日本が欧米列強を駆逐したため、戦後独立運動がさかんになり、アジア諸国が次々と独立を達成。

アメリカのもとで70年の捕囚生活。

バビロン捕囚も70年続いた。

日本がアメリカから独立しようとする、追いかけてくるだろうが、紅海の中で滅んでしまう。

10月17日にデフォルトするかどうか注意しよう。

883 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年10月6日(日) 午前1時09分

タイトル: 10月17日は捕囚からの解放の日となるか (再送)

(一部送れなかったアドレスがありましたので再送します。ミレニアム)

「アメリカのデフォルトのタイムリミットである10月17日は、バビロン捕囚からユダヤ人が解放された日でもある!!」(三神たける)

<http://p.tl/lhmL>

紀元前539年・新バビロニア王国を倒したペルシャ国王キュロス2世がバビロンに入城し、バビロンに移住させられていたユダヤ人を解放。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/10%E6%9C%8817%E6%97%A5>

10月17日にアメリカがデフォルトし、国家破産したら、その日が日本の解放の日になるかもしれない。

となれば「やはりわれわれはバビロン捕囚のユダヤ人の末裔だった」という意識が強くなるかもしれない。

実際、日本の近代の歩みはモーセやイスラエルと似ている。

アジア諸国の解放のために戦おうとしたが、逆に住民に危害を加えてしまった。

しかし、日本が欧米列強を駆逐したため、戦後独立運動がさかんになり、アジア諸国が次々と独立を達成。

アメリカのもとで70年の捕囚生活。

バビロン捕囚も70年続いた。

日本がアメリカから独立しようとする、追いかけてくるだろうが、紅海の中で滅んでしまう。

10月17日にデフォルトするかどうか注意しよう。

884 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013年10月7日(月) 午後3時59分

タイトル: 労働が嫌いな人は飲食禁止

社会保障費が毎年1兆円ずつ増えるので増税？

財務省の理由はこういうものだ。

だったら、社会保障をやめればいい。

30万ももらっている生活保護受給者を減らす。

外国人受給者は帰国させる。

日本の歴史は、「明日食っていけるかどうか」不安の中で暮らした歴史だ。

その当たり前の苦しみを耐えられないなら日本から出て行ってほしい。

この苦しみは、日本だけではない。世界共通の苦しみだ。

日本は、こういう苦しみを避けられる天国ではない。

みんな必死に働いてようやく成立している国である。

勤労者が、不労者よりも苦しいような世の中は土台間違っているのだ。

こういう社会保障こそ共産主義が作りだした癌である。

新自由主義が批判される中で、共産主義の社会保障が見直されている風潮があるが、まったく聖書的ではない。

聖書では「働きたくない者は食べてはならない」とある。

労働が嫌いな人は、飲食禁止。生きていく権利を失う。

人類に与えられた使命は「地を従えよ」である。

労働である。

労働して、神の国を拡大することである。

この使命を無視するようなら死ぬしかない。

885 投稿者: kusakabemanai

Date: 2013 年 10 月 8 日(火) 午前 7 時 45 分

タイトル: わがままな中国は世界の癌

ホームページがまた開けなくなった。

<http://ameblo.jp/takahashisekkei/entry-11616538708.html>

に同じ症状が出ている。

ホームページが開けない。メールの送信ができない。

やはり、中国の攻撃らしい。

中国は、世界の癌。

自分の意思を通すために他人に迷惑をかける。

中華人民共和国が滅亡するようにさらに祈らねばなりません。